

モクレポ



○立野交流施設（立野駅）（熊本県阿蘇郡南阿蘇村）
※令和6年度木材利用推進コンクール（優良施設部門）農林水産大臣賞

令和7年3月

No.42

特集

- 2023年林業産出額の概要
- 適正な木材価格の形成に向けた意見交換の実施
- 「CLT DESIGN AWARD 2024 - 設計コンテスト -」表彰式の開催
- 大阪・関西万博「日本館」完成
- 「令和6年度山村と企業をつなぐフォーラム」の開催

このレポートは、木材需給、木材価格、木材産業の動向等に関するデータを集約・整理し、毎月定期的に公表するものです。林業・木材産業関係者の事業活動に役立てていただくことを目指しています。

【利用上の注意】

1. 原則として毎月中旬に公表。公表日の5営業日前に入手可能なデータを反映しています。
2. 内容については、必要に応じて項目の追加・削除などの変更を行うことがあります。
3. 調査方法の見直しに伴い、データが接続しない場合があります。

特集

1	2023年林業産出額の概要	…1
2	適正な木材価格の形成に向けた意見交換の実施	…2
3	「CLT DESIGN AWARD 2024 - 設計コンテスト-」表彰式の開催	…3
4	大阪・関西万博「日本館」完成	…4
5	「令和6年度山村と企業をつなぐフォーラム」の開催	…5

01 基礎的指標

1	新設住宅着工戸数	…6
2	新設住宅着工床面積 <参考> 非居住用建築物着工床面積	…7
3	木材産業の業況	…9
4	USドル及びユーロ為替相場	…10
5	米国民間新設住宅着工戸数、日本向けコンテナ運賃	…11
6	中国の木材輸入量の動向	…12

02 木材価格情報

1	スギ・ヒノキ原木の主要市場価格	…13
2	木材価格（農林水産統計）	…15

03 木材需給情報

1	製材工場の原木入荷、製品生産等の動向	…25
2	合板工場の原木入荷、製品生産等の動向	…26
3	チップ工場の原木入荷、製品生産等の動向	…27
4	燃料材（国内生産）利用量、紙品種別生産高	…28
5	素材生産量	…29
6	木材生産の産出額	…30

04 林産物輸出入情報

1	林産物輸出額	…31
2	木材輸出額	…32
3	木材輸入額	…33
4	木材輸入量	…34
5	製材・構造用集成材・合板の輸入平均単価	…40

05 特用林産情報

1	特用林産物の国内生産量	…41
2	特用林産物の産出額	…42
3	特用林産物の輸出入量	…43
4	特用林産物の輸出額	…44
5	中国からのしいたけ菌糸輸入量	…47
6	きのこ類の卸売数量・単価	…48

06 セミナー・イベント情報

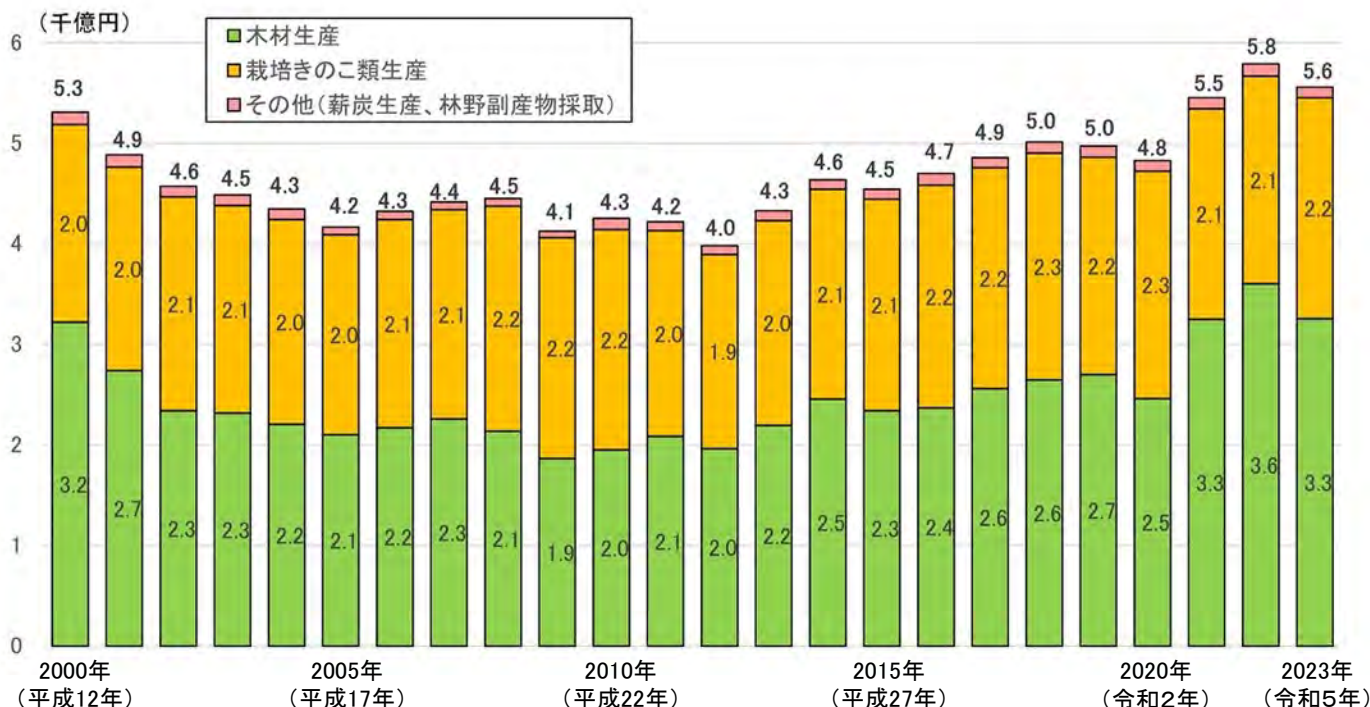
	3月中旬以降の開催情報	…49
--	-------------	-----

お知らせ

	ウッド・チェンジ ロゴマーク活用のご案内	…50
	農林漁業信用基金の林業信用保証のご案内	…51
	製材のJAS認証取得のすすめ	…52
	令和6年4月から相続登記の申請が義務化されました	…54
	みどり認定を受けてみませんか？	…56

- 農林水産省は、各林産物の生産量に価格を乗じて「林業産出額」を推計しており、2025年2月28日に2023年の林業産出額を公表。
- 林業産出額は近年増加傾向で推移。2023年は製材用素材等の価格の低下や生産量の減少等から5,563億円（対前年比96.0%）。
- 林業産出額及び部門別産出額の上位10都道府県は以下のとおり。

林業産出額の推移(全国)



林業産出額及び部門別産出額の上位10都道府県

(億円)

林業産出額			部門別産出額											
都道府県	金額	全国シェア	木材生産			栽培きのご類生産			薪炭生産			林野副産物採取		
			都道府県	金額	全国シェア	都道府県	金額	全国シェア	都道府県	金額	全国シェア	都道府県	金額	全国シェア
長野	609.0	13%	北海道	349.5	14%	長野	540.8	25%	高知	10.8	28%	北海道	6.6	20%
新潟	472.3	10%	宮崎	243.9	10%	新潟	457.3	21%	和歌山	7.8	20%	岩手	2.9	9%
北海道	434.0	9%	岩手	148.6	6%	福岡	129.3	6%	岩手	3.1	8%	長野	2.4	7%
宮崎	294.5	6%	熊本	144.1	6%	北海道	76.7	3%	長野	1.7	4%	兵庫	2.2	7%
岩手	192.3	4%	大分	135.6	5%	静岡	72.2	3%	島根	1.6	4%	山形	1.3	4%
大分	187.5	4%	秋田	106.9	4%	徳島	68.8	3%	宮崎	1.4	4%	新潟	1.1	3%
熊本	164.4	3%	福島	94.3	4%	三重	52.8	2%	千葉	1.3	3%	青森	1.0	3%
福岡	152.9	3%	鹿児島	85.2	3%	大分	50.6	2%	北海道	1.1	3%	福岡	1.0	3%
秋田	146.4	3%	栃木	81.6	3%	宮崎	48.7	2%	熊本	0.9	2%	鹿児島	1.0	3%
福島	133.5	3%	愛媛	77.5	3%	長崎	45.0	2%	大分	0.8	2%	高知	0.9	3%

資料：農林水産省「令和5年林業産出額」

注1：林野副産物採取とは、山林から天然のまつたけや生うるし等採取すること。

注2：都道府県別産出額には、全国値には計上する木材生産におけるパルプ工場へ直接入荷されるパルプ用素材、輸出丸太及び燃料用チップ素材の産出額、薪炭生産におけるまきの産出額、林野副産物採取における木ろう及び生うるしの産出額を計上しない。

また、全国値には計上しない木材生産における他都道府県に販売されたしいたけ原木の産出額を計上する。

注3：順位付けは、秘密保護法統計数値を公表していない都道府県を除いたものであり、原数値(万円)により判定した。

林業産出額の詳細は、次のURLをご覧ください。

http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/ringyou_sansyutu/index.html



特集-2 適正な木材価格の形成に向けた意見交換の実施

- 令和7年1～2月に、中央及び全国7地区で「国産材の安定供給体制の構築に向けた需給情報連絡協議会」を開催。
- 同協議会では、木材需給情報の共有に加えて、適正な木材価格の形成に向けた意見交換を初めて実施。

令和6年度 需給情報連絡協議会の趣旨

- 国産材の持続的な供給には、再生林の確保が重要だが、丸太の販売収益では再生林経費を賄えない状況。
- 近年、素材生産の形態が間伐から主伐にシフトしつつあるが、森林育成には長期間を要することから、木材の販売者と購入者ともに、再生林を含む森林育成のコスト構造を理解しにくい構造。
- このため、協議会では、適正な木材価格の形成に関する事前アンケートと意見交換を実施。

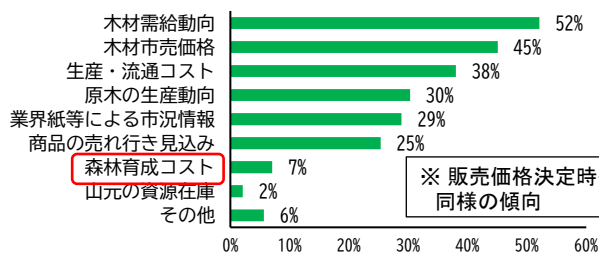
「国産材の安定供給体制の構築に向けた需給情報連絡協議会」

川上から川下までの幅広い関係者が木材需給等について情報交換を図るため、中央及び全国7地区で毎年開催。

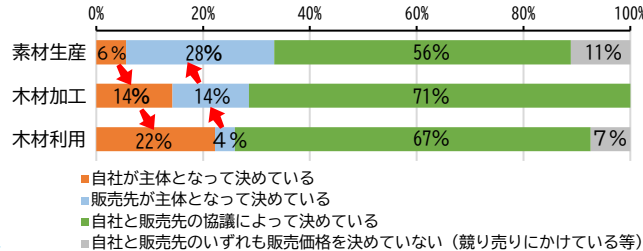
事前アンケートの結果

- 木材の価格決定に当たっては、いずれの取引段階においても、再生林経費は意識されない傾向。
- 販売価格は、協議によって決められているものの、川上側の価格決定力は弱い傾向。

○ 木材の購入価格決定の際に参考とする情報



○ 販売価格の決定主体



川上から川下までの関係者が、再生林を含む森林育成コストへの理解を深めた上で、木材価格を決定することが重要。

意見交換の結果

- 川上：人件費、機械費、物流費、獣害対策等により、木材生産コストは上昇傾向。
- 川中：川下はコストダウンの要請ばかりで、生産コストを価格に反映しにくい。無理にコストを転嫁すれば、輸入材や他資材に需要がシフトするおそれ。
- 行政等：再生林経費を全額支援している地域でも、再生林が進まない。

- 所有森林の価値認識や、木材生産コストの明確化、公正取引ルールの徹底等を通じた、売り手側の価格交渉力の向上が重要。
- 再生林確保のためには、価格のみならず、森林所有者の意識向上、再生林の低コスト化、労働力確保、獣害対策等、総合的な取組を進めることが必要。

林野庁が作成したチラシ「持続可能な木材供給に向けて」も活用して、木材生産コストへの理解を深めた上で、適切な価格交渉を実施願います。



チラシ「持続可能な木材供給に向けて」

① 需給情報連絡協議会の詳細は、次のURLをご覧ください

<https://www.rinya.maff.go.jp/j/mokusan/ryutsu/kyougikai.html>

② チラシ「持続可能な木材供給に向けて」は、次のURLをご覧ください

[making-fair-price.pdf](#)



①



②

- 3月7日に、日本CLT協会が「CLT DESIGN AWARD 2024－設計コンテスト－」表彰式を開催。募集テーマ「地域の交流場となる図書館」の下、6点を表彰。
- 農林水産大臣賞の作品は、CLTの組合せにより自然光を採り入れる屋根が特徴的。

■「CLT DESIGN AWARD」とは

- 「CLT DESIGN AWARD」は、日本CLT協会の主催により、創造性に富み、環境に配慮した実現性のあるCLT建築物の設計提案を表彰するコンテスト。
- 2015年から、前身となるコンテストを開始。今回で10回目。
- 今回のテーマは「地域の交流場となる図書館」。応募139点から、以下の6点を表彰。



■ 受賞作品一覧

賞	作品名	応募者	
		所属	氏名
農林水産大臣賞	「城下町に建つ「暮らし」と「観光」を結ぶ図書館」	株式会社浦野設計	指原豊 指原香菜子
国土交通大臣賞	「未来を育む知の森」	佐藤俊文建築設計事務所 アトリエ ユルリ	佐藤俊文 千葉遥
環境大臣賞	「大屋根の図書館」	株式会社日建設計	藤井理央
日本CLT協会賞	「図書の森を漂う-CLT積層柱とCLT耐力棚でつくる図書空間-」	有限会社ビルディングランドス ケーブー級建築士事務所	吉田京平
日本CLT協会賞	「本を通して市民がつながる「まちづくりシェアライブラリー」	一級建築士事務所アーキショップ	瀬川康秀
日本CLT協会賞学生賞	「繋がり余白-自分の好きを投影するCLTパネル-」	日本大学大学院 生産工学部 研究科 建築工学専攻	三須隆大

■ 農林水産大臣賞

作品名 「城下町に建つ「暮らし」と「観光」を結ぶ図書館」

受賞者 指原 豊・指原 香菜子 ((株)浦野設計所属)

想定箇所 愛知県犬山市

構造等 2階建て、木造+鉄骨造
(延床面積:3,000㎡、CLTの想定使用量:1,124㎡)

コンセプト 犬山に関する歴史や自然、産業などの図書を集約し、市民も観光客も利用できる市立図書館の分館を国宝犬山城の城下町、観光のメインストリートである本町通につくる提案。市民と観光客がひとつの空間で共に過ごし学ぶ場をつくることで犬山への愛着が生まれ「暮らし」と「観光」のバランスのよい発展につながってゆく。

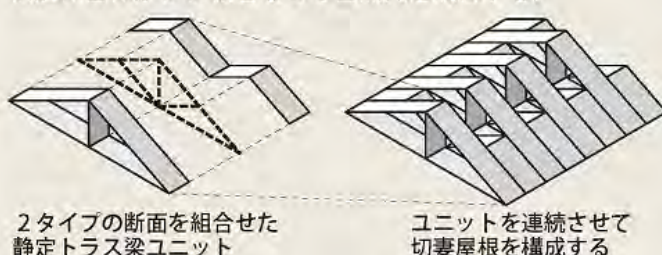
ポイント 広い空間をあらわしにするなど、木材の良さを最大限発揮させた空間とCLTを活かした屋根の構造等



図書閲覧エリアの断面模型



「板」の構造体である CLT の特徴を活かし、屋根の構造
構造体自体がレフ板となって自然光を制御する。



受賞作品及びその詳細については、日本CLT協会ウェブサイトをご覧ください
<https://clta.jp/news/detail/clt-design-award-2024result/>



特集-4 大阪・関西万博「日本館」完成

- ・ 2月28日に、大阪・関西万博の会場で、CLTを多用した「日本館」が竣工。
- ・ 同館では、内外壁にCLT約1,600m³（約1,100枚）を使用。
- ・ 使用したCLTは、会期終了後、再利用される予定。

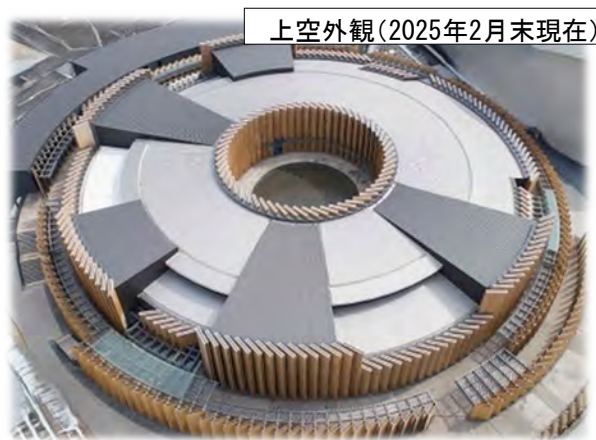
■ 日本館におけるCLTの活用

- ・ 本年4月13日から10月13日に大阪市夢州で開催される「大阪・関西万博」では、「大屋根リング(注参照)」に加えて、日本政府が出展する「日本館」でもCLT(直交集成板)を多用。同館は、2月28日に竣工。
- ・ 同館は、鉄骨造+木造(CLT活用)の地上2階建て、床面積約11,192m²。コンセプトは「循環」。
- ・ 内外壁には、国産スギ材(中国、四国、九州地域)を原料とするCLTを約1,100枚(約1,600m³)使用。
- ・ 会期終了後、解体や転用を容易にできるよう、CLTは鉄骨にボルト・ビス止め。
- ・ 再利用に向けて、令和3年に(一社)日本CLT協会が「CLT再利用パートナー」を公募。以下の8企業体、5自治体が参画(2025年2月末現在)。具体的な活用方法は、各パートナーで検討中。
 - ・ 企業 : (株)エヌ・シー・エヌ、(株)奥村組、積水ハウス(株)、大東建託(株)、(株)竹中工務店、日本ノボパン工業(株)、西尾レントオール(株)、ライフデザイン・カバヤ(株)
 - ・ 自治体 : 茨城県境町、岡山県真庭市、香川県小豆島町、高知県、和歌山県串本町

■ 日本館近景



正面外観(2025年1月9日現在)



上空外観(2025年2月末現在)

提供: 経済産業省

(注)「大屋根リング」の概要

- ・ 世界最大級の木造建築物で、1周約2km(内径約615m、幅約30m、高さ約12m)。同屋根は、2月27日に竣工。
- ・ 屋上「スカイウォーク」は、人々が自由に行き交う「回遊路」。
- ・ 木材使用量は、約27,000m³で、デッキやスロープにCLT、柱・梁に集成材を使用。
- ・ 樹種は、スギ、ヒノキ、オウシュウアカマツ。



提供: 2025年日本国際博覧会協会

日本館の詳細は、EXP02025大阪・関西万博日本政府館公式サイトをご覧ください
<https://2025-japan-pavilion.go.jp/>



特集-5 「令和6年度山村と企業をつなぐフォーラム」の開催

- 林野庁は、2025年2月7日に、木材会館（東京都江東区）において、「令和6年度山村と企業をつなぐフォーラム」を開催。
- 同フォーラムは、森林サービス産業に取り組んでいる山村地域と森でのプログラムを研修等に活用したい企業等をつなぐことを目的。企業、森林サービス産業推進地域の関係者、自治体など、会場で105名、オンラインで175アカウントが参加。
- 第1部では、滝波副大臣が主催者挨拶を行った後、経営課題を解決する手段としての森のプログラムの活用意義に関する基調講演、企業による活用事例の発表、11の森林サービス産業推進地域からのプレゼンテーション等を実施。
- 第2部では、森林サービス産業推進地域毎にブースを設置し、企業等と交流。

■ 第1部講演・発表内容

- 基調講演**では、**特定非営利活動法人 Nature Service 共同代表理事 赤堀哲也氏**から、**経営課題を解決する手段としての森のプログラムの活用意義**について、経営者としての自身の体験も交えつつ、エビデンスを示しながら説明。
- 企業による活用事例**として次の2社から発表。
 - ①**TDKラムダ株式会社**：長野県信濃町の社有林を活用し、新入社員など若年層の研修に森のプログラムを導入。**連帯感の醸成や心の健康づくりに効果**を感じることや**3年以内離職率も低減**。
 - ②**大成建設株式会社**：**サステナビリティマインドの醸成、チームビルディング等の強化、自社事業への関心と理解の醸成**が目的。グリーンインフラ推進協定を締結している山梨県小菅村において、森林整備等の体験型の研修プログラムを実施し、**参加者の9割が満足**。
- 株式会社JTB総合研究所**から、林野庁事業で実施した森のプログラム導入企業へのアンケート調査結果を元に、**森のプログラム活用による効果事例から考える企業メリット**を発表。
- 11の**森林サービス産業推進地域※**から、**各地域で提供しているプログラムや地域の魅力**について、プレゼンテーション。

※山形県上山市地域、長野県信濃町地域、長野県小海町地域、長野県木曽町地域、山梨県小菅村地域、東京都奥多摩町地域、東京都檜原村地域、静岡県伊豆市地域、愛知県岡崎市地域、京都府南丹市地域、岡山県西粟倉村地域



主催者挨拶を行う滝波副大臣

■ 会場の様子



第1部での赤堀氏による基調講演。KPIの設定例について参考になったとの声が多数聞かれた。



第2部での森林サービス産業推進地域と企業等の交流。終了時刻まで積極的に交流する姿が見られた。

■ 参加者の声

- ・ 地域ごとの取組が聞けて、たいへん参考になった（企業）
- ・ 各ブースとも資料が用意されており、それぞれの熱意を感じた（企業）
- ・ 参加地域との交流もでき、企業のニーズも担当者の方と話せたのでよかった（推進地域）
- ・ 様々な推進地域や企業の方と交流ができた（コーディネーター）

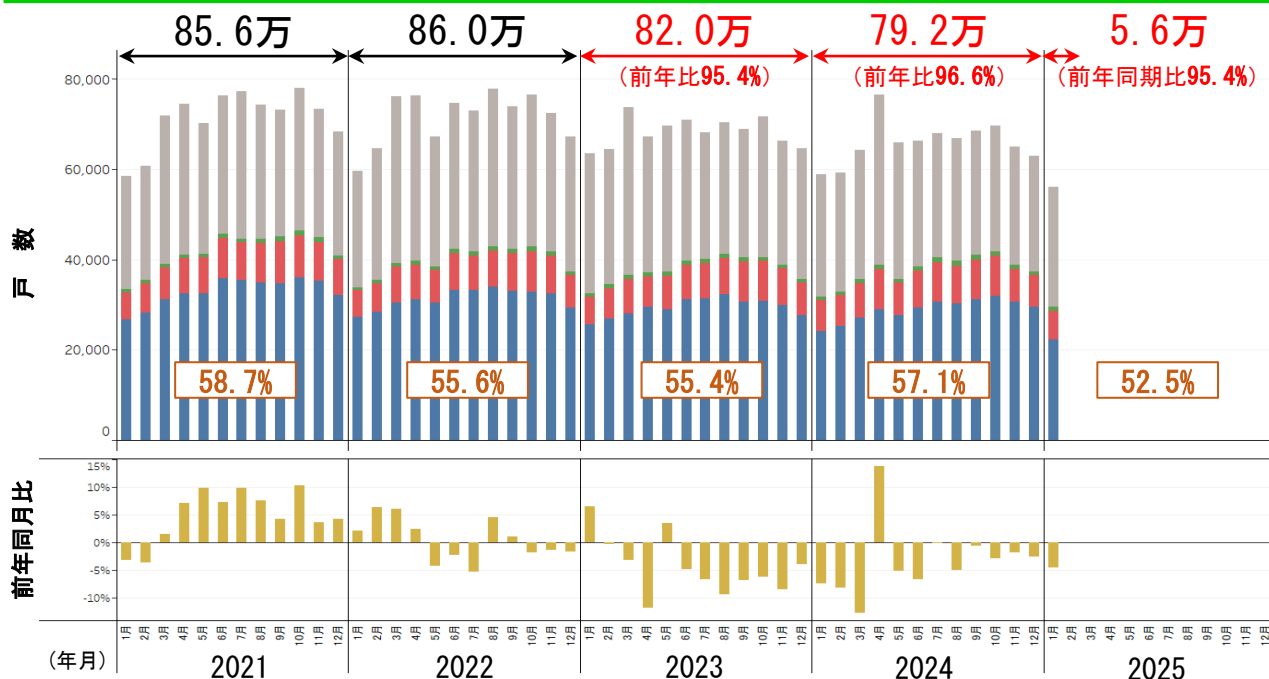
本フォーラム資料や森林サービス産業推進地域などの詳細は、次のURLをご覧ください。

<https://www.rinya.maff.go.jp/j/sanson/kassei/sangyou.html>



基礎的指標-1 新設住宅着工戸数

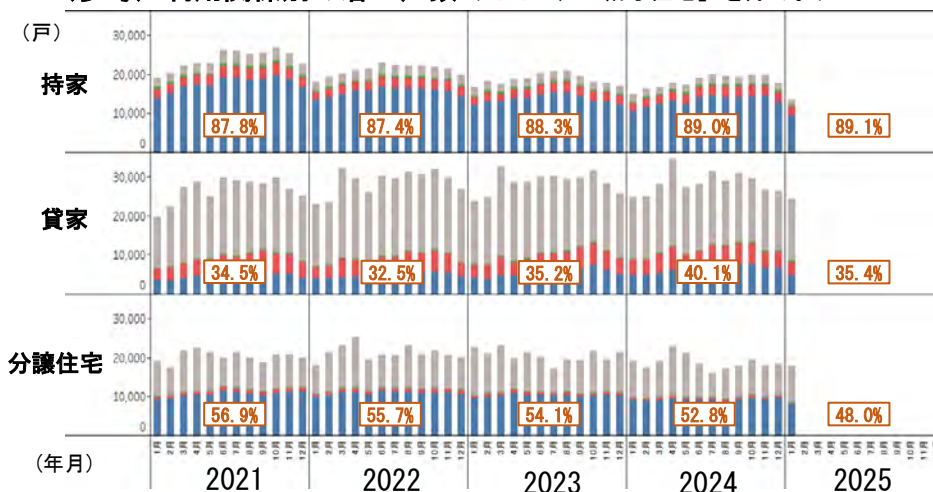
- 2024年の新設住宅着工戸数は、79.2万戸（前年比96.6%）、このうち木造住宅は、45.2万戸（同99.5%）。
- 2025年1月の新設住宅着工戸数は、5.6万戸（前年同期比95.4%）、このうち木造住宅は、2.9万戸（同92.8%）。



(単位：戸)

構造別の着工戸数	2025年 1月	2024年 同期	2024年 同期比	2023年 同期	2023年 同期比
合計	56,134	58,849	95.4%	63,604	88.3%
■ 非木造	26,671	27,095	98.4%	31,095	85.8%
木造	29,463	31,754	92.8%	32,509	90.6%
■ 木造プレハブ	793	674	117.7%	682	116.3%
■ 2×4	6,450	6,859	94.0%	6,134	105.1%
■ 在来軸組	22,220	24,221	91.7%	25,690	86.5%
□ 木造率	52.5%	54.0%		51.1%	

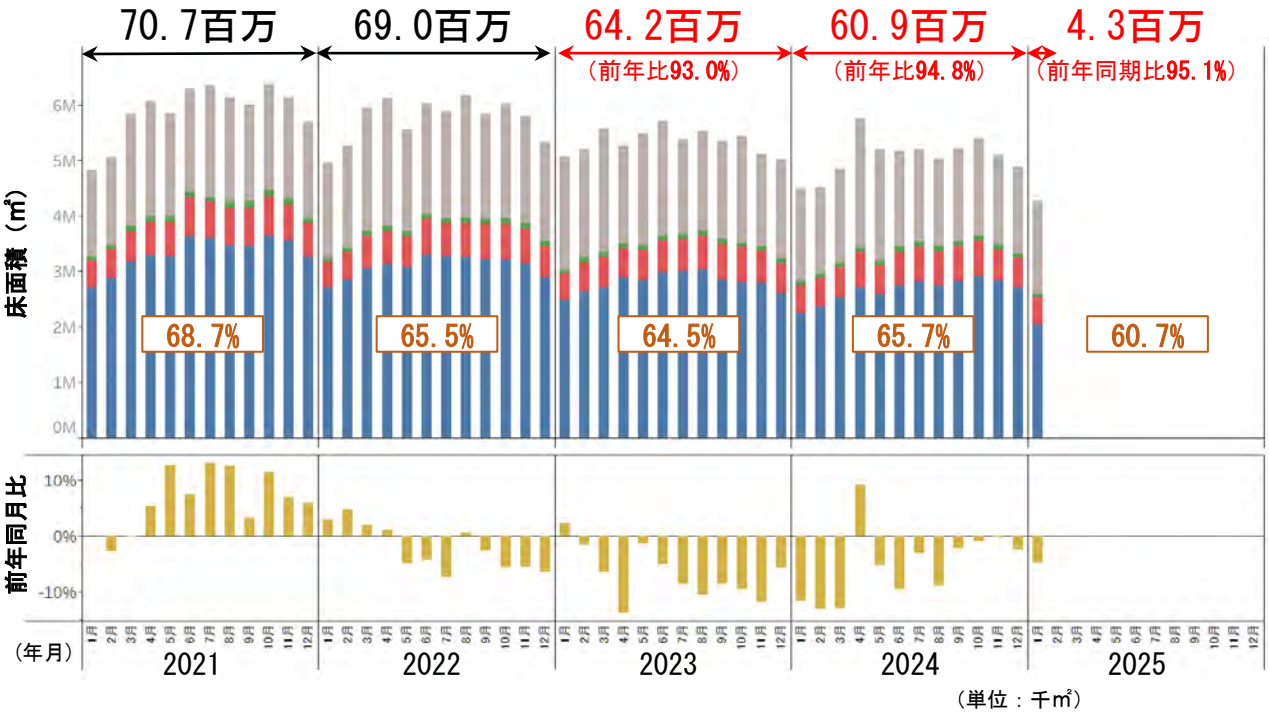
(参考) 利用関係別の着工戸数（ただし、「給与住宅」を除く。）



資料：国土交通省「住宅着工統計」

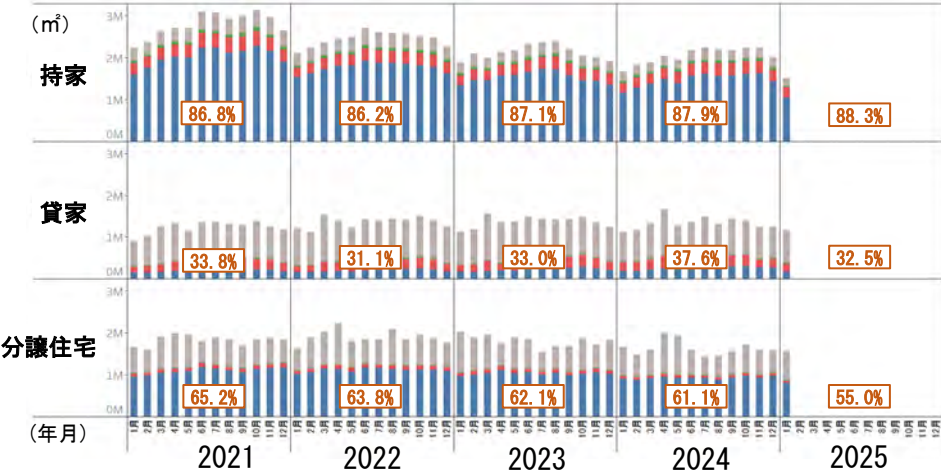
基礎的指標-2 新設住宅着工床面積

- 2024年の新設住宅着工床面積は、60.9百万㎡（前年比94.8%）、このうち木造住宅は、40.0百万㎡（同96.5%）。
- 2025年1月の新設住宅着工床面積は、4.3百万㎡（前年同期比95.1%）、このうち木造住宅は、2.6百万㎡（同92.0%）。



構造別の 着工床面積	2025年 1 月	2024年 同期	2024年 同期比	2023年 同期	2023年 同期比
合計	4,273	4,491	95.1%	5,075	84.2%
■ 非木造	1,680	1,674	100.4%	2,048	82.0%
■ 木造	2,593	2,817	92.0%	3,028	85.6%
■ 木造プレハブ	70	65	107.2%	68	102.9%
■ 2 × 4	482	502	96.0%	478	100.8%
■ 在来軸組	2,041	2,250	90.7%	2,482	82.3%
□ 木造率	60.7%	62.7%		59.7%	

（参考）利用関係別の着工床面積（ただし、「給与住宅」を除く。）



資料：国土交通省「住宅着工統計」

＜参考＞非居住用建築物着工床面積

(単位:千㎡、%)

年次	月	合計		構造別			
				木造		非木造	
			前年比		前年比		前年比
2021年	1	3,364	113	246	108	3,118	114
	2	3,345	93	241	105	3,104	92
	3	4,272	115	287	103	3,984	116
	4	4,207	103	347	111	3,861	102
	5	4,277	105	307	119	3,970	104
	6	4,275	113	327	94	3,948	114
	7	4,082	106	344	107	3,738	106
	8	3,127	85	299	81	2,828	86
	9	3,700	95	307	74	3,394	98
	10	5,328	147	341	85	4,987	154
	11	3,737	111	293	85	3,444	114
	12	4,747	133	281	91	4,465	137
2022年	1	3,237	96	214	87	3,023	97
	2	3,711	111	223	93	3,488	112
	3	3,627	85	244	85	3,384	85
	4	4,866	116	285	82	4,581	119
	5	3,920	92	318	104	3,602	91
	6	4,788	112	349	107	4,438	112
	7	4,983	122	346	101	4,637	124
	8	3,980	127	327	109	3,653	129
	9	3,589	97	354	115	3,236	95
	10	3,599	68	300	88	3,299	66
	11	3,512	94	299	102	3,213	93
	12	3,391	71	256	91	3,134	70
2023年	1	3,898	120	216	101	3,682	122
	2	3,570	96	224	100	3,346	96
	3	2,803	77	226	93	2,577	76
	4	4,804	99	306	107	4,498	98
	5	3,254	83	325	102	2,930	81
	6	3,148	66	315	90	2,834	64
	7	3,612	72	278	80	3,333	72
	8	3,523	89	332	102	3,191	87
	9	3,617	101	342	97	3,275	101
	10	4,622	128	292	97	4,330	131
	11	3,170	90	297	99	2,873	89
	12	3,426	101	254	99	3,172	101
2024年	1	3,269	84	199	92	3,071	83
	2	3,105	87	192	86	2,913	87
	3	3,242	116	212	94	3,030	118
	4	4,045	84	272	89	3,773	84
	5	2,874	88	297	91	2,577	88
	6	3,394	108	293	93	3,100	109
	7	3,294	91	285	103	3,009	90
	8	3,053	87	273	82	2,780	87
	9	3,480	96	286	84	3,194	98
	10	3,361	73	279	96	3,081	71
	11	3,149	99	293	99	2,856	99
	12	2,935	86	255	100	2,680	84
2025年	1	2,487	76	201	101	2,286	74
2021年計		48,461	110	3,620	95	44,841	111
2022年計		47,203	97	3,515	97	43,688	97
2023年計		43,447	92	3,407	97	40,041	92
2024年計		39,201	90	3,136	92	36,064	90
2021年	第1四半期	10,981	107	774	105	10,206	107
	第2四半期	12,759	107	981	107	11,779	107
	第3四半期	10,909	96	950	86	9,960	97
	第4四半期	13,812	131	915	87	12,896	136
2022年	第1四半期	10,575	96	681	88	9,895	97
	第2四半期	13,574	106	952	97	12,621	107
	第3四半期	12,552	115	1,027	108	11,526	116
	第4四半期	10,502	76	855	93	9,646	75
2023年	第1四半期	10,271	97	666	98	9,605	97
	第2四半期	11,206	83	946	99	10,262	81
	第3四半期	10,752	86	952	93	9,799	85
	第4四半期	11,218	107	843	99	10,375	108
2024年	第1四半期	9,616	94	603	91	9,014	94
	第2四半期	10,313	92	862	91	9,450	92
	第3四半期	9,827	91	844	89	8,983	92
	第4四半期	9,445	84	827	98	8,617	83

資料：国土交通省「建築着工統計調査報告」

基礎的指標-3 木材産業の業況

- 2024年の木材産業の倒産件数は25件（前年比93%）、負債金額は2,774百万円（同52%）。
- 2025年1月の木材産業の倒産件数は1件（前年同期比100%）、負債金額は20百万円（同12%）。

年・月		企業倒産状況							
		全 企 業				木材・木製品製造業			
		件数 (件)	前年 比(%)	負債金額 (百万円)	前年 比(%)	件数 (件)	前年 比(%)	負債金額 (百万円)	前年 比(%)
2022年	1	452	95	66,940	82	1	50	13	7
	2	459	103	70,989	105	0	-	0	-
	3	593	94	169,673	120	4	133	2,010	615
	4	486	102	81,253	97	2	50	2,900	5,800
	5	524	111	87,380	52	1	100	180	150
	6	546	101	1,232,583	1,798	0	0	0	0
	7	494	104	84,570	118	0	-	0	-
	8	492	106	111,428	122	1	100	1,880	18,800
	9	599	119	144,871	159	1	50	45	20
	10	596	114	86,995	88	1	-	200	-
	11	581	114	115,589	123	1	-	86	-
	12	606	120	79,172	85	1	100	331	331
2023年	1	570	126	56,524	84	3	300	230	1,769
	2	577	126	96,580	136	1	-	154	-
	3	809	136	147,434	87	4	100	1,340	67
	4	610	126	203,861	251	3	150	1,122	39
	5	706	135	278,734	319	2	200	270	150
	6	770	141	150,947	12	3	-	571	-
	7	758	153	162,137	192	3	-	339	-
	8	760	154	108,377	97	2	200	140	7
	9	720	120	691,942	478	0	0	0	0
	10	793	133	308,010	354	0	0	0	0
	11	807	139	94,871	82	1	100	50	58
	12	810	134	103,228	130	5	500	1,106	334
2024年	1	701	123	79,123	140	1	33	166	72
	2	712	123	139,596	145	1	100	90	58
	3	906	112	142,252	96	2	50	108	8
	4	783	128	113,423	56	4	133	1,161	103
	5	1,009	143	136,769	49	4	200	184	68
	6	820	106	109,879	73	0	0	0	0
	7	953	126	781,206	482	3	100	189	56
	8	723	95	101,370	94	2	100	35	25
	9	807	112	132,754	19	1	-	50	-
	10	909	115	252,913	82	1	-	30	-
	11	841	104	160,223	169	4	400	576	1,152
	12	842	104	194,030	188	2	40	185	17
2025年	1	840	120	121,449	153	1	100	20	12
2022年計		6,428	107	2,331,443	203	13	68	7,645	177
2023年計		8,690	135	2,402,645	103	27	208	5,322	70
2024年計		10,006	115	2,343,538	98	25	93	2,774	52
2022年	第1四半期	1,504	97	307,602	106	5	100	2,023	399
	第2四半期	1,556	104	1,401,216	436	3	30	3,080	89
	第3四半期	1,585	110	340,869	135	2	67	1,925	802
	第4四半期	1,783	116	281,756	99	3	300	617	617
2023年	第1四半期	1,956	130	300,538	98	8	160	1,724	85
	第2四半期	2,086	134	633,542	45	8	267	1,963	64
	第3四半期	2,238	141	962,456	282	5	250	479	25
	第4四半期	2,410	135	506,109	180	6	200	1,156	187
2024年	第1四半期	2,319	119	360,971	120	4	50	364	21
	第2四半期	2,612	125	360,071	57	8	100	1,345	69
	第3四半期	2,483	111	1,015,330	105	6	120	274	57
	第4四半期	2,592	108	607,166	120	7	117	791	68

資料：東京商工リサーチ「TSR情報（全国企業倒産状況）」

- 2025年2月の為替相場は、1ドル151.96円、1ユーロ155.60円。



(単位:円)

年 月	USDドル	ユーロ
2020年1月	109.34	120.30
2月	109.96	120.32
3月	107.29	119.55
4月	107.93	116.00
5月	107.31	119.13
6月	107.56	121.08
7月	106.78	124.13
8月	106.04	125.47
9月	105.74	124.17
10月	105.24	122.14
11月	104.40	124.38
12月	103.82	126.95
2021年1月	103.70	126.48
2月	105.36	129.15
3月	108.65	129.80
4月	109.13	131.99
5月	109.19	133.74
6月	110.11	131.58
7月	110.29	130.11
8月	109.84	129.69
9月	110.17	129.86
10月	113.10	132.77
11月	114.13	128.41
12月	113.87	130.51
2022年1月	114.83	128.66
2月	115.20	129.34
3月	118.51	136.70
4月	126.04	135.83
5月	128.78	137.76
6月	133.86	142.67
7月	136.63	137.25
8月	135.24	139.03
9月	143.14	142.32
10月	147.01	147.59
11月	142.44	143.58
12月	134.93	141.47

(単位:円)

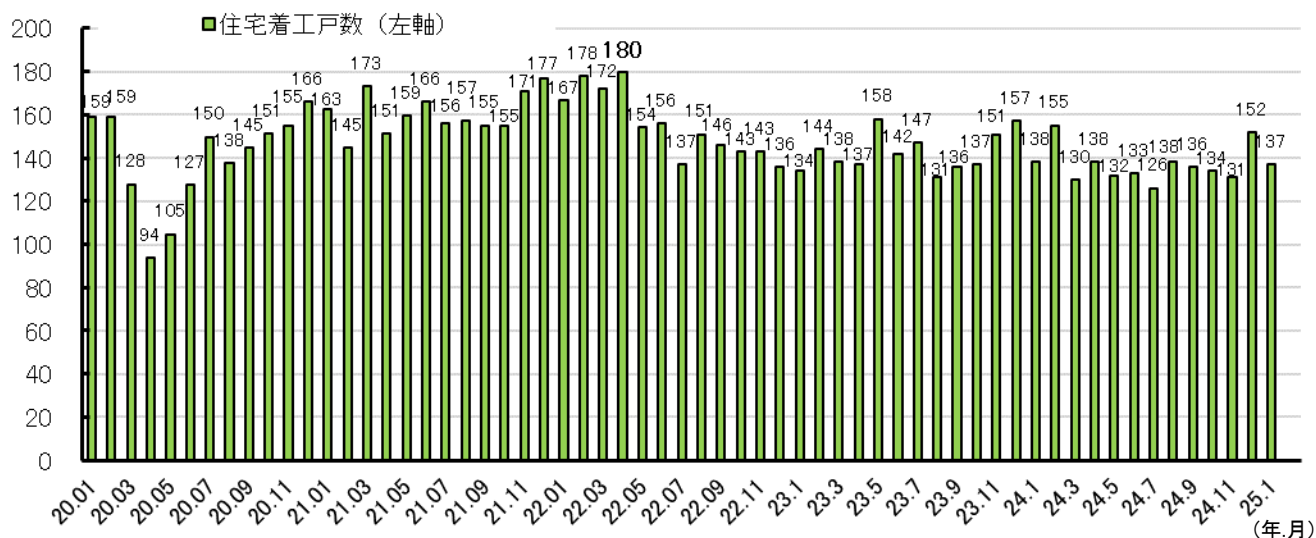
年 月	USDドル	ユーロ
2023年1月	130.20	141.56
2月	132.68	144.61
3月	133.85	145.72
4月	133.33	148.04
5月	137.37	150.04
6月	141.19	157.60
7月	141.21	155.35
8月	144.77	159.84
9月	147.67	158.00
10月	149.53	158.66
11月	149.83	161.51
12月	144.07	157.12
2024年1月	146.57	159.97
2月	149.42	163.25
3月	149.63	163.24
4月	153.43	168.12
5月	156.13	169.78
6月	157.82	172.33
7月	158.06	164.89
8月	146.23	160.44
9月	143.38	159.43
10月	149.63	166.73
11月	153.72	159.20
12月	153.72	164.92
2025年1月	156.49	160.36
2月	151.96	155.60

資料：USドルは日銀 主要時系列統計データ表 為替相場（東京市場 スポットレート 中心相場 月中平均）、ユーロは日銀「金融経済統計月報」対顧客為替相場。

- 2025年1月の米国の住宅着工戸数（年率換算、戸建て計）は、前月比90%の約137万戸。
- 日本向けコンテナ運賃は、欧州発、米国発ともに一時期高騰していたが、2023年末時点で概ね元の水準に回復。2024年1月以降は、紅海でのフーシ派攻撃によるサプライチェーンの混乱の影響で欧州発コンテナ運賃が一時期高騰。

○米国における住宅着工戸数

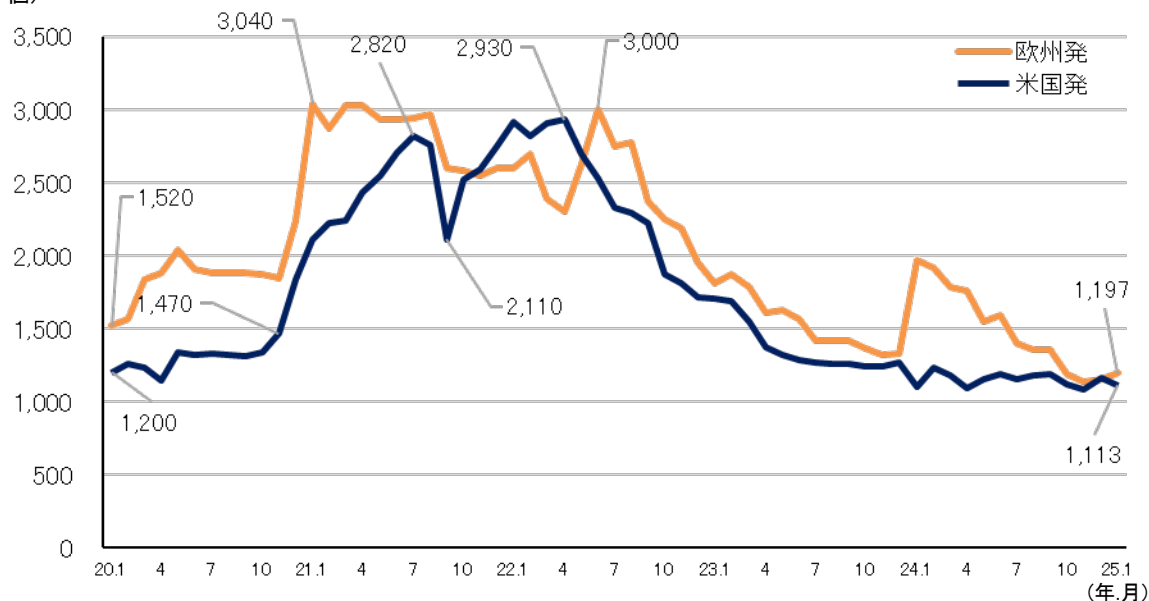
(万戸)



資料：(住宅着工戸数)米国商務省「住宅着工統計」(季節調整済み、年率換算、戸建て計)

○日本向けコンテナ運賃の推移

(米ドル/個)



注：40ftコンテナ。「米国発」はLos Angeles発横浜着、「欧州発」はRotterdam発横浜着。

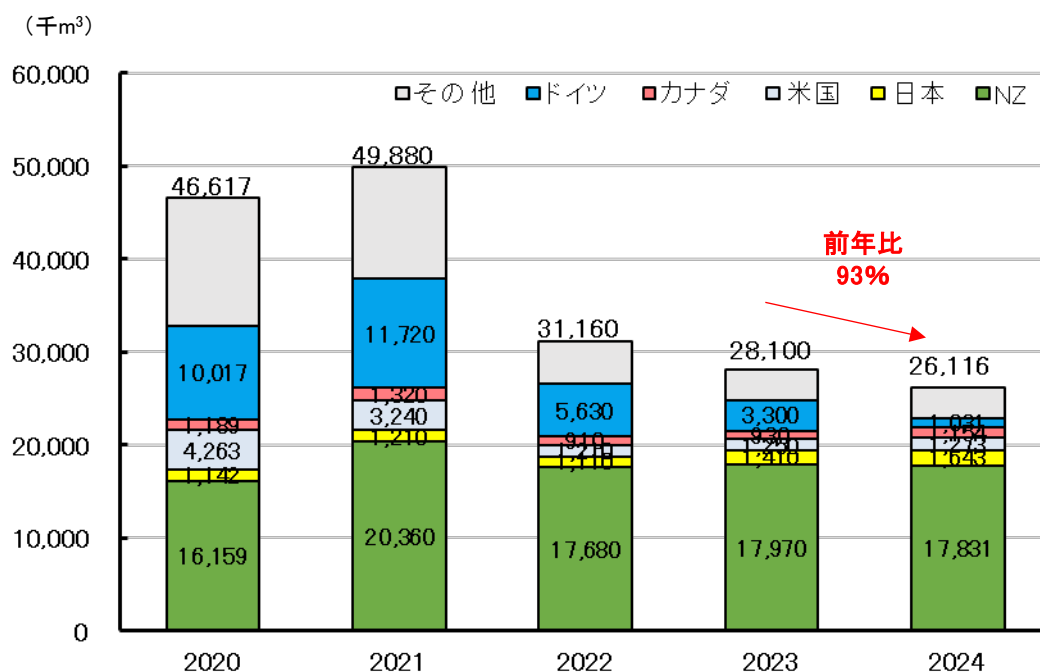
出典：Drewry「Container Freight Rate Insight」

資料：日本海事センター「主要航路コンテナ運賃動向」

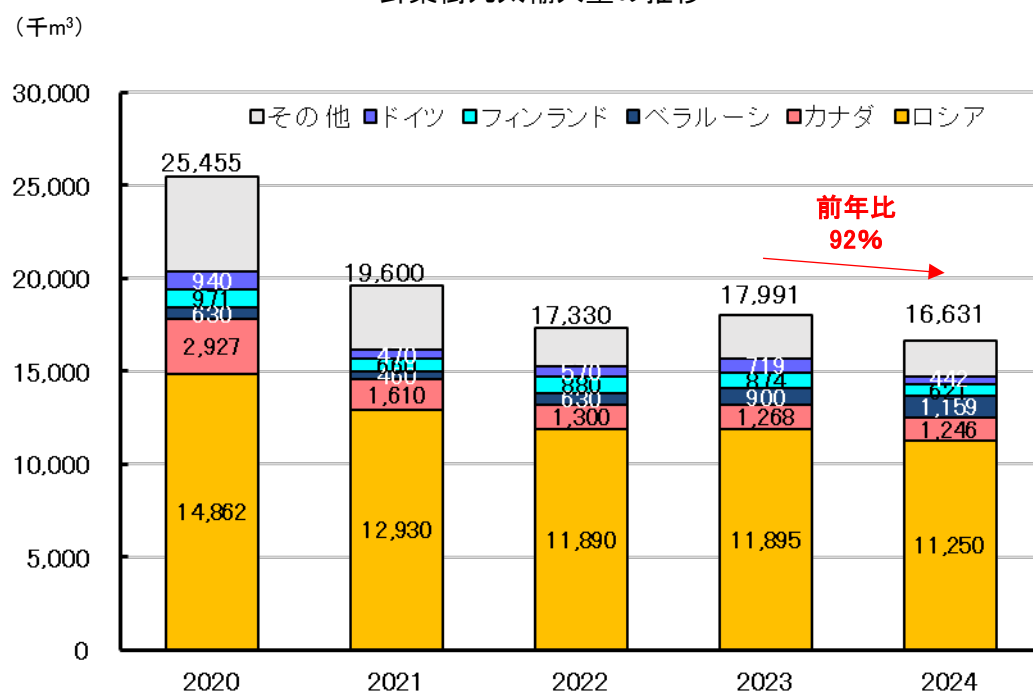
基礎的指標-6 中国の木材輸入量の動向

- 2024年の中国における針葉樹丸太輸入量は、前年比93%の2,612万m³。
- 同年の中国における針葉樹製材輸入量は、前年比92%の1,663万m³。

○中国の木材輸入量(2020年～2024年)



針葉樹丸太輸入量の推移

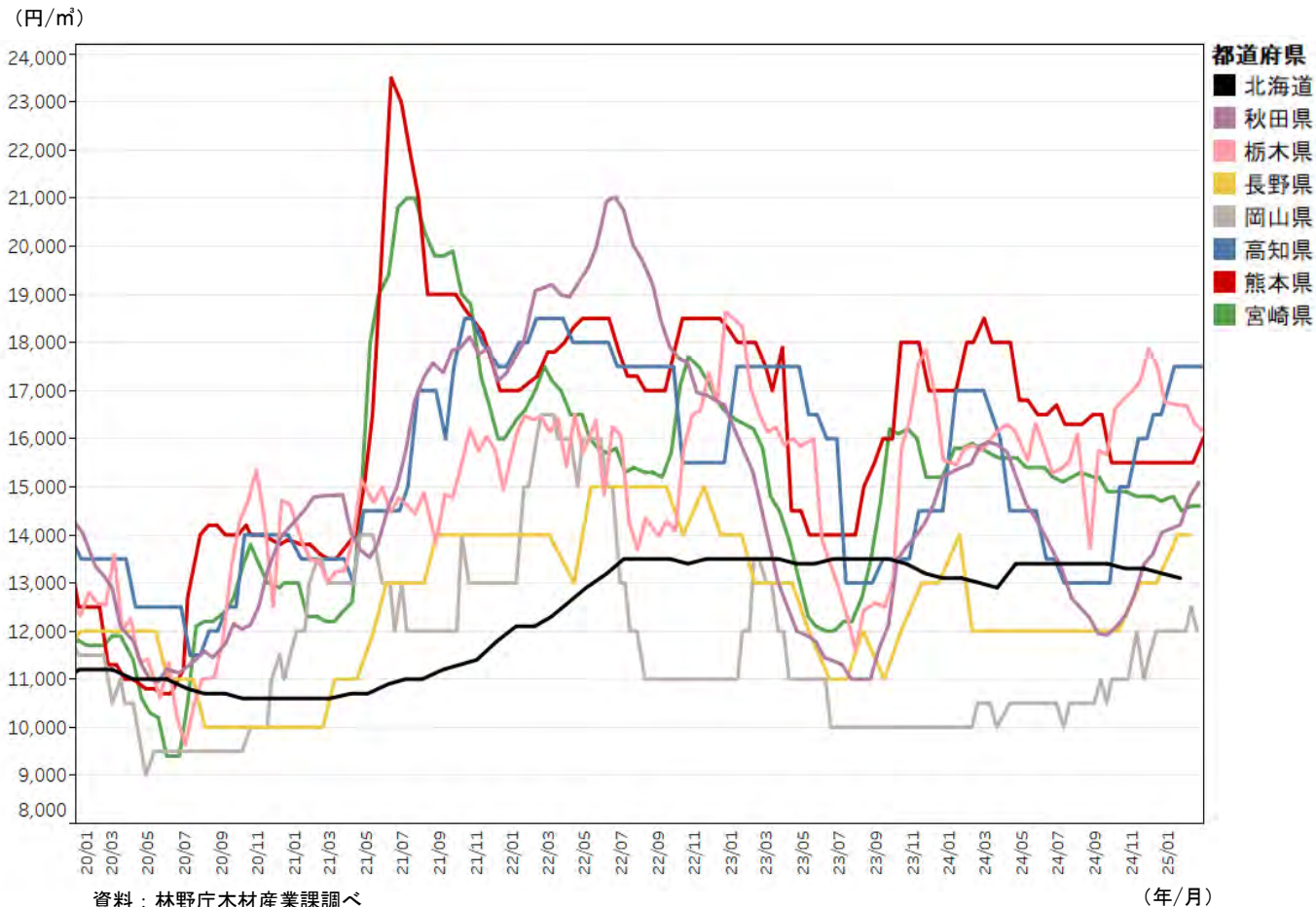


針葉樹製材輸入量の推移

資料: ITTO (Tropical Timber Market Report, Vol.26 (3) (5)、Vol.27 (3) (4)、Vol.28(3)(4)、Vol.29(3)(4))を基に作成

木材価格情報- 1 スギ原木の主要市場価格

- 全国の原木市場・共販所において、直近のスギ原木価格は、12,000円～17,500円/㎡となっている。



資料：林野庁木材産業課調べ
注1：北海道はカラマツ（工場着価格）。
注2：径24cm程度、長さ3.65～4.0m（2018年12月～）。
注3：都道府県が選定した特定の原木市場・共販所の価格。

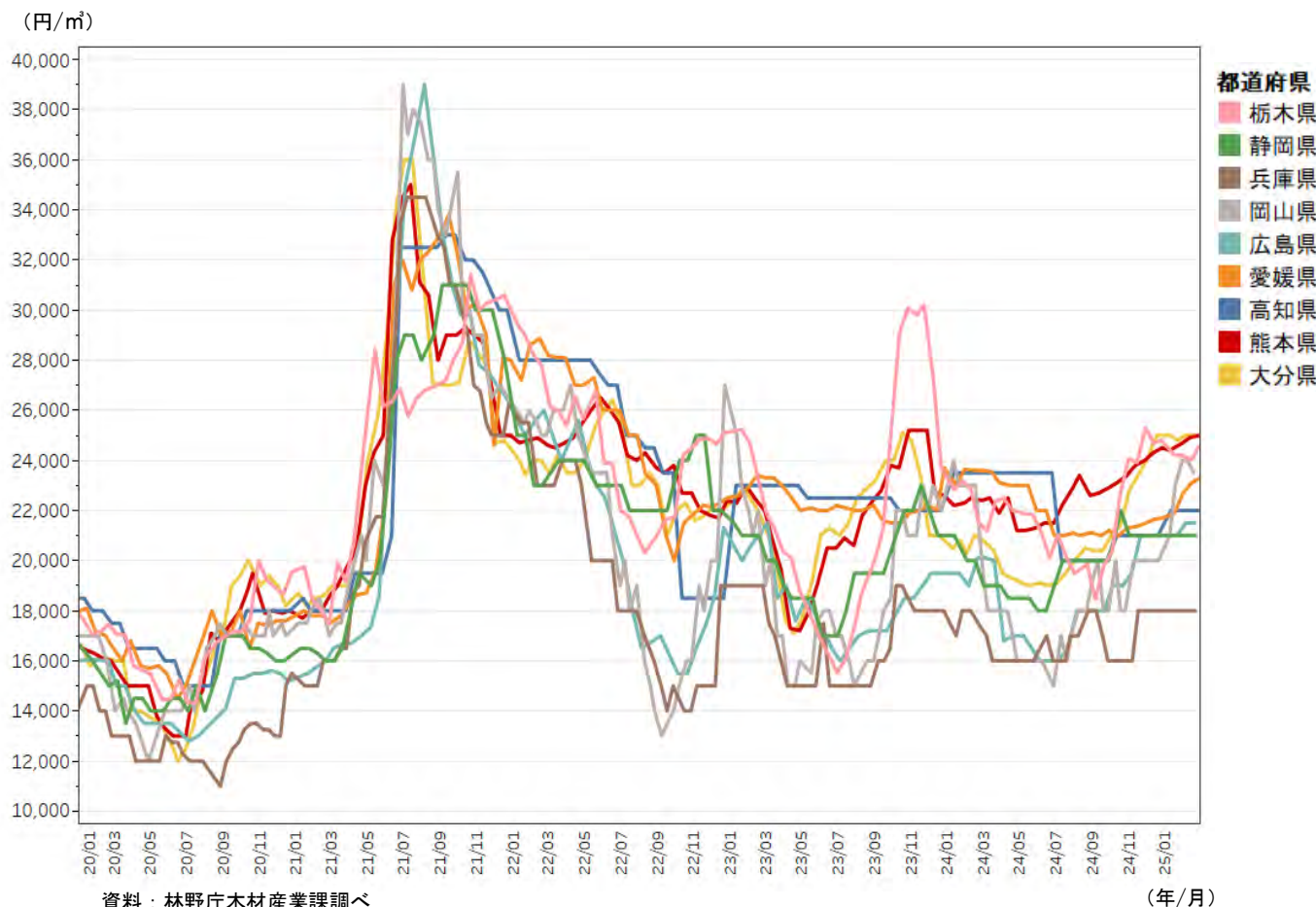
(単位：円/㎡)

都道府県	2025年直近※	前年同期	前年同期比
北海道	13,100	13,100	100%
秋田県	15,090	15,850	95%
栃木県	16,150	15,750	103%
長野県	14,000	12,000	117%
岡山県	12,000	10,500	114%
高知県	17,500	17,000	103%
熊本県	16,000	18,500	86%
宮崎県	14,600	15,800	92%

※北海道については1月、秋田県、栃木県、長野県、岡山県、高知県、熊本県及び宮崎県については2月の値を使用。

木材価格情報- 1 ヒノキ原木の主要市場価格

- 全国の原木市場・共販所において、直近のヒノキ原木価格は、18,000円～25,000円/㎡となっている。



資料：林野庁木材産業課調べ
注1：径24cm程度、長3.65～4.0m（2018年12月～）
注2：都道府県が選定した特定の原木市場・共販所の価格。

(単位：円/㎡)

都道府県	2025年 直近※	前年 同期	前年 同期比
栃木県	24,590	21,500	114%
静岡県	21,000	20,000	105%
兵庫県	18,000	17,500	103%
岡山県	23,500	23,000	102%
広島県	21,500	20,100	107%
愛媛県	23,300	23,600	99%
高知県	22,000	23,500	94%
熊本県	25,000	22,400	112%
大分県	25,000	21,000	119%

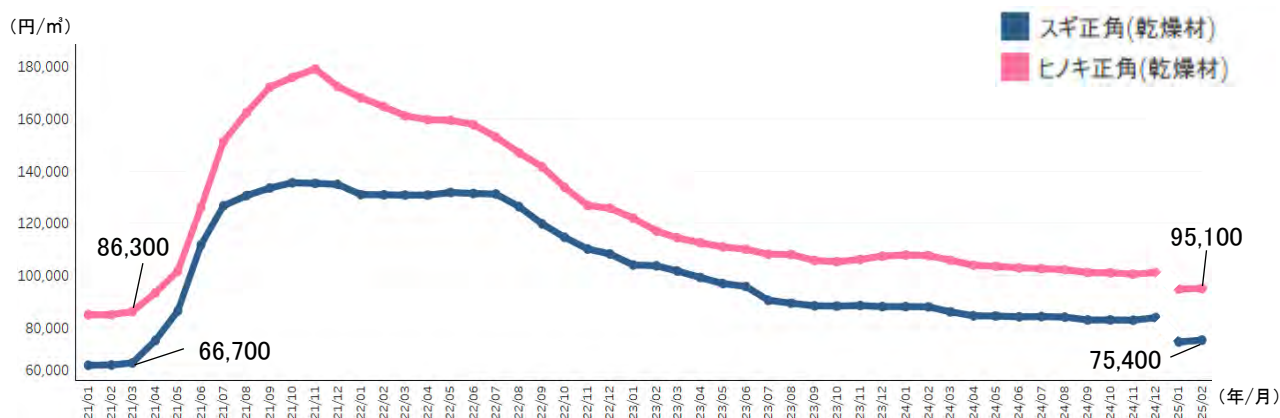
※各県2月の値を使用。

木材価格情報-2 木材価格（農林水産統計）

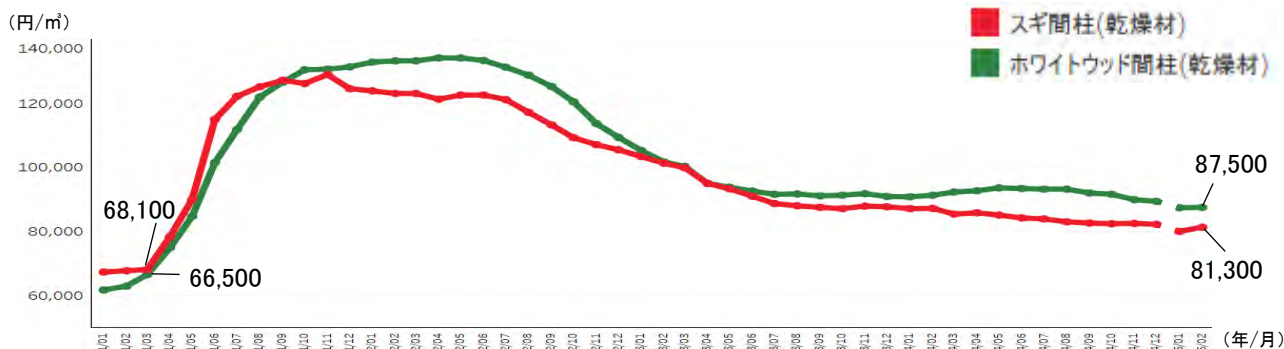
- 2025年2月の正角（乾燥材）の価格について、スギは75,400円/㎡、ヒノキは95,100円/㎡。
- 同月の間柱（乾燥材）の価格は、スギは81,300円/㎡、ホワイトウッドは87,500円/㎡。
- 2024年12月の針葉樹合板の価格は、1,360円/枚（前年同月比76%）。

■主な製材品等の価格推移（全国平均価格）

○正角（乾燥材）※厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級



○間柱（乾燥材）※厚3.0cm、幅10.5cm、長3.0m、特等



○針葉樹合板 ※厚1.2cm、幅91.0cm、長1.82m、1類



資料：農林水産省「木材需給報告書」「木材価格」

- 注：1 2025年分「木材価格」調査から、2023年の素材及び木材製品の生産動向等を踏まえ、調査都道府県、調査対象工場等の見直しが行われたことから、2024年以前の数値とは接続しない。
- 2 針葉樹合板は、2022年1月より、四半期ごとの公表となった（4月に1～3月分、7月に4～6月分、10月に7～9月分、翌1月に10～12月分を公表）。
- 3 製材品価格及び合板価格は、木材市売市場にあたってはせり又は入札による取引価格、木材センター及び木材販売業者にあたっては店頭渡し価格である。
- 4 2024年及び2025年は「木材価格」に拠る速報値、2023年以前は「木材需給報告書」に拠る確定値である。（速報値は今後修正される可能性がある）

(1) 全国平均価格

木材価格情報- 2

年次	月	丸 太								製 材 品													
		スギ		ヒノキ		カラマツ		スギ		スギ		スギ		ヒノキ		ヒノキ		スギ		ホワイトウッド			
		中丸太(製材用)		中丸太(製材用)		中丸太(製材用)		丸太(合板用)		正角		正角(乾燥材)		正角		正角(乾燥材)		間柱(乾燥材)		間柱(乾燥材)			
		14-22cm 3.65-4m (円/m ³)	対前 年比 (%)	14-22cm 3.65-4m (円/m ³)	対前 年比 (%)	14-28cm 3.65-4m (円/m ³)	対前 年比 (%)	18cm上	対前 年比 (%)	10.5cm角、 3.0m (円/m ³)	対前 年比 (%)	10.5cm角、 3.0m (円/m ³)	対前 年比 (%)	10.5cm角、 3.0m (円/m ³)	対前 年比 (%)	10.5cm角、 3.0m (円/m ³)	対前 年比 (%)	3.0×10.5cm、 3.0m (円/m ³)	対前 年比 (%)	3.0×10.5cm、 3.0m (円/m ³)	対前 年比 (%)		
2022年	1	16,900	125	29,100	161	14,400	116	14,200	130	67,600	注2)	-	131,000	199	94,800	注2)	-	168,000	197	123,900	184	132,900	215
	2	17,600	132	27,900	149	14,500	116	15,500	141	65,800	-	130,900	199	94,100	-	164,600	193	123,100	182	133,300	212		
	3	17,800	133	27,600	146	14,800	119	15,700	141	65,800	-	130,800	196	93,400	-	161,100	187	123,100	181	133,300	200		
	4	17,500	129	27,200	137	15,000	121	16,000	142	65,900	-	130,800	174	93,800	-	159,600	171	121,300	155	134,200	178		
	5	17,900	115	26,500	124	16,000	128	16,100	141	65,900	-	131,800	152	93,400	-	159,400	157	122,600	136	134,200	158		
	6	17,800	102	25,900	103	17,300	132	16,100	135	65,900	-	131,400	118	92,000	-	157,700	125	122,600	107	133,400	131		
	7	17,500	98	25,300	84	17,000	127	16,200	135	65,900	-	131,200	104	91,200	-	153,000	101	121,200	99	131,300	117		
	8	17,400	96	24,000	75	17,000	126	15,900	129	64,600	94	126,400	97	89,300	95	147,000	91	117,200	94	128,800	106		
	9	17,400	96	21,900	68	16,900	122	15,700	127	63,500	92	119,800	90	88,400	89	141,600	82	113,300	89	125,300	99		
	10	18,000	100	21,600	65	16,900	122	15,600	123	61,700	89	114,700	85	86,700	90	133,800	76	109,300	87	120,500	92		
	11	17,800	102	22,100	69	16,700	119	15,400	115	61,700	90	110,200	81	85,900	89	126,800	71	107,100	83	113,700	87		
	12	17,500	102	22,000	76	16,700	119	15,400	111	60,500	89	108,300	80	84,800	89	125,800	73	105,500	85	109,400	83		
2023年	1	17,400	103	23,000	79	16,400	114	15,200	107	59,700	88	104,100	79	81,800	86	122,000	73	103,400	83	105,300	79		
	2	17,300	98	23,000	82	16,300	112	15,200	98	59,200	90	103,800	79	80,700	86	117,100	71	101,300	82	101,700	76		
	3	16,700	94	22,700	82	16,300	110	15,200	97	58,600	89	101,800	78	77,700	83	114,500	71	99,900	81	100,300	75		
	4	15,800	90	21,900	81	16,200	108	15,100	94	55,500	84	99,300	76	76,600	82	112,600	71	95,000	78	95,000	71		
	5	15,100	84	20,700	78	16,200	101	14,900	93	54,300	82	97,000	74	76,500	82	111,000	70	93,300	76	93,800	70		
	6	14,700	83	20,600	80	16,200	94	14,800	92	50,100	76	95,900	73	75,400	82	110,100	70	91,000	74	92,600	69		
	7	14,500	83	20,500	81	16,100	95	14,500	90	50,100	76	90,600	69	73,800	81	108,200	71	88,700	73	91,600	70		
	8	14,400	83	20,800	87	15,400	91	14,400	91	50,000	77	89,500	71	73,100	82	108,100	74	88,000	75	91,700	71		
	9	15,200	87	21,400	98	16,000	95	14,200	90	48,300	76	88,500	74	72,600	82	105,800	75	87,500	77	91,100	73		
	10	15,900	88	22,600	105	15,800	93	14,200	91	50,000	81	88,400	77	72,800	84	105,400	79	87,100	80	91,300	76		
	11	16,200	91	23,500	106	15,800	95	14,100	92	50,100	81	88,600	80	73,100	85	106,200	84	87,900	82	91,800	81		
	12	15,900	91	23,600	107	15,800	95	14,100	92	50,100	83	88,200	81	75,400	89	107,500	85	87,700	83	90,900	83		
2024年	1	16,300	94	23,400	102	15,800	96	14,100	93	54,300	91	88,200	85	77,400	95	107,900	88	87,100	84	90,800	86		
	2	16,300	94	23,700	103	15,600	96	14,100	93	54,800	93	88,100	85	77,400	96	107,700	92	87,200	86	91,300	90		
	3	16,400	98	23,300	103	15,300	94	13,900	91	54,800	94	86,200	85	77,400	100	105,900	92	85,400	85	92,300	92		
	4	16,100	102	22,800	104	15,300	94	13,900	92	54,800	99	84,700	85	76,000	99	104,000	92	85,800	90	92,700	98		
	5	16,000	106	22,300	108	15,200	94	13,900	93	54,800	101	84,600	87	76,000	99	103,600	93	85,100	91	93,600	100		
	6	15,700	107	21,500	104	15,200	94	13,800	93	50,600	101	84,300	88	75,900	101	103,000	94	84,200	93	93,400	101		
	7	15,600	108	21,200	103	15,200	94	13,900	96	49,500	99	84,400	93	73,900	100	102,700	95	83,900	95	93,200	102		
	8	15,600	108	21,300	102	14,900	97	13,800	96	49,500	99	84,200	94	73,500	101	102,300	95	83,000	94	93,200	102		
	9	15,500	102	21,600	101	15,100	94	13,700	96	49,500	102	83,100	94	73,400	101	101,200	96	82,600	94	92,000	101		
	10	15,500	97	21,700	96	15,200	96	13,600	96	49,500	99	83,100	94	72,100	99	101,100	96	82,400	95	91,600	100		
	11	15,500	96	21,900	93	15,200	96	13,600	96	49,500	99	83,000	94	72,100	99	100,600	95	82,500	94	89,900	98		
	12	15,800	99	22,400	95	15,100	96	13,500	96	49,500	99	84,000	95	72,100	96	101,200	94	82,200	94	89,400	98		
2025年	1	15,400	注1)	24,900	注1)	15,300	注1)	13,300	注1)	注3)	注3)	74,700	注1)	注3)	注3)	94,900	注1)	80,000	注1)	87,400	注1)		
	2	15,400	-	25,200	-	15,400	-	13,400	-	注3)	注3)	75,400	-	注3)	注3)	95,100	-	81,300	-	87,500	-		
2022年		17,600	109	25,100	97	16,100	122	15,700	131	64,600	注2)	-	124,800	118	90,700	注2)	-	149,900	113	117,500	114	127,500	127
2023年		15,800	90	22,000	88	16,000	99	14,700	94	53,000	82	94,600	76	75,800	84	110,700	74	92,600	79	94,800	74		
2024年		15,900	101	22,300	101	15,300	96	13,800	94	51,800	98	84,800	90	74,800	99	103,400	93	84,300	91	92,000	97		
2022年	第1四半期	17,400	130	28,200	152	14,600	118	15,100	137	66,400	注2)	-	130,900	198	94,100	注2)	-	164,600	193	123,400	182	133,200	209
	第2四半期	17,700	114	26,500	120	16,100	127	16,100	140	65,900	-	131,300	144	93,100	-	158,900	148	122,200	129	133,900	154		
	第3四半期	17,400	97	23,700	75	17,000	125	15,900	130	64,700	-	125,800	97	89,600	-	147,200	91	117,200	94	128,500	107		
	第4四半期	17,800	101	21,900	70	16,800	120	15,500	117	61,300	89	111,100	82	85,800	89	128,800	73	107,300	85	114,500	87		
2023年	第1四半期	17,100	98	22,900	81	16,300	112	15,200	101	59,200	89	103,200	79	80,100	85	117,900	72	101,500	82	102,400	77		
	第2四半期	15,200	86	21,100	80	16,200	101	14,900	93	53,300	81	97,400	74	76,200	82	111,200	70	93,100	76	93,800	70		
	第3四半期	14,700	84	20,900	88	15,800	93	14,400	91	49,500	77	89,500	71	73,200	82	107,400	73	88,100	75	91,500	71		
	第4四半期	16,000	90	23,200	106	15,800	94	14,100	91	50,100	82	88,400	80	73,800	86	106,400	83	87,600	82	91,300	80		
2024年	第1四半期	16,300	95	23,500	103	15,600	96	14,000	92	54,600	92	87,500	85	77,400	97	107,200	91	86,600	85	91,500	89		
	第2四半期	15,900	105	22,200	105	15,200	94	13,900	93	53,400	100	84,500	87	76,000	100	103,500	93	85,000	91	93,200	99		
	第3四半期	15,600	106	21,400	102	15,100	96	13,800	96	49,500	100	83,900	94	73,600	101	102,100	95	83,200	94	92,800	101		
	第4四半期	15,600	98	22,000	95	15,200	96	13,600	96	49,500	99	83,400	94	72,100	98	101,000	95	82,400	94	90,300	99		

資料：農林水産省「木材需給報告書」「木材価格」

年次	月	構 造 用 集 成 材						合 板		チップ							
		スギ集成管柱			ホウソウ集成管柱			針葉樹合板		チップ用素材(丸太)				木材チップ			
		国産、無化粧			国産、無化粧			1.2×91.0cm _{1.82m}		針葉樹		広葉樹		針葉樹		広葉樹	
		10.5角×2.98～3m JAS (円/m ³) (参考値:注4)	(円/本)	対前 年比 (%)	10.5角×2.98～3m JAS (円/m ³) (参考値:注4)	(円/本)	対前 年比 (%)	1.82m (円/枚)	対前 年比 (%)	(円/m ³)	対前 年比 (%)	(円/m ³)	対前 年比 (%)	(円/t)	対前 年比 (%)	(円/t)	対前 年比 (%)
2022年	1	111,867	3,700	176	157,218	5,200	274	1,890	154	6,700	103	9,500	100	15,000	101	19,400	100
	2	114,890	3,800	190	157,218	5,200	274	1,980	161	6,700	103	9,600	101	15,000	103	19,400	101
	3	111,867	3,700	185	154,195	5,100	255	2,070	168	6,800	105	9,600	101	15,100	103	19,400	101
	4	114,890	3,800	181	154,195	5,100	232	2,170	174	6,900	106	9,700	102	15,200	104	19,600	102
	5	114,890	3,800	173	154,195	5,100	213	2,210	174	7,000	104	9,700	102	15,300	105	19,800	103
	6	114,890	3,800	158	154,195	5,100	182	2,300	178	7,000	104	9,800	103	15,300	104	19,800	103
	7	111,867	3,700	148	142,101	4,700	147	2,360	177	7,100	106	9,800	103	15,300	104	19,800	103
	8	111,867	3,700	123	139,078	4,600	118	2,360	174	7,100	106	9,800	103	15,300	104	19,900	103
	9	111,867	3,700	116	133,031	4,400	94	2,350	167	7,200	107	9,800	103	15,300	104	19,900	103
	10	105,820	3,500	100	123,961	4,100	80	2,340	157	7,100	106	9,800	103	15,500	105	19,900	103
	11	102,797	3,400	94	120,937	4,000	78	2,340	152	7,200	107	9,900	104	15,700	107	20,200	105
	12	99,773	3,300	89	105,820	3,500	69	2,320	134	7,100	106	9,900	104	15,800	108	20,300	105
2023年	1	93,726	3,100	84	99,773	3,300	63	2,330	123	7,200	107	9,900	104	15,900	106	20,400	105
	2	90,703	3,000	79	93,726	3,100	60	2,290	116	7,300	109	9,900	103	15,900	106	20,400	105
	3	84,656	2,800	76	87,680	2,900	57	2,210	107	7,200	106	9,900	103	15,900	105	20,400	105
	4	81,633	2,700	71	78,609	2,600	51	2,120	98	7,500	109	9,800	101	16,700	110	20,900	107
	5	81,633	2,700	71	78,609	2,600	51	2,040	92	7,400	106	9,900	102	16,900	110	21,100	107
	6	81,633	2,700	71	78,609	2,600	51	1,990	87	7,400	106	9,900	101	16,900	110	21,100	107
	7	81,633	2,700	73	78,609	2,600	55	1,940	82	7,500	106	10,000	102	17,000	111	21,100	107
	8	81,633	2,700	73	78,609	2,600	57	1,890	80	7,500	106	10,000	102	17,000	111	21,100	106
	9	81,633	2,700	73	78,609	2,600	59	1,880	80	7,500	104	10,000	102	17,000	111	21,100	106
	10	81,633	2,700	77	78,609	2,600	63	1,900	81	7,600	107	10,000	102	17,100	110	21,100	106
	11	81,633	2,700	79	81,633	2,700	68	1,860	79	7,500	104	10,000	101	17,100	109	21,200	105
	12	81,633	2,700	82	81,633	2,700	77	1,790	77	7,600	107	10,000	101	17,200	109	21,200	104
2024年	1	81,633	2,700	87	81,633	2,700	82	1,800	77	7,700	107	10,100	102	17,200	108	21,200	104
	2	81,633	2,700	90	81,633	2,700	87	1,730	76	7,700	105	10,100	102	17,300	109	21,200	104
	3	81,633	2,700	96	81,633	2,700	93	1,680	76	7,700	107	10,100	102	17,300	109	21,200	104
	4	84,656	2,800	104	81,633	2,700	104	1,630	77	7,700	103	10,100	103	17,400	104	21,700	104
	5	84,656	2,800	104	81,633	2,700	104	1,620	79	7,600	103	10,100	102	17,700	105	21,900	104
	6	84,656	2,800	104	84,656	2,800	108	1,620	81	7,800	105	10,200	103	17,800	105	22,000	104
	7	84,656	2,800	104	84,656	2,800	108	1,590	82	7,800	104	10,200	102	17,800	105	22,000	104
	8	84,656	2,800	104	84,656	2,800	108	1,560	83	7,700	103	10,100	101	17,900	105	22,100	105
	9	84,656	2,800	104	84,656	2,800	108	1,500	80	7,900	105	10,100	101	17,900	105	22,200	105
	10	81,633	2,700	100	84,656	2,800	108	1,420	75	7,800	103	10,200	102	18,200	106	22,200	105
	11	81,633	2,700	100	81,633	2,700	100	1,360	73	7,800	104	10,200	102	18,200	106	22,400	106
	12	81,633	2,700	100	81,633	2,700	100	1,360	76	7,800	103	10,200	102	18,200	106	22,300	105
2025年	1	69,539	2,300	注1)	81,633	2,700	注3)			7,800	注1)	10,300	注1)	17,900	注1)	21,900	注1)
	2	69,539	2,300	-	81,633	2,700	-			7,800	-	10,400	-	17,900	-	22,100	-
2022年		111,867	3,700	137	142,101	4,700	138	2,220	163	7,000	106	9,700	102	15,300	104	19,800	103
2023年		84,656	2,800	76	81,633	2,700	57	2,020	91	7,400	106	9,900	102	16,700	109	20,900	106
2024年		84,656	2,800	100	81,633	2,700	100	1,570	78	7,800	105	10,100	102	17,700	106	21,900	105
2022年	第1四半期	111,867	3,700	185	157,218	5,200	274	1,980	161	6,700	103	9,600	101	15,000	102	19,400	101
	第2四半期	114,890	3,800	173	154,195	5,100	204	2,230	176	7,000	106	9,700	102	15,300	105	19,700	102
	第3四半期	111,867	3,700	128	139,078	4,600	118	2,360	172	7,100	106	9,800	103	15,300	104	19,900	103
	第4四半期	102,797	3,400	94	117,914	3,900	76	2,330	147	7,100	106	9,900	104	15,700	107	20,100	104
2023年	第1四半期	90,703	3,000	81	93,726	3,100	60	2,280	115	7,200	107	9,900	103	15,900	106	20,400	105
	第2四半期	81,633	2,700	71	78,609	2,600	51	2,050	92	7,400	106	9,900	102	16,800	110	21,000	107
	第3四半期	81,633	2,700	73	78,609	2,600	51	1,900	81	7,500	106	10,000	102	17,000	111	21,100	106
	第4四半期	81,633	2,700	79	81,633	2,700	69	1,850	79	7,600	107	10,000	101	17,100	109	21,200	105
2024年	第1四半期	81,633	2,700	90	81,633	2,700	87	1,740	76	7,700	107	10,100	102	17,300	109	21,200	104
	第2四半期	84,656	2,800	104	81,633	2,700	104	1,620	79	7,700	104	10,100	102	17,600	105	21,900	104
	第3四半期	84,656	2,800	104	84,656	2,800	108	1,550	82	7,800	104	10,100	101	17,900	105	22,100	105
	第4四半期	81,633	2,700	100	81,633	2,700	100	1,380	75	7,800	103	10,200	102	18,200	106	22,300	105

資料：農林水産省「木材需給報告書」「木材価格」

注：1 2025年分「木材価格」調査から、2023年の素材及び木材製品の生産動向等を踏まえ、調査都道府県、調査対象工場等の見直しが行われたことから、2024年以前の数値とは接続しない。このため、2025年の対前年比(%)は算出できないため、「-」としている。

2 構造用集成材価格、木材チップ用丸太価格及び木材チップ価格は、それぞれ集成管柱工場から販売先への出荷時の販売価格、木材チップ工場における工場着購入価格、パルプ向けチップ工場における工場渡し価格である。

3 2022年1月より、四半期ごとの公表となった(4月に1～3月分、7月に4～6月分、10月に7～9月分、翌1月に10～12月分を公表)。

4 合板価格は、木材市売市場にあってはせり又は入札による取引価格、木材センター及び木材販売業者にあっては店頭渡し価格である。

5 構造用集成材のm³当たりの価格は、1本を0.033075m³に換算して算出した。

6 2024年及び2025年は「木材価格」に拠る速報値、2023年以前は「木材需給報告書」に拠る確定値である。

(速報値は今後修正される可能性がある)

(2) 都道府県別価格

○スギ中丸太（製材用、径14.0～22.0cm、長3.65～4.0m）

・2024年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
青森	12,100	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100	x	x	x	x	x	x
岩手	15,200	15,400	15,000	14,600	14,600	14,200	14,200	14,200	13,900	13,900	13,900	14,700
宮城	14,200	14,200	14,200	14,200	14,200	13,600	13,000	13,000	12,400	13,000	13,100	14,300
秋田	12,900	13,200	14,500	14,500	14,500	14,300	13,600	13,500	13,300	13,000	12,900	13,000
山形	19,200	19,100	19,100	17,000	17,100	17,200	17,100	17,100	17,200	17,000	17,000	17,400
福島	12,800	12,500	12,800	12,300	13,100	12,100	11,700	11,000	11,400	11,800	12,400	13,000
茨城	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
栃木	15,400	15,400	14,800	14,900	14,900	14,800	14,300	14,300	14,300	14,300	14,300	15,400
岐阜	18,100	18,100	18,100	17,500	17,500	17,500	17,500	17,500	17,500	17,400	17,400	17,400
静岡	15,900	15,600	15,800	15,700	16,100	16,200	16,300	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400
三重	15,800	16,600	16,400	15,700	15,800	15,800	16,300	16,200	16,300	17,900	16,700	17,500
奈良	14,800	14,800	16,800	16,800	16,800	16,600	16,600	16,600	16,500	16,500	16,500	16,500
岡山	11,000	11,000	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	12,200	12,200	12,200
徳島	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700
愛媛	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400
高知	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
佐賀	16,100	16,100	16,300	16,300	16,300	15,600	15,600	15,600	15,600	15,600	16,000	16,000
熊本	19,600	19,600	19,600	19,100	18,600	18,600	18,000	18,700	19,600	18,700	18,600	18,900
大分	16,800	17,600	17,100	16,600	15,800	15,700	15,700	15,800	15,400	15,400	16,000	16,000
宮崎	17,600	17,400	17,300	17,300	17,100	16,700	16,600	16,200	16,100	16,100	16,200	16,400
鹿児島	18,000	18,000	18,200	15,900	15,400	15,400	15,400	16,600	15,800	15,800	15,900	16,100

・2025年

都道府県	1 月	2 月
青森	12,000	12,300
岩手	14,400	14,100
宮城	13,200	13,200
秋田	13,700	14,000
山形	11,800	11,900
福島	12,700	12,500
茨城	15,300	14,100
栃木	16,300	16,800
岐阜	18,100	18,100
静岡	—	—
三重	19,400	19,800
奈良	—	—
岡山	15,100	15,000
徳島	18,700	19,000
愛媛	14,600	14,800
高知	16,200	16,300
佐賀	—	—
熊本	17,200	17,500
大分	16,000	16,000
宮崎	16,200	16,200
鹿児島	17,100	16,900

○カラマツ中丸太（製材用、径14.0～28.0cm、長3.65～4.0m）

・2024年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
北海道	14,900	14,600	14,300	14,400	14,400	14,400	14,400	14,100	14,300	14,400	14,400	14,300
岩手	25,300	25,300	24,800	23,900	23,500	23,500	23,400	23,400	23,300	22,900	22,900	22,900
長野	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

・2025年

都道府県	1 月	2 月
北海道	14,300	14,400
岩手	24,000	24,000
長野	23,200	23,200

資料：農林水産省「木材価格」

注1：2025年分「木材価格」調査から、2023年の素材及び木材製品の生産動向等を踏まえ、調査都道府県、調査対象工場等の見直しが行われたことから、2024年以前の数値とは接続しない。

注2：「x」は、個人又は法人その他の団体に係る秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注3：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

○ヒノキ中丸太（製材用、径14.0～22.0cm、長3.65～4.0m）

・2024年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
福島	25,300	24,800	24,900	24,600	25,100	24,300	24,300	23,800	23,800	21,800	25,000	25,900
茨城	23,900	23,400	22,800	22,900	22,900	22,700	22,400	22,000	21,300	21,500	22,800	24,100
栃木	23,800	23,400	22,200	22,400	22,400	22,400	21,200	21,100	21,100	21,500	21,600	22,700
岐阜	23,100	23,100	23,500	23,100	23,100	23,100	23,100	23,100	23,100	23,100	23,100	23,100
静岡	23,600	23,600	23,200	22,900	23,000	22,500	22,300	22,300	22,300	22,900	23,200	23,200
愛知	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
三重	21,100	23,100	22,000	22,200	21,300	20,300	21,700	21,000	22,000	22,800	22,300	22,000
兵庫	25,100	25,100	25,100	23,000	21,900	19,700	19,700	19,700	19,700	19,700	21,800	21,900
奈良	19,800	21,900	21,900	21,900	21,900	21,900	21,900	21,900	23,900	23,900	23,900	23,900
和歌山	18,300	18,300	17,400	17,400	17,400	16,600	16,700	16,500	16,400	16,100	16,100	16,100
岡山	23,500	23,900	22,800	22,000	20,900	21,000	21,200	21,200	22,400	22,400	22,400	22,800
広島	23,100	24,300	24,100	23,300	23,100	23,000	21,400	20,700	20,900	20,900	21,200	21,800
徳島	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
愛媛	25,700	25,600	25,600	25,500	24,100	21,900	20,800	21,100	21,200	21,600	21,600	22,300
高知	24,700	25,500	25,400	24,300	25,100	24,900	24,200	23,800	24,300	23,800	23,800	24,200
福岡	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
佐賀	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
熊本	25,300	25,300	25,200	24,400	23,300	22,300	22,400	23,000	23,800	23,800	24,500	25,800
大分	20,200	20,800	20,400	19,900	19,400	18,700	17,900	18,800	18,300	18,600	17,600	18,000
宮崎	22,600	22,600	22,300	21,900	21,300	20,500	19,900	20,300	20,700	21,300	22,300	23,100

・2025年

都道府県	1 月	2 月
福島	20,400	21,200
茨城	24,900	25,300
栃木	—	—
岐阜	24,300	24,600
静岡	25,000	23,200
愛知	24,400	24,100
三重	25,300	25,800
兵庫	—	—
奈良	—	—
和歌山	—	—
岡山	23,800	24,400
広島	26,400	26,500
徳島	22,600	22,600
愛媛	23,800	25,200
高知	25,500	25,800
福岡	26,500	26,700
佐賀	21,600	23,100
熊本	28,500	28,000
大分	27,500	27,500
宮崎	22,000	22,700

○スギ丸太（合板用、径18.0cm上）

・2024年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
青森	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
岩手	11,300	11,300	11,200	11,200	11,200	11,200	11,100	11,000	10,700	10,700	10,700	10,700
宮城	14,800	14,600	14,300	14,300	14,300	14,300	14,300	14,300	14,300	14,000	13,700	13,500
秋田	14,800	14,900	14,700	14,700	14,700	14,600	14,600	14,300	14,100	14,200	14,200	14,200
石川	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
静岡	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
鳥取	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
島根	14,300	14,400	14,200	14,200	14,100	14,000	14,100	14,200	14,100	13,800	14,300	14,200
広島	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
徳島	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
熊本	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
大分	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
宮崎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

・2025年

都道府県	1 月	2 月
青森	12,300	12,300
岩手	10,800	11,200
宮城	12,100	12,100
秋田	14,300	14,300
石川	14,000	14,000
静岡	14,500	14,500
鳥取	12,700	12,800
島根	14,700	14,800
広島	13,200	13,200
徳島	14,800	14,800
熊本	14,000	14,200
大分	14,000	14,900
宮崎	15,600	15,500

資料：農林水産省「木材価格」

注1：2025年分「木材価格」調査から、2023年の素材及び木材製品の生産動向等を踏まえ、調査都道府県、調査対象工場等の見直しが行われたことから、2024年以前の数値とは接続しない。

注2：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注3：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

○スギ正角（厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級）

・2024年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
千葉県			66,000			66,000			55,500			55,500
東京			x			x			x			x
大阪			80,400			80,400			80,400			80,400
福岡			65,300			65,300			64,600			64,600

・2025年

都道府県	1 月	2 月
千葉県		
東京		
大阪		
福岡		

※2022年1月より四半期ごとの公表（4月に3月分、7月に6月分、10月に9月分、翌1月に12月分を公表）。

○スギ正角・乾燥材（厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級）

・2024年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
群馬	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
埼玉	80,500	80,500	75,800	77,600	77,500	76,700	76,700	76,500	72,300	72,300	72,300	76,300
千葉	91,400	91,400	89,400	89,000	89,000	89,000	89,000	89,000	89,000	89,000	89,000	89,000
東京	98,500	98,200	98,200	93,000	92,800	92,700	92,600	92,600	92,600	92,500	92,500	92,500
神奈川	86,100	86,400	86,400	85,500	85,400	85,300	96,400	94,900	90,500	90,500	89,700	89,900
愛知	92,500	92,500	88,400	87,000	87,000	85,700	82,200	79,500	82,200	82,200	82,800	82,200
大阪	83,800	83,200	83,200	78,300	78,300	78,000	77,700	77,700	77,000	77,000	77,000	77,000
兵庫	89,000	89,000	87,400	86,500	88,000	88,000	88,000	86,400	86,400	85,600	84,000	84,000
福岡	85,200	85,200	83,300	83,300	83,300	83,300	83,300	83,300	83,300	83,300	83,300	83,300
佐賀	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
熊本	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
宮崎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

・2025年

都道府県	1 月	2 月
群馬	59,300	59,400
埼玉	—	—
千葉	—	—
東京	74,500	76,200
神奈川	85,500	86,200
愛知	85,700	85,700
大阪	77,600	77,600
兵庫	—	—
福岡	70,600	72,200
佐賀	83,400	85,600
熊本	68,800	68,800
宮崎	69,300	69,300

○ヒノキ正角（厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級）

・2024年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
千葉県			75,600			70,600			70,600			65,700
東京			x			x			x			x
愛知			89,300			89,300			86,100			86,100
大阪			82,000			81,400			79,800			79,700
兵庫			89,800			87,800			87,800			87,000
福岡			88,800			86,100			85,300			85,300

・2025年

都道府県	1 月	2 月
千葉県		
東京		
愛知		
大阪		
兵庫		
福岡		

※2022年1月より四半期ごとの公表（4月に3月分、7月に6月分、10月に9月分、翌1月に12月分を公表）。

資料：農林水産省「木材価格」

注1：2025年分「木材価格」調査から、2023年の素材及び木材製品の生産動向等を踏まえ、調査都道府県、調査対象工場等の見直しが行われたことから、2024年以前の数値とは接続しない。

注2：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注3：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

○ヒノキ正角・乾燥材（厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級）

・2024年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
群馬	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
埼玉	103,500	103,500	99,000	100,700	100,700	100,600	100,600	100,600	97,100	97,100	94,700	98,500
千葉	105,600	105,600	104,500	104,500	104,500	104,500	104,500	104,500	104,500	104,500	104,500	104,500
東京	131,400	130,200	130,200	120,100	120,000	119,800	119,700	119,700	119,700	119,700	119,700	119,800
神奈川	134,600	134,600	134,600	134,400	134,200	134,200	130,600	130,100	126,600	126,600	126,400	126,400
愛知	99,100	99,100	96,500	94,200	94,200	94,200	93,300	92,800	91,500	91,500	92,800	91,900
大阪	103,600	103,300	102,900	102,100	100,300	99,700	99,700	99,700	99,700	99,700	99,700	99,700
兵庫	101,600	101,600	99,700	99,100	99,400	96,700	96,700	94,500	94,500	93,600	91,800	91,200
福岡	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
佐賀	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
熊本	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
宮崎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

・2025年

都道府県	1 月	2 月
群馬	66,900	75,200
埼玉	—	—
千葉	—	—
東京	106,400	106,400
神奈川	111,100	111,900
愛知	94,200	94,200
大阪	93,500	93,500
兵庫	—	—
福岡	89,500	91,200
佐賀	89,300	108,100
熊本	84,100	84,100
宮崎	104,300	101,800

○スギ間柱・乾燥材（厚3.0cm、幅10.5cm、長3.0m、特等）

・2024年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
群馬	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
埼玉	79,700	79,400	76,900	79,200	78,700	74,600	74,600	71,300	70,900	70,900	72,000	73,500
千葉	78,200	78,200	78,100	78,000	78,000	78,000	76,700	76,700	76,700	76,700	76,700	76,700
東京	83,900	83,900	83,900	83,900	81,600	81,600	81,600	81,600	81,600	81,200	81,200	81,200
神奈川	92,500	93,100	93,100	91,900	91,900	91,900	96,400	96,000	95,100	95,100	94,800	94,800
新潟	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
愛知	88,300	88,300	87,000	87,000	83,600	83,600	81,600	81,600	80,200	80,200	81,600	78,900
大阪	84,700	84,700	84,700	84,700	82,100	82,100	82,100	82,100	81,000	81,000	81,000	81,000
兵庫	93,700	93,700	93,700	93,700	93,700	93,700	93,700	91,600	91,600	88,400	86,300	84,200
広島	106,200	107,100	107,400	107,400	107,400	107,000	106,600	106,600	106,000	105,700	105,700	103,400
福岡	92,700	92,700	85,900	85,900	85,600	85,600	85,600	85,600	85,600	85,600	85,500	85,500
佐賀	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
熊本	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
宮崎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

・2025年

都道府県	1 月	2 月
群馬	64,300	65,300
埼玉	—	—
千葉	—	—
東京	76,200	76,200
神奈川	119,500	120,500
新潟	89,000	89,000
愛知	86,400	86,400
大阪	88,200	88,200
兵庫	—	—
広島	—	—
福岡	74,700	76,700
佐賀	85,400	85,500
熊本	68,700	68,700
宮崎	65,400	73,900

資料：農林水産省「木材価格」

注1：2025年分「木材価格」調査から、2023年の素材及び木材製品の生産動向等を踏まえ、調査都道府県、調査対象工場等の見直しが行われたことから、2024年以前の数値とは接続しない。

注2：「x」は、個人又は法人その他の団体にに関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注3：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

○ホワイトウッド間柱・乾燥材（厚3.0cm、幅10.5cm、長3.0m、特等）

・2024年

単位：円／m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
埼玉	84,500	84,500	83,800	85,400	85,400	85,400	85,400	85,400	85,400	85,200	85,200	85,200
千葉	96,500	96,500	96,500	96,000	96,000	96,000	96,000	96,000	96,000	96,000	94,000	94,000
東京	111,500	111,900	112,300	112,300	112,800	112,800	112,800	112,800	112,300	111,100	109,800	109,800
神奈川	110,400	112,800	112,800	112,800	117,400	117,400	115,100	115,100	110,400	110,400	109,300	109,300
愛知	83,100	83,400	83,400	84,700	85,200	84,200	84,700	84,400	84,100	85,600	81,000	80,000
大阪	82,500	82,500	87,400	87,400	87,400	87,400	87,400	87,400	85,400	82,500	82,200	82,100
兵庫	88,000	88,000	88,000	88,000	89,100	89,100	89,100	89,700	89,700	88,000	88,000	86,900
広島	92,600	94,200	96,400	96,500	96,500	96,500	97,500	97,400	96,600	96,600	96,300	94,000
福岡	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

・2025年

都道府県	1 月	2 月
埼玉	—	—
千葉	—	—
東京	95,400	95,700
神奈川	102,900	103,200
愛知	85,200	84,500
大阪	79,200	79,300
兵庫	—	—
広島	—	—
福岡	85,700	85,700

○スギ集成管柱（厚10.5cm、幅10.5cm、長2.98～3.0m、1等）

・2024年

単位：円／本

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
岩手	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
秋田	2,600	2,600	2,600	2,600	2,600	2,600	2,600	2,600	2,600	2,500	2,500	2,600
山形	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
福島	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
茨城	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
栃木	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
広島	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
愛媛	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
佐賀	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
宮崎	2,600	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,400	2,400	2,400

・2025年

都道府県	1 月	2 月
岩手	3,500	3,300
秋田	—	—
山形	2,200	2,200
福島	2,200	2,200
茨城	2,200	2,200
栃木	2,100	2,100
広島	2,200	2,200
愛媛	2,300	2,300
佐賀	2,200	2,200
宮崎	2,300	2,300

○ホワイトウッド集成管柱（厚10.5cm、幅10.5cm、長2.98～3.0m、1等）

・2024年

単位：円／本

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
秋田	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
兵庫	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
奈良	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
岡山	2,900	2,900	2,900	2,900	2,900	2,900	3,000	3,000	3,000	2,900	2,800	2,800
愛媛	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

・2025年

都道府県	1 月	2 月
秋田	2,500	2,500
兵庫	2,600	2,600
奈良	2,600	2,600
岡山	2,800	2,800
愛媛	2,600	2,600

○針葉樹合板（厚1.2cm、幅91.0cm、長1.82m、1類）

・2024年

単位：円／枚

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
埼玉			1,830			1,820			1,670			1,520
東京			1,690			1,640			1,490			1,380
大阪			1,560			1,450			1,410			1,200

・2025年

都道府県	1 月	2 月
埼玉		
東京		
大阪		

※2022年1月より四半期ごとの公表（4月に3月分、7月に6月分、10月に9月分、翌1月に12月分を公表）。

資料：農林水産省「木材価格」

注1：2025年分「木材価格」調査から、2023年の素材及び木材製品の生産動向等を踏まえ、調査都道府県、調査対象工場等の見直しが行われたことから、2024年以前の数値とは接続しない。

注2：「x」は、個人又は法人その他の団体にに関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注3：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

○チップ用丸太（針葉樹）

単位：円／m ³												
都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
北海道	7,900	7,900	7,900	8,000	8,100	8,100	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200
青森	7,600	7,600	7,600	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700
岩手	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600
宮城	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,400	6,400	6,400	6,400
秋田	7,300	7,800	7,800	7,800	6,900	7,900	7,900	7,900	7,900	6,900	6,900	6,900
山形	4,200	6,100	5,700	5,700	5,700	5,700	5,700	5,700	5,700	5,700	5,700	5,700
福島	6,600	6,600	6,800	6,400	6,400	7,100	7,900	7,200	7,700	7,600	7,800	7,900
茨城	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
栃木	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300
山梨	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	9,200	9,200
長野	7,400	7,500	7,500	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600
岐阜	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
三重	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
京都	9,200	9,200	9,200	9,200	9,200	9,200	9,700	10,900	10,900	10,900	10,900	10,900
兵庫	7,400	7,400	7,400	7,400	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100	7,200	7,200
鳥取	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
島根	10,100	10,300	9,900	9,100	11,500	11,100	11,600	11,300	11,200	11,900	11,900	11,800
広島	7,400	7,200	7,200	7,200	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100	7,500
徳島	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
高知	5,900	5,900	5,800	5,700	5,500	5,800	5,700	5,700	5,600	5,500	5,700	5,800
熊本	10,900	9,500	9,500	10,000	9,500	10,700	8,900	7,700	9,400	9,500	8,800	8,500
大分	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
宮崎	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,700	8,200	8,000	8,000	8,100	8,100	8,100
鹿児島	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200

・ 2025年

都道府県	1 月	2 月
北海道	8,200	8,200
青森	8,200	8,200
岩手	8,800	8,400
宮城	7,100	7,300
秋田	7,900	8,100
山形	—	—
福島	7,000	7,000
茨城	8,400	8,400
栃木	5,800	5,800
山梨	—	—
長野	7,600	7,600
岐阜	9,300	10,500
三重	5,900	5,900
京都	—	—
兵庫	9,600	9,600
鳥取	7,800	7,800
島根	—	—
広島	—	—
徳島	4,900	4,900
高知	5,600	5,600
熊本	8,600	8,800
大分	9,000	9,000
宮崎	7,200	7,200
鹿児島	8,900	8,900

○チップ用丸太（広葉樹）

単位：円／m ³												
都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
北海道	10,200	10,200	10,200	10,300	10,300	10,300	10,300	10,300	10,300	10,300	10,300	10,300
青森	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800
岩手	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200
宮城	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300
秋田	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700
山形	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700
福島	9,200	8,900	9,200	9,600	9,400	9,700	9,500	9,600	9,700	9,500	9,400	9,500
群馬	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
山梨	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	8,400	8,400
京都	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
鳥取	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
島根	11,300	11,300	11,600	11,300	11,300	11,300	11,400	10,500	11,000	11,900	11,900	11,900
岡山	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
広島	6,700	6,700	6,700	6,700	6,700	6,900	6,900	6,900	6,900	6,900	7,000	7,100
山口	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
熊本	8,700	9,300	9,600	9,400	9,200	9,500	9,600	9,600	8,600	8,900	9,000	9,000
宮崎	8,900	8,800	9,100	9,100	8,900	8,600	8,500	8,500	8,400	8,400	8,500	8,400
鹿児島	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700

・ 2025年

都道府県	1 月	2 月
北海道	10,100	10,100
青森	10,800	10,800
岩手	12,300	12,300
宮城	9,600	9,600
秋田	13,200	13,200
山形	—	—
福島	9,700	9,800
群馬	11,000	10,800
山梨	7,700	7,700
京都	8,300	9,900
鳥取	9,700	9,700
島根	12,000	11,900
岡山	9,600	9,600
広島	6,700	7,200
山口	11,000	11,100
熊本	8,000	7,600
宮崎	12,600	12,800
鹿児島	9,100	9,100

資料：農林水産省「木材価格」
注 1：2025年分「木材価格」調査から、2023年の素材及び木材製品の生産動向等を踏まえ、調査都道府県、調査対象工場等の見直しが行われたことから、2024年以前の数値とは接続しない。
注 2：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。
注 3：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

○木材チップ（針葉樹）

・ 2024年

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
北海道	16,100	16,100	16,100	16,500	16,800	16,800	16,800	16,800	16,800	17,900	17,900	17,900
青森	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500	19,200	19,200	19,200	19,200	19,200	19,200
岩手	20,500	20,500	20,500	20,500	21,000	21,000	21,000	21,000	21,000	21,000	21,400	21,400
宮城	20,300	20,300	20,300	20,300	21,200	21,200	21,200	21,200	22,600	22,600	22,600	22,600
秋田	17,700	17,700	17,700	17,700	18,100	18,400	18,400	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500
山形	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
福島	22,900	22,900	22,900	22,900	23,200	24,600	24,600	24,600	24,600	24,600	24,600	24,600
茨城	9,500	9,500	9,500	9,800	10,300	10,300	10,300	10,300	10,300	10,300	10,300	10,300
栃木	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800
富山	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600
山梨	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
長野	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
静岡	19,600	19,600	19,600	19,600	20,400	20,400	20,400	20,400	20,400	20,400	20,500	20,500
三重	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
滋賀	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
京都	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	23,200	23,200	23,200	23,200	23,200
兵庫	22,300	22,300	22,300	22,300	22,300	21,900	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500
島根	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
岡山	14,600	14,600	14,600	14,600	14,600	14,600	15,500	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400
広島	19,300	20,300	20,300	20,300	20,600	20,600	20,600	20,600	20,600	20,700	20,700	20,700
徳島	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500
愛媛	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100	13,500	13,500	13,500	13,500	12,800	12,800
高知	21,200	21,200	21,200	21,200	21,200	21,200	21,400	21,500	21,500	22,100	22,100	22,100
熊本	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	19,800	19,800	19,800	20,100	20,100
大分	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100
宮崎	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900
鹿児島	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000

・ 2025年

都道府県	1 月	2 月
北海道	17,900	17,900
青森	17,700	17,700
岩手	20,400	20,400
宮城	21,700	21,800
秋田	16,300	16,300
山形	11,100	10,700
福島	16,100	16,100
茨城	—	—
栃木	14,700	16,200
富山	—	—
山梨	18,400	18,400
長野	15,200	15,100
静岡	—	—
三重	21,300	21,300
滋賀	6,100	6,100
京都	26,300	26,300
兵庫	17,600	17,800
島根	15,700	15,700
岡山	—	—
広島	—	—
徳島	16,200	16,200
愛媛	13,100	13,100
高知	21,000	21,000
熊本	18,200	18,400
大分	—	—
宮崎	—	—
鹿児島	19,400	19,400

○木材チップ（広葉樹）

・ 2024年

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
北海道	21,900	21,900	21,900	23,400	23,400	23,400	23,400	23,400	23,400	23,400	23,400	23,400
青森	19,900	19,900	19,900	20,000	20,000	20,000	21,700	21,700	21,700	21,700	21,700	21,700
岩手	19,600	19,600	19,700	19,700	20,100	20,100	20,100	20,100	20,100	20,100	20,800	20,800
宮城	21,200	21,200	21,200	21,200	22,200	22,200	22,200	22,200	22,700	22,700	22,700	22,700
秋田	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	23,000	23,000	23,000	23,000	23,000	23,000	23,000
福島	23,000	23,000	23,000	23,000	23,300	24,200	24,200	24,200	24,200	24,200	24,200	24,200
栃木	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400
群馬	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
山梨	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	20,200	19,700
島根	25,500	25,500	25,500	25,500	26,200	26,100	26,100	26,200	27,000	27,000	27,100	27,100
広島	22,400	22,400	22,400	22,600	22,800	22,800	22,800	23,000	23,000	23,200	23,200	23,200
熊本	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500
宮崎	21,300	21,300	21,300	21,300	21,300	21,300	21,300	21,900	21,900	21,900	21,900	21,900
鹿児島	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700

・ 2025年

都道府県	1 月	2 月
北海道	23,700	23,700
青森	21,700	21,700
岩手	20,600	20,600
宮城	21,500	21,500
秋田	21,800	21,800
福島	21,400	21,400
栃木	—	—
群馬	11,000	16,500
山梨	17,600	17,600
島根	26,700	26,700
広島	24,500	24,400
熊本	—	—
宮崎	—	—
鹿児島	19,800	19,800

資料：農林水産省「木材価格」

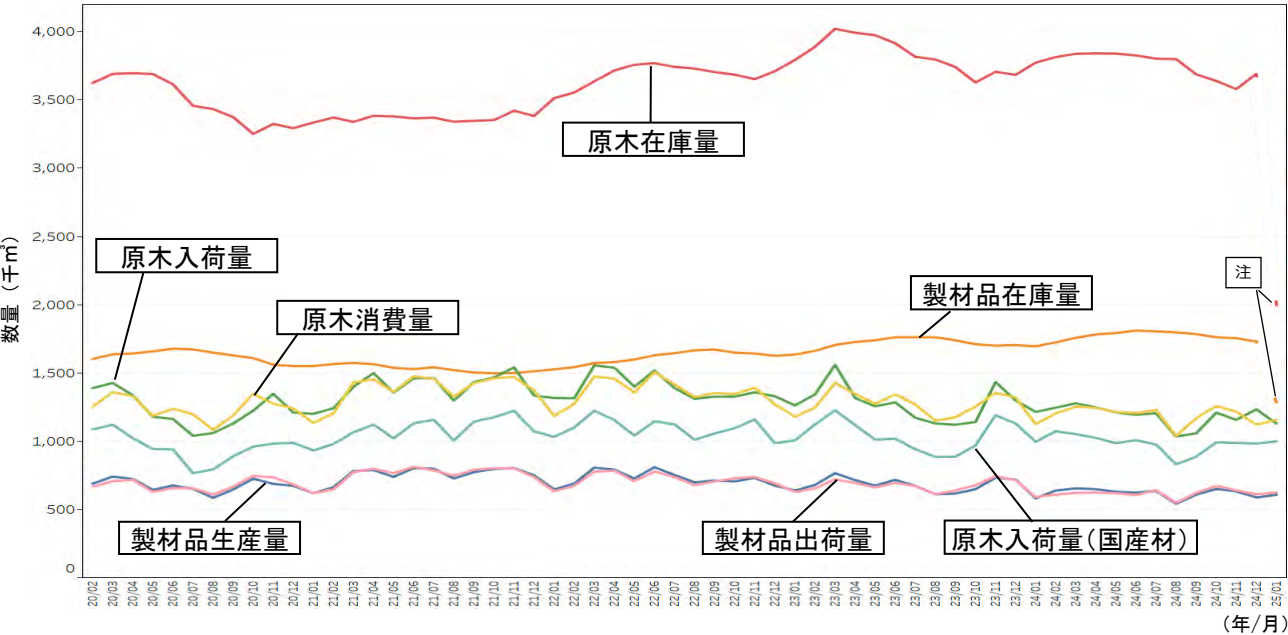
注1：2025年分「木材価格」調査から、2023年の素材及び木材製品の生産動向等を踏まえ、調査都道府県、調査対象工場等の見直しが行われたことから、2024年以前の数値とは接続しない。

注2：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注3：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

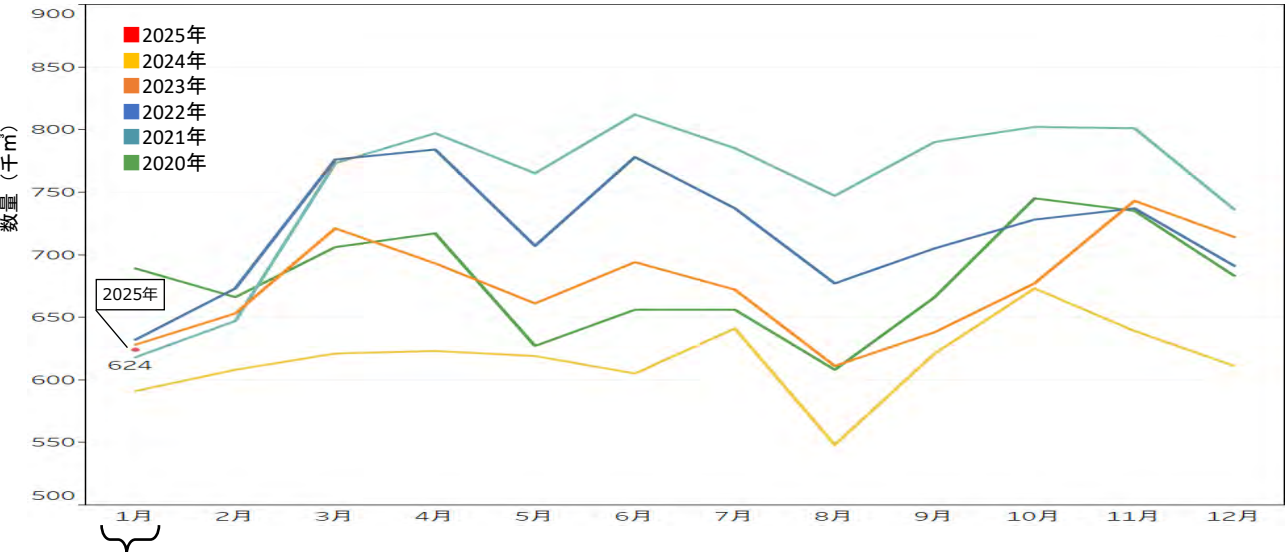
木材需給情報-1 製材工場の原木入荷、製品生産等の動向

- 2025年1月の原木の入荷量は、1,129千m³（前年比 93%）。
- 同様に製材品の出荷量は、624千m³（前年比 106%）。



注：「原木在庫量」「製材品在庫量」は、2025年1月から月末在庫量の算出方法が変更されたため、2024年以前の数値とは接続しない。

○製材品出荷量の月別推移（全国）

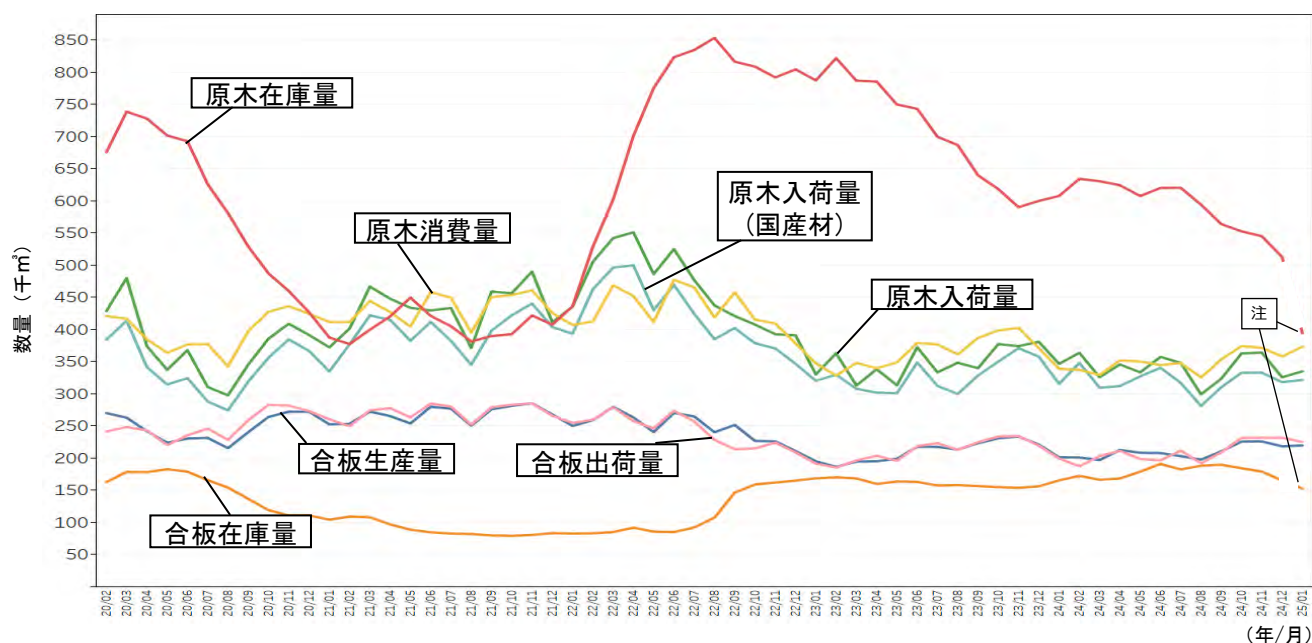


	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
1月原木入荷 合計(千m ³)	1,326	1,200	1,316	1,262	1,214	1,129
前年との比較	—	90%	110%	96%	96%	93%
1月出荷量 合計(千m ³)	689	618	632	628	591	624
前年との比較	—	90%	102%	99%	94%	106%

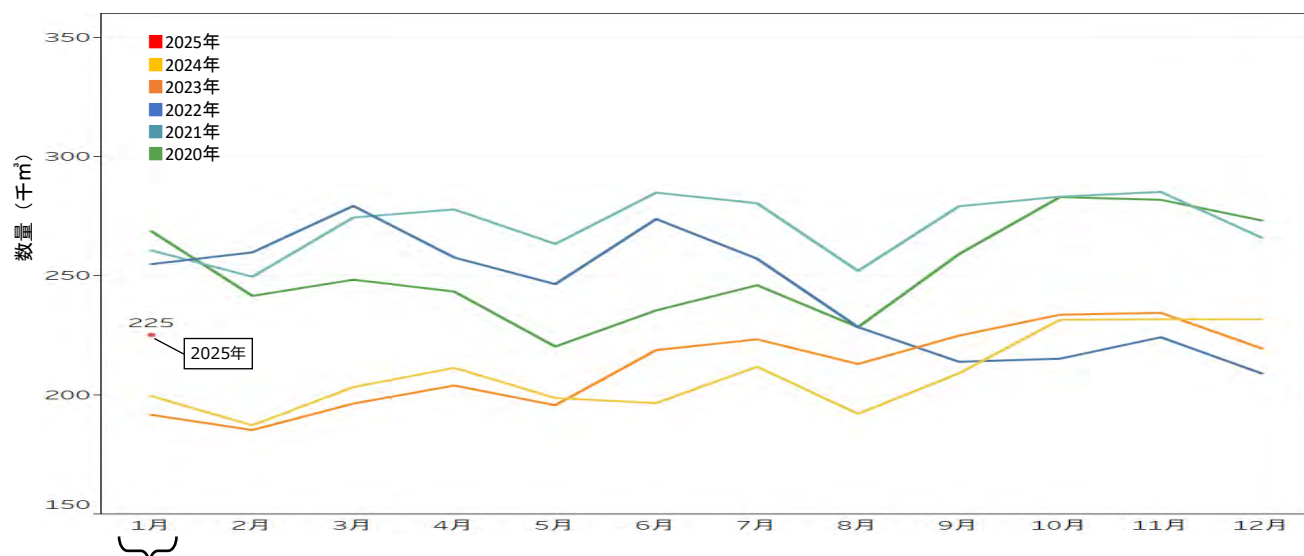
資料：農林水産省「製材統計」

木材需給情報-2 合板工場の原木入荷、製品生産等の動向

- 2025年1月の原木の入荷量は、335千 m^3 （前年比 97%）。
- 同様に合板の出荷量は、225千 m^3 （前年比 113%）。



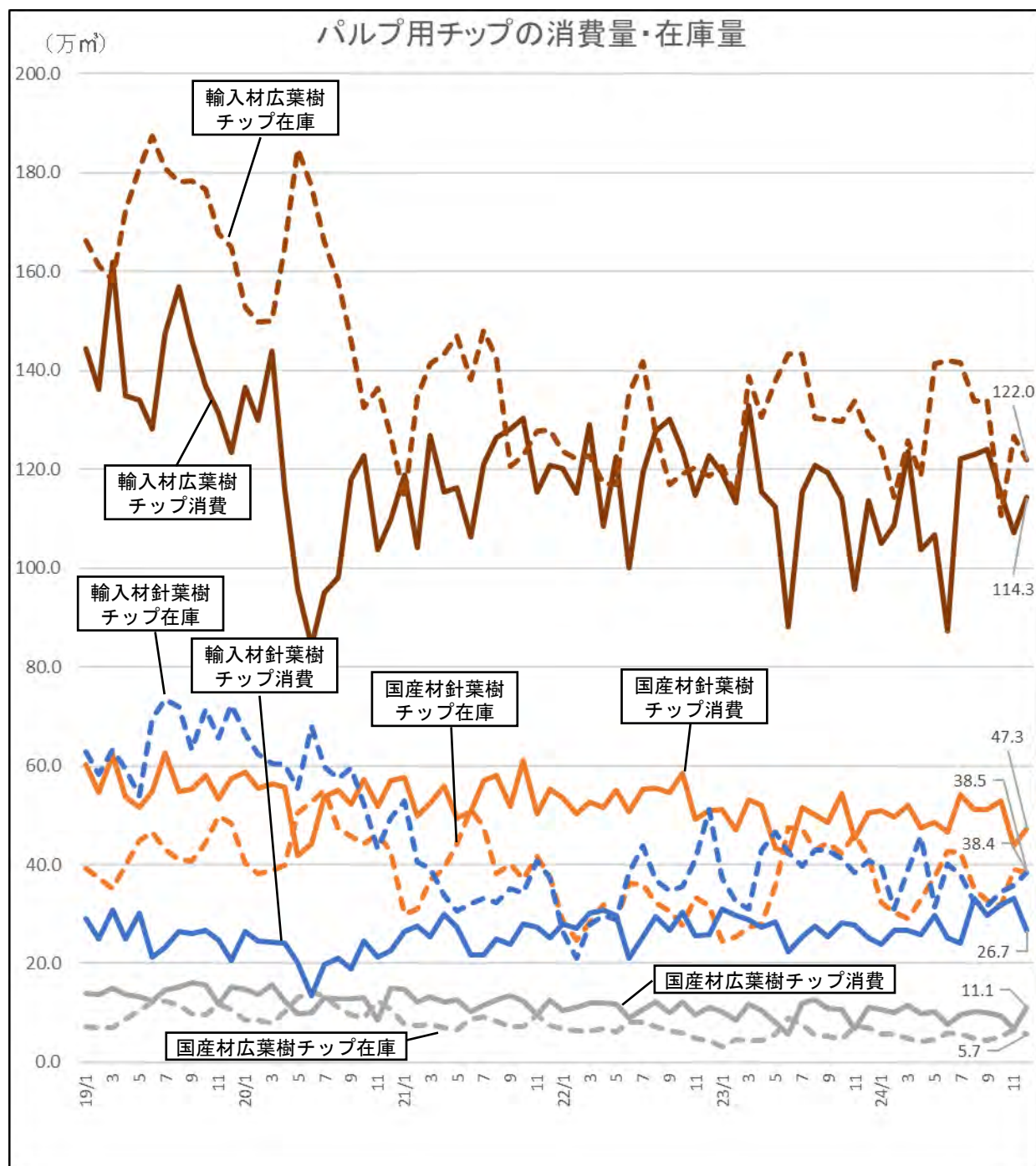
○合板出荷量の月別推移（全国）



	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
1月原木入荷 合計(千 m^3)	426	372	436	330	347	335
前年との比較	—	87%	117%	76%	105%	97%
1月出荷量 合計(千 m^3)	269	261	255	192	199	225
前年との比較	—	97%	98%	75%	104%	113%

資料：農林水産省「合板統計」

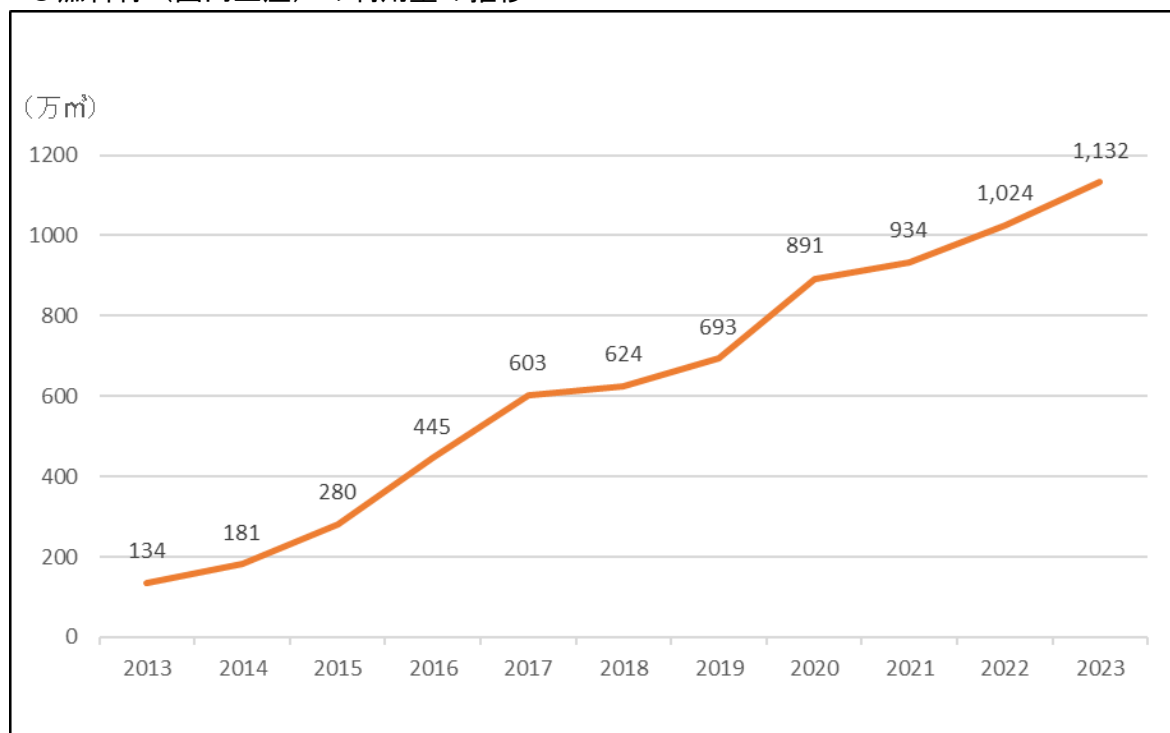
- パルプ用チップの消費について、2024年12月の輸入材広葉樹チップの消費量は114.3万 m^3 。国産材針葉樹チップの消費量は47.3万 m^3 となっている。



資料：林野庁木材産業課調べ

- 燃料材(国内生産)の利用量は、発電利用を中心に増加(過去10年間で約8倍)。
- 2025年1月の紙の生産高は79万トン。板紙の生産高は87万トンとなっている。

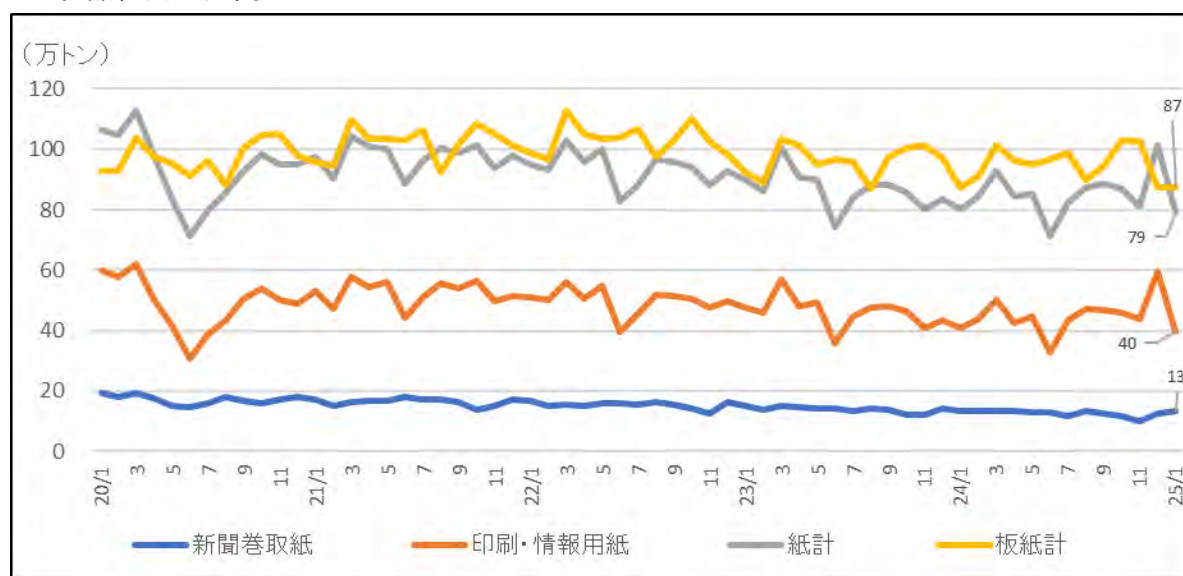
○燃料材(国内生産)の利用量の推移



資料：木材利用課調べ(～2014年)、林野庁「木材需給表」(2015年～)

注：利用量には輸出量は含まない。

○紙品種別生産高



資料：林野庁木材産業課調べ

- 2023年の製材、合板及びチップ用材の素材生産量の合計は2,064万m³。

単位：千m³

全 国 都道府県	計	製材用	合板等用	木材チップ用	針葉樹		広葉樹
						スギ	
全 国	20,643	12,267	3,909	4,467	18,922	11,917	1,721
北 海 道	3,008	1,640	502	866	2,563	96	445
青 森	723	255	213	255	675	579	48
岩 手	1,235	409	430	396	1,026	599	209
宮 城	629	209	229	191	577	538	52
秋 田	969	446	349	174	902	865	67
山 形	346	241	43	62	325	316	21
福 島	930	565	68	297	831	665	99
茨 城	456	328	5	123	390	292	66
栃 木	623	462	x	x	550	379	73
群 馬	200	149	24	27	174	130	26
埼 玉	65	34	1	30	42	31	23
千 葉	68	18	4	46	47	41	21
東 京	55	14	x	x	x	20	x
神 奈 川	9	x	x	-	x	5	x
新 潟	118	66	36	16	114	113	4
富 山	72	32	20	20	68	57	4
石 川	117	52	52	13	111	100	6
福 井	141	50	39	52	132	115	9
山 梨	127	21	57	49	99	25	28
長 野	439	164	201	74	427	90	12
岐 阜	406	256	62	88	388	212	18
静 岡	312	182	104	26	311	145	1
愛 知	143	98	x	x	x	75	x
三 重	332	158	88	86	320	180	12
滋 賀	97	15	14	68	77	54	20
京 都	169	54	52	63	146	112	23
大 阪	26	3	2	21	17	8	9
兵 庫	295	89	136	70	287	159	8
奈 良	98	75	3	20	90	57	8
和 歌 山	154	121	17	16	154	99	0
鳥 取	254	61	117	76	231	176	23
島 根	405	93	182	130	321	224	84
岡 山	384	307	30	47	358	110	26
広 島	366	128	110	128	273	149	93
山 口	222	114	50	58	198	135	24
徳 島	321	185	x	x	x	249	x
香 川	9	x	-	x	7	2	2
愛 媛	600	544	10	46	600	343	0
高 知	555	400	47	108	551	206	4
福 岡	167	145	1	21	164	112	3
佐 賀	140	129	3	8	140	78	0
長 崎	128	79	-	49	118	67	10
熊 本	922	726	112	84	895	615	27
大 分	1,092	882	153	57	1,082	890	10
宮 崎	2,001	1,806	99	96	1,973	1,846	28
鹿 児 島	713	445	117	151	658	558	55
沖 縄	2	x	-	x	x	-	x

資料：農林水産省「令和5年木材統計」（2024年7月19日公表）

- 統計数値については、表示単位未満を四捨五入しているため、合計値（全国）と内訳（都道府県別）の計が一致しない場合がある。
- 「x」：個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの
- 「0」：単位に満たないもの（例：0.4千m³ → 0千m³）、「-」：事実のないもの

- 2023年の都道府県別木材生産の産出額の合計は2,481億円。

単位：1,000万円

都 道 府 県	木材生産	針葉樹	スギ	ヒノキ	アカマツ・クロマツ	カラマツ・エゾマツ・トドマツ	広葉樹	竹材
北海道	3,495	3,076	70	—	—	2,973	420	—
青森	708	657	525	0	39	62	50	—
岩手	1,486	1,241	626	2	160	449	237	—
宮城	591	555	520	5	20	8	35	1
秋田	1,069	1,002	953	0	3	39	66	—
山形	421	404	387	0	2	15	17	—
福島	943	848	579	161	22	82	94	0
茨城	522	470	301	165	3	0	50	2
栃木	816	750	446	290	3	6	61	0
群馬	239	214	147	41	2	23	25	—
埼玉	72	48	33	14	0	1	21	—
千葉	54	37	31	5	—	1	17	1
東京都	40	x	13	x	—	x	x	—
神奈川県	13	x	6	x	—	x	x	—
新潟	138	134	132	0	0	1	5	0
富山	75	71	57	3	1	9	4	—
石川	138	129	114	5	1	6	9	0
福井	136	127	107	17	1	—	9	—
山梨	121	97	22	12	12	40	17	—
長野	640	628	89	109	52	371	7	0
岐阜	601	582	298	264	1	11	18	—
静岡県	430	429	161	263	0	1	1	0
愛知	186	x	87	x	0	20	x	—
三重	434	425	215	208	2	—	8	—
滋賀	76	56	35	17	1	—	19	1
京都	159	136	99	37	0	0	22	1
大阪	21	12	4	5	0	2	9	—
兵庫	306	297	144	139	6	0	8	0
奈良	149	141	69	72	0	—	8	0
和歌山	165	164	98	66	0	—	0	2
鳥取	242	224	162	57	4	0	18	—
島根	453	377	252	105	14	0	76	0
岡山	550	533	96	431	3	—	12	4
広島	498	441	195	231	16	—	57	0
山口	297	277	171	103	3	—	16	4
徳島	373	x	262	x	0	—	x	0
香川	10	9	1	7	0	—	1	0
愛媛	775	773	364	407	3	—	0	0
高知	716	711	205	457	0	—	2	2
福岡	223	221	139	80	0	—	2	0
佐賀	191	191	88	103	0	—	0	1
長崎	146	139	74	64	0	—	7	—
熊本	1,441	1,414	865	549	0	—	20	5
大分	1,356	1,337	1,073	264	0	—	7	4
宮崎	2,439	2,420	2,193	226	1	—	19	—
鹿児島	852	793	628	161	1	—	42	16
沖縄	2	x	—	—	—	—	x	—
合 計	24,810	23,188	13,137	5,344	379	4,121	1,530	42

資料：農林水産省「令和5年林業産出額」

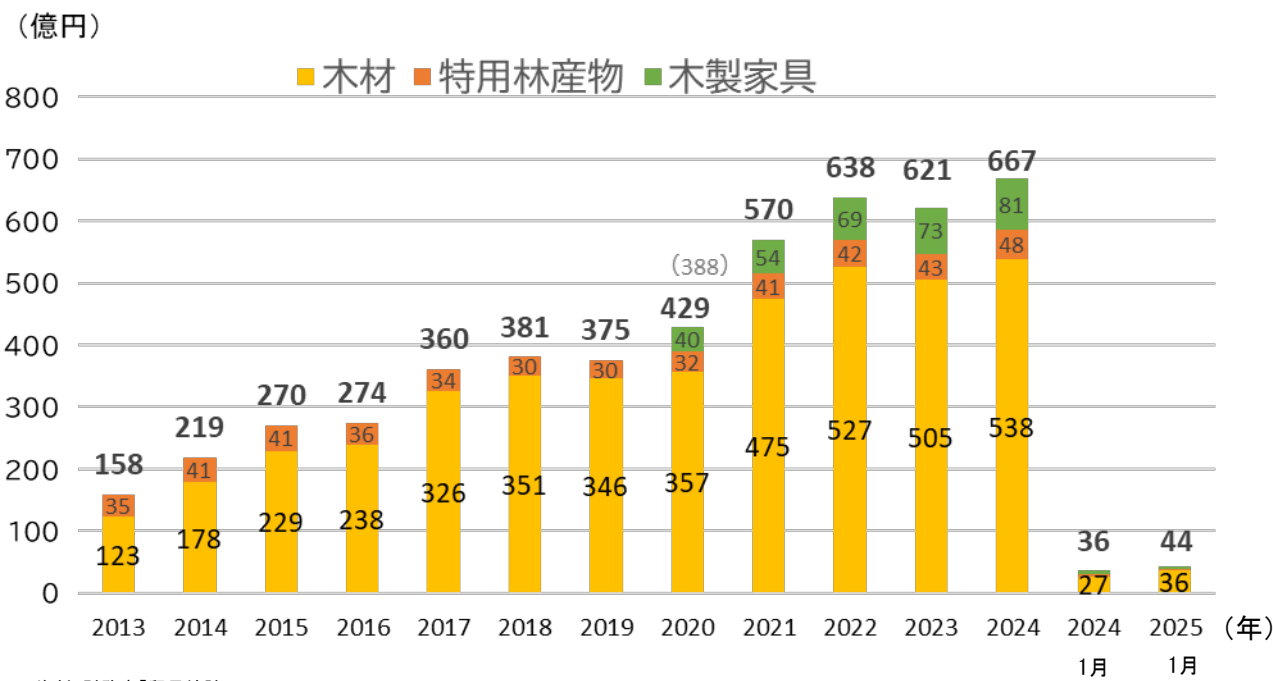
注：都道府県別産出額には、全国値に計上する木材生産におけるパルプ工場へ直接入荷されるパルプ用素材、輸出丸太及び燃料用チップ素材の産出額、薪炭生産におけるまきの産出額、林野副産物採取における木ろう及び生うるしの産出額を計上しない。

また、全国値には計上しない木材生産における他都道府県に販売されたしいたけ原木の産出額を計上する。

「x」：個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

- 2025年 1 月の林産物輸出額は、44億円（前年同期比122%）となった。
- 内訳は、木材が36億円（同134%）、特用林産物が3 億円（同84%）、木製家具が5 億円（同87%）となった。

○林産物輸出額の推移



資料:財務省「貿易統計」
※特用林産物には、きのこ(はらたけ属以外)、乾しいたけ、ロジン、植物性ろう等が含まれる。なお、木質ペレット、薪、木炭は木材に含まれる。
※2020年の(388)は品目の見直しによる追加品目(木製家具、調整・保存処理したきのこ等)を含まない数字。
※四捨五入により、合計が合致しない場合がある。

○林産物の月別輸出額

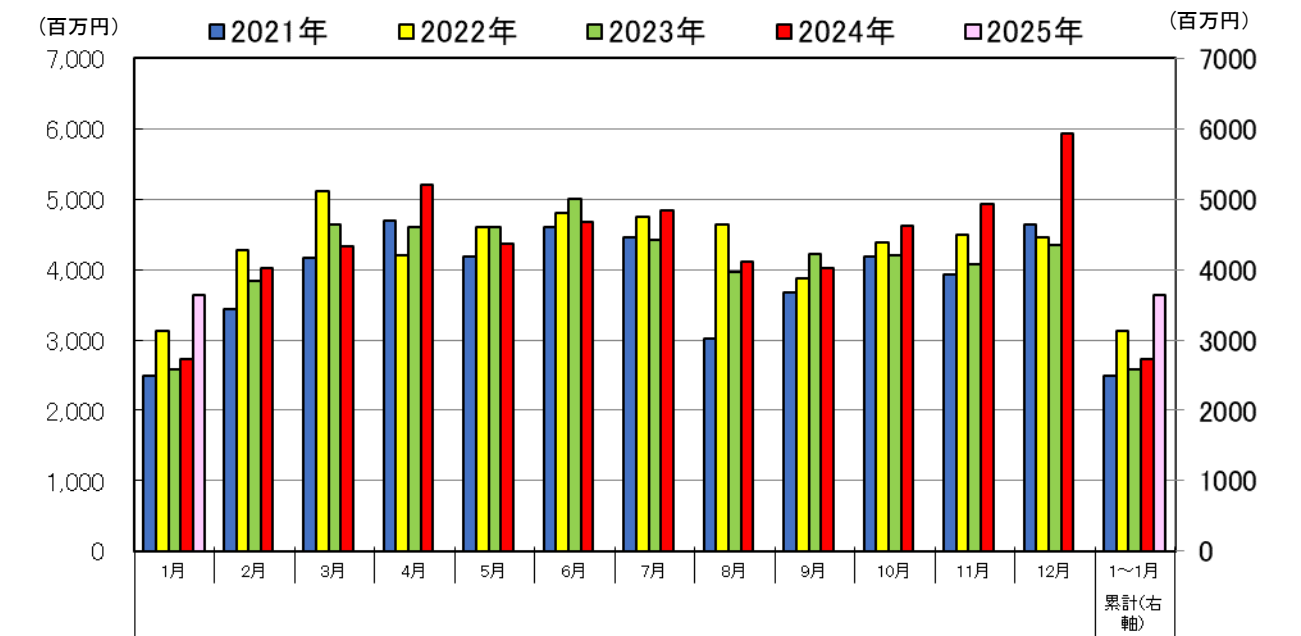
(億円)

	2024年				2025年					
	林産物	木材	特用林産物	木製家具	林産物	前年比	前々年比	木材	特用林産物	木製家具
1月	36	27	3	5	44	122%	133%	36	3	5
2月	49	40	4	6						
3月	54	43	4	7						
4月	62	52	4	6						
5月	55	44	4	7						
6月	59	47	5	7						
7月	60	48	4	7						
8月	52	41	3	8						
9月	51	40	5	7						
10月	58	46	4	7						
11月	60	49	4	6						
12月	71	59	4	8						
1月計	36	27	3	5	44	122%	133%	36	3	5

資料:財務省「貿易統計」

- 2025年1月の木材輸出額は36億円（前年同期比134%）となった。
- 輸出額の前年同期比をみると、品目別では丸太、製材、合板はいずれも前年を上回った。丸太は中国、韓国向け、製材は米国、韓国、フィリピン向け、合板はフィリピン向けが増加した。

○木材輸出額の推移（月別）



○木材輸出額の推移（主な国別・品目別）

輸出先	1月 単月					1~1月累計				
	輸出額	前年比	主要品目内訳(百万円)			輸出額	前年比	主要品目内訳(百万円)		
	(百万円)	(%)	丸太	製材	合板	(百万円)	(%)	丸太	製材	合板
中国	2,030	146%	1,869	57	18	2,030	146%	1,869	57	18
			168%	92%	75%			168%	92%	75%
韓国	192	102%	121	31	1	192	102%	121	31	1
			102%	126%	—			102%	126%	—
台湾	132	69%	41	38	0	132	69%	41	38	0
			52%	63%	—			52%	63%	—
米国	350	100%	0	210	0	350	100%	0	210	0
			—	129%	—			—	129%	—
フィリピン	712	168%	0	58	599	712	168%	0	58	599
			—	158%	169%			—	158%	169%
その他	221	122%	8	15	0	221	122%	8	15	0
			72%	63%	23%			72%	63%	23%
総計	3,638	134%	2,039	408	619	3,638	134%	2,039	408	619
			155%	110%	163%			155%	110%	163%

※資料：財務省貿易統計（第44類を集計）、四捨五入により、数値が合わないことがある。

木材輸出についての詳細は、次のURLをご覧ください。
<https://www.rinya.maff.go.jp/j/riyou/yusyutu/mokuzai-yusyutsu.html>

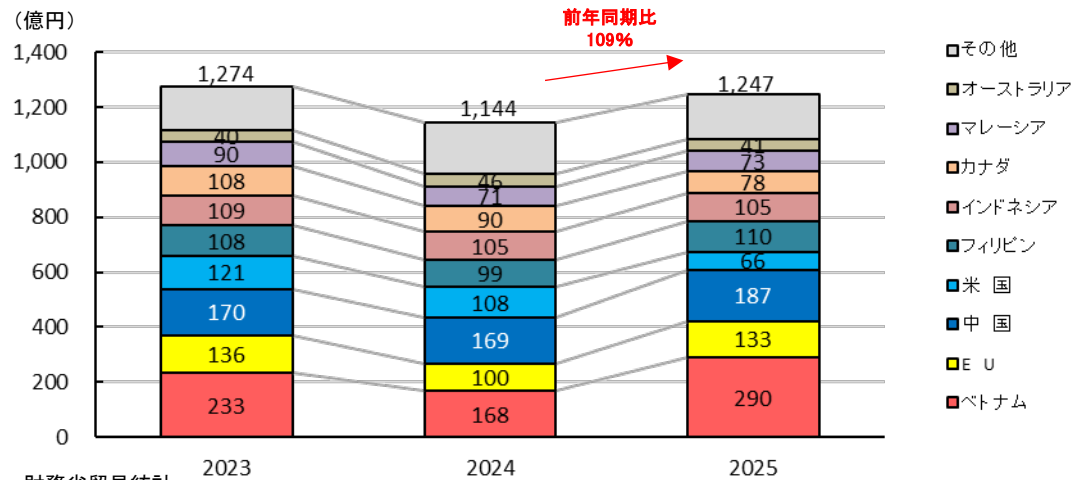


- 2025年1月の木材輸入額は、前月比102%、前年同月比109%の1,247億円。

○2025年1月の木材輸入額 (単位:億円)

年 国名	2024年 (1月～ 12月)	月別金額				累計金額		
		2024年 12月	2025年 1月	前月比	前年 同月比	2024年 1～1月	2025年 1～1月	前年 同期比
世界計	14,567	1,227	1,247	102%	109%	1,144	1,247	109%
ベトナム	2,361	217	290	134%	173%	168	290	173%
E U	1,831	140	133	95%	133%	100	133	133%
(フィンランド)	549	43	39	91%	133%	30	39	133%
(スウェーデン)	400	33	36	110%	121%	30	36	121%
中国	1,802	155	187	120%	110%	169	187	110%
米国	1,421	98	66	67%	61%	108	66	61%
フィリピン	1,367	120	110	91%	111%	99	110	111%
インドネシア	1,246	115	105	91%	100%	105	105	100%
カナダ	1,138	100	78	78%	86%	90	78	86%
マレーシア	889	84	73	87%	103%	71	73	103%
オーストラリア	560	54	41	77%	90%	46	41	90%
その他	1,950	143	165	115%	88%	188	165	88%
我が国の総輸入額	1,124,261	97,777	106,018	108%	117%	90,993	106,018	117%
我が国の総輸入額に 占める木材輸入額の割合	1.30%	1.25%	1.18%			1.26%	1.18%	

○2023～2025年の1月における木材輸入額

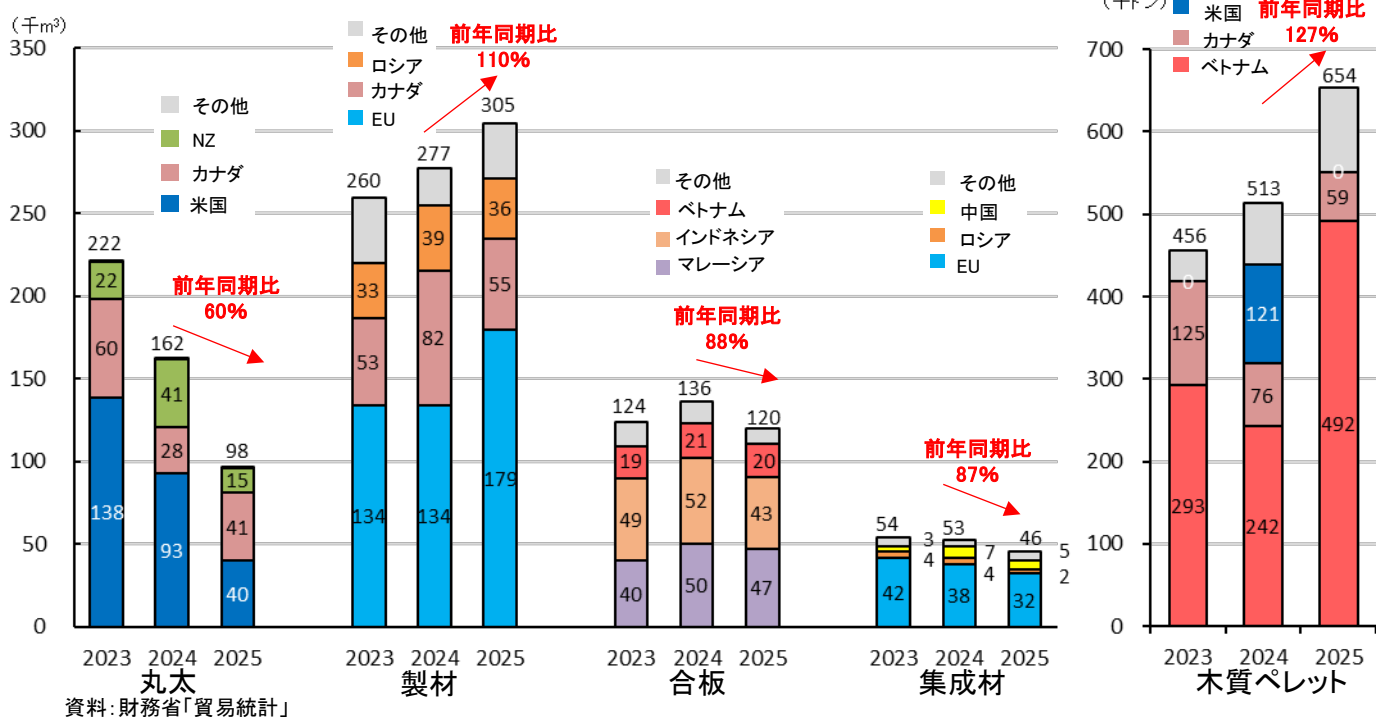


資料：財務省貿易統計
注1：輸入統計品目表第44類（木材及びその製品並びに木炭）の合計（※次ページ以降に記載の品目の合計ではない）。
2：E Uに英国は含まない。
3：E Uは、フィンランド、スウェーデンの合計ではない。

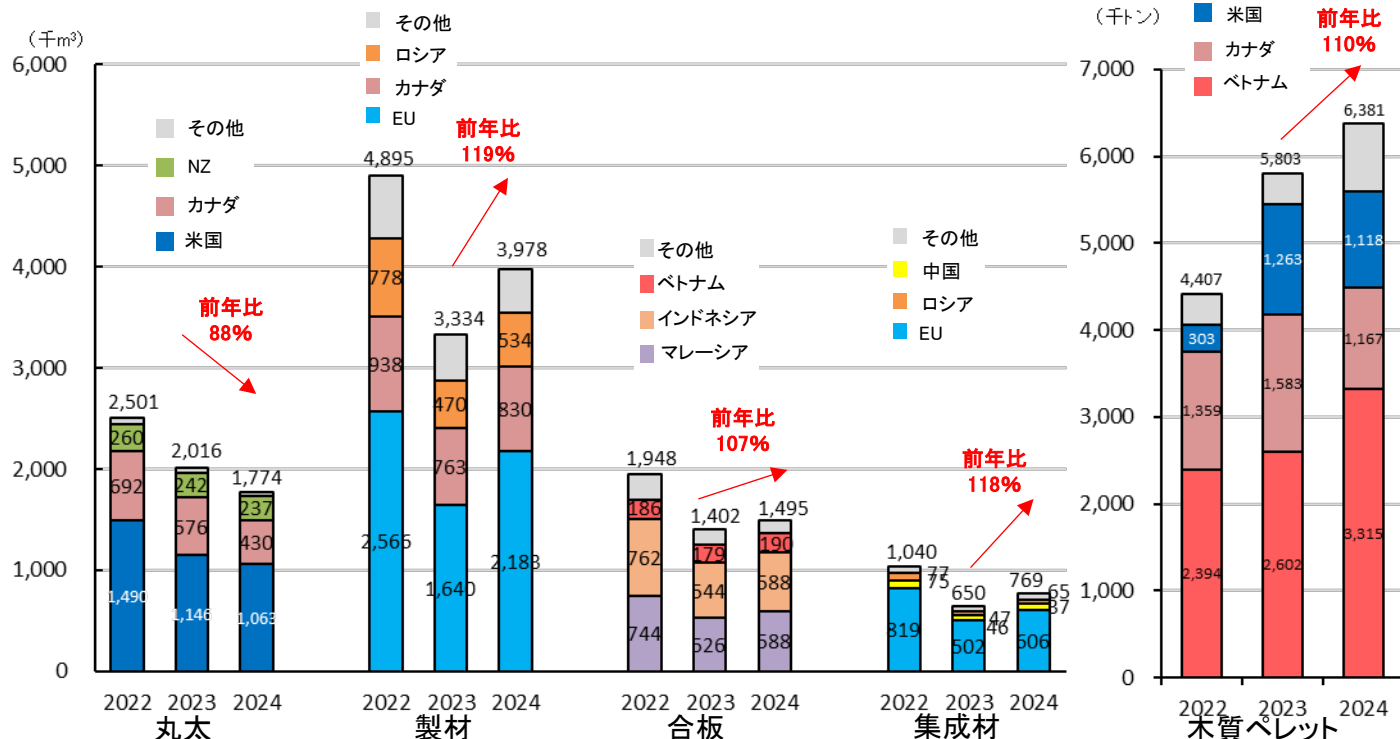
林産物輸出入情報-4 木材輸入量（累計）

- 2025年1月の品目別輸入量は、前年同期比で、丸太が60%、製材が110%、合板が88%、集成材が87%、木質ペレットが127%。2023年同期比では、丸太が44%、製材が117%、合板が97%、集成材が85%、木質ペレットが143%。
- 2024年の品目別の輸入量は、前年比で、丸太が88%と減少する一方で、製材が119%、合板が107%、集成材が118%、木質ペレットが110%と増加。

○2023～2025年の1月における品目別木材輸入量



(参考)2022～2024年の品目別木材輸入量



資料：財務省貿易統計

注1：2023年9月号より木質ペレットのグラフを追加。

林産物輸出入情報-4 木材輸入量（丸太）

- 2025年1月の丸太輸入量は、前月比65%、前年同月比60%の9.8万m³。

(単位:千m³)

材種 国名	年	月別数量				累計数量		
		2024年 (1月～ 12月)	2024年 12月	2025年 1月	前月比	前年 同月比	2024年 1～1月	2025年 1～1月
合 計		[100%] 1,774	[100%] 151	[100%] 98	65%	60%	[100%] 162	[100%] 98
米 材		[84%] 1,493	[84%] 127	[83%] 81	64%	67%	[74%] 121	[83%] 81
米国		[60%] 1,063	[61%] 93	[41%] 40	43%	43%	[57%] 93	[41%] 40
カナダ		[24%] 430	[23%] 34	[42%] 41	121%	149%	[17%] 28	[42%] 41
南洋材		[2%] 29	[0%] 0	[1%] 1	832%	524%	[0%] 0	[1%] 1
インドネシア		[0%] 0	[0%] 0	[0%] 0	57%	2%	[0%] 0	[0%] 0
マレーシア		[1%] 16	[0%] 0	[1%] 1	885%	皆増	—	[1%] 1
パプアニュー ギニア		[1%] 13	—	—	—	—	—	—
ロシア材		—	—	—	—	—	—	—
ニュージーランド材		[13%] 237	[16%] 24	[16%] 15	65%	38%	[25%] 41	[16%] 15
欧州材		[1%] 10	[0%] 0	[0%] 0	95%	皆増	—	[0%] 0
EU 計		[1%] 10	[0%] 0	[0%] 0	95%	皆増	—	[0%] 0
アフリカ材		[0%] 2	[0%] 0	[0%] 0	363%	68%	[0%] 0	[0%] 0
中 国		[0%] 1	[0%] 0	[0%] 0	42%	29%	[0%] 0	[0%] 0
その他		[0%] 2	[0%] 0	[0%] 0	232%	49%	[0%] 0	[0%] 0

資料：財務省貿易統計
注1：丸太は輸入統計品目表第4403項の合計。
2：米材は米国、カナダより輸入された材。
3：南洋材はインドネシア、マレーシア、パプアニューギニア、ソロモン諸島、フィリピン、シガポール、ブルネイの7か国より輸入された材。
4：欧州材はロシアを除く全ての欧州各国より輸入された材。
5：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。
6：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。
7：「—」は輸入実績なし等。
8：EUに英国は含まない。

林産物輸出入情報-4 木材輸入量（製材）

・ 2025年 1 月の製材輸入量は、前月比101%、前年同月比110%の30.5万m³。

材種 国名		月別数量					累計数量		
		2024年 (1月～ 12月)	2024年 12月	2025年 1月	前月比	前年 同月比	2024年 1～1月	2025年 1～1月	前年 同期比
合 計		[100%] 3,978	[100%] 302	[100%] 305			[100%] 277	[100%] 305	
米 材		[23%] 929	[26%] 78	[21%] 63			[32%] 89	[21%] 63	
	米国	[2%] 99	[2%] 7	[2%] 7	80%	70%	[3%] 7	[2%] 7	70%
	カナダ	[21%] 830	[23%] 71	[18%] 55	102%	95%	[30%] 82	[18%] 55	95%
南洋材		[1%] 48	[1%] 4	[1%] 4	78%	68%	[1%] 4	[1%] 4	68%
	インドネシア	[0%] 20	[1%] 2	[1%] 2	98%	98%	[1%] 2	[1%] 2	98%
	マレーシア	[0%] 27	[1%] 2	[1%] 2	100%	91%	[1%] 2	[1%] 2	91%
	パプアニューギニア	[1%] 0	[1%] -	[1%] -	104%	116%	[1%] 0	[1%] -	116%
ロシア材		[0%] 534	[0%] 36	[0%] 36	[0%] -	0%	[0%] 39	[0%] 36	0%
ニュージーランド材		[13%] 38	[12%] 2	[12%] 3	101%	91%	[14%] 1	[12%] 3	91%
チリ材		[1%] 170	[1%] 13	[1%] 11	137%	286%	[0%] 4	[1%] 11	286%
欧州材		[4%] 2,206	[4%] 165	[3%] 182	84%	299%	[1%] 135	[3%] 182	299%
	EU 計	[55%] 2,183	[55%] 164	[60%] 179	110%	135%	[49%] 134	[60%] 179	135%
	(スウェーデン)	[55%] 774	[54%] 63	[59%] 69	109%	134%	[48%] 64	[59%] 69	134%
	(フィンランド)	[19%] 708	[21%] 62	[23%] 69	110%	108%	[23%] 38	[23%] 69	108%
アフリカ材		[18%] 2	[20%] 0	[23%] 1	113%	185%	[14%] -	[23%] 1	185%
中 国		[0%] 43	[0%] 3	[0%] 4	365%	皆増	[0%] 4	[0%] 4	皆増
その他		[1%] 8	[1%] 1	[1%] 1	109%	94%	[1%] 1	[1%] 1	94%
		[0%] 8	[0%] 1	[0%] 1	102%	221%	[0%] 1	[0%] 1	221%

資料：財務省貿易統計
注 1：製材は輸入統計品目表第4407項の合計。
2：米材は米国、カナダより輸入された材。
3：南洋材はインドネシア、マレーシア、パプアニューギニア、ソロモン諸島、フィリピン、シンガポール、ブルネイの7か国より輸入された材。
4：欧州材はロシアを除く全ての欧州各国より輸入された材。
5：数量の上段の〔 〕書きは、総輸入量に占める各国の割合。
6：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。
7：「－」は輸入実績なし等。
8：EUに英国は含まない。
9：EUは、フィンランド、スウェーデンの合計ではない。

林産物輸出入情報-4 木材輸入量（合板、木材チップ）

2025年1月の合板輸入量は、前月比101%、前年同月比88%の12.0万m³。

(単位:千m³)

年 国名	2024年 (1月～ 12月)	月別数量				累計数量		
		2024年 12月	2025年 1月	前月比		2024年 1～1月	2025年 1～1月	前年 同期比
					前年 同月比			
総輸入量	[100%] 1,495	[100%] 119	[100%] 120		101%	88%	[100%] 136	[100%] 120 88%
マレーシア	[39%] 588	[39%] 46	[39%] 47		103%	94%	[37%] 50	[39%] 47 94%
インドネシア	[39%] 588	[38%] 46	[36%] 43		95%	83%	[38%] 52	[36%] 43 83%
ベトナム	[13%] 190	[16%] 19	[17%] 20		105%	98%	[15%] 21	[17%] 20 98%
中国	[8%] 116	[6%] 7	[7%] 8		110%	63%	[9%] 13	[7%] 8 63%
E U	[1%] 8	[1%] 1	[0%] 1		68%	200%	[0%] 0	[0%] 1 200%
その他	[0%] 5	[0%] 0	[1%] 1		187%	275%	[0%] 0	[1%] 1 275%

資料：財務省貿易統計
注1：輸入統計品目表第4412.10号111～299、第4412.31号、第4412.33号、第4412.34号、第4412.39号の合計。
2：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。
3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。
4：E Uに英国は含まない。

2025年1月の木材チップ輸入量は、前月比116%、前年同月比106%の96.2万トン。

(単位:千トン)

年 国名	2024年 (1月～ 12月)	月別数量				累計数量		
		2024年 12月	2025年 1月	前月比		2024年 1～1月	2025年 1～1月	前年 同期比
					前年 同月比			
総輸入量	[100%] 11,051	[100%] 827	[100%] 962		116%	106%	[100%] 906	[100%] 962 106%
ベトナム	[37%] 4,064	[38%] 314	[39%] 377		120%	134%	[31%] 281	[39%] 377 134%
オーストラリア	[15%] 1,658	[20%] 168	[14%] 136		81%	96%	[16%] 142	[14%] 136 96%
タイ	[11%] 1,242	[15%] 123	[10%] 98		80%	79%	[14%] 125	[10%] 98 79%
米国	[10%] 1,056	[5%] 39	[9%] 91		232%	151%	[7%] 60	[9%] 91 151%
南アフリカ共和国	[9%] 970	[4%] 33	[13%] 121		365%	122%	[11%] 99	[13%] 121 122%
その他	[19%] 2,062	[18%] 151	[14%] 138		92%	69%	[22%] 198	[14%] 138 69%

資料：財務省貿易統計
注1：輸入統計品目表第4401.21号と第4401.22号の合計。
2：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。
3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

林産物輸出入情報-4

木材輸入量（集成材）

- 2025年1月の集成材輸入量は、前月比75%、前年同月比87%の4.6万m³。
- 構造用集成材に限ると、前月比70%、前年同月比80%の3.6万m³。

（単位：千m³）

国名		年	2024年 (1月～12月)	月別数量			累計数量				
				2024年 12月	2025年 1月	前月比	前年 同月比	2024年 1～1月	2025年 1～1月	前年 同期比	
総輸入量			[100%] 769	[100%] 61	[100%] 46			[100%] 53	[100%] 46		87%
	うち 構造用集成材		[100%] 661	[100%] 51	[100%] 36			[100%] 45	[100%] 36		80%
E U			[79%] 606	[80%] 49	[71%] 32			[72%] 38	[71%] 32		85%
	うち 構造用集成材		[89%] 587	[92%] 47	[86%] 31			[81%] 36	[86%] 31		85%
フィンランド			[37%] 281	[29%] 18	[19%] 9			[38%] 20	[19%] 9		42%
	うち 構造用集成材		[42%] 277	[34%] 17	[23%] 8			[44%] 20	[23%] 8		43%
ルーマニア			[14%] 104	[15%] 9	[9%] 4			[5%] 3	[9%] 4		157%
	うち 構造用集成材		[15%] 98	[16%] 8	[11%] 4			[6%] 2	[11%] 4		155%
オーストリア			[11%] 85	[13%] 8	[17%] 8			[11%] 6	[17%] 8		134%
	うち 構造用集成材		[12%] 77	[15%] 7	[19%] 7			[11%] 5	[19%] 7		132%
中国			[8%] 65	[5%] 3	[11%] 5			[13%] 7	[11%] 5		77%
	うち 構造用集成材		[6%] 40	[3%] 1	[7%] 3			[10%] 4	[7%] 3		59%
ロシア			[5%] 37	[5%] 3	[5%] 2			[8%] 4	[5%] 2		58%
	うち 構造用集成材		[5%] 35	[6%] 3	[7%] 2			[9%] 4	[7%] 2		62%
その他			[8%] 61	[10%] 6	[13%] 6			[8%] 4	[13%] 6		143%
	うち 構造用集成材		[0%] 0	-	-			[0%] 0	-		0%

資料：財務省貿易統計

注1：輸入統計品目表第4412.10号910、第4412.51号100、第4412.52号100、第4412.59号100、第4412.91号100、第4412.92号100、第4412.99号110、190と、第4418.81号（構造用集成材）の合計。

2：数量の上段の〔 〕書きは、総輸入量に占める各国の割合。

3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

4：「—」は輸入実績なし等。

5：EUに英国は含まない。

6：EUはフィンランド、ルーマニア、オーストリアの合計ではない。

林産物輸出入情報- 4 木材輸入量（木質ペレット、L V L）

- 2025年 1 月の木質ペレット輸入量は、前月比91%、前年同月比127%の65. 4万トン。

(単位: 千トン)

年 国名	2024年 (1月～ 12月)	月別数量				累計数量		
		2024年 12月	2025年 1月	前月比		2024年 1～1月	2025年 1～1月	前年 同期比
総輸入量	[100%] 6,381	[100%] 720	[100%] 654	91%	127%	[100%] 513	[100%] 654	127%
ベトナム	[52%] 3,315	[52%] 371	[75%] 492	133%	203%	[47%] 242	[75%] 492	203%
カナダ	[18%] 1,167	[16%] 116	[9%] 59	51%	78%	[15%] 76	[9%] 59	78%
米 国	[18%] 1,118	[11%] 79	[0%] 0	0%	0%	[24%] 121	[0%] 0	0%
マレーシア	[6%] 403	[11%] 83	[5%] 32	39%	134%	[5%] 24	[5%] 32	134%
インドネシア	[5%] 315	[10%] 71	[9%] 58	82%	164%	[7%] 36	[9%] 58	164%
その他	[1%] 63	[0%] 0	[2%] 11	3728%	79%	[3%] 14	[2%] 11	79%

資料：財務省貿易統計
注 1：輸入統計品目表第4401. 31号000を集計。
2：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。
3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

- 2025年 1 月のLVL輸入量は、前月比111%、前年同月比89%の5. 0万m³。

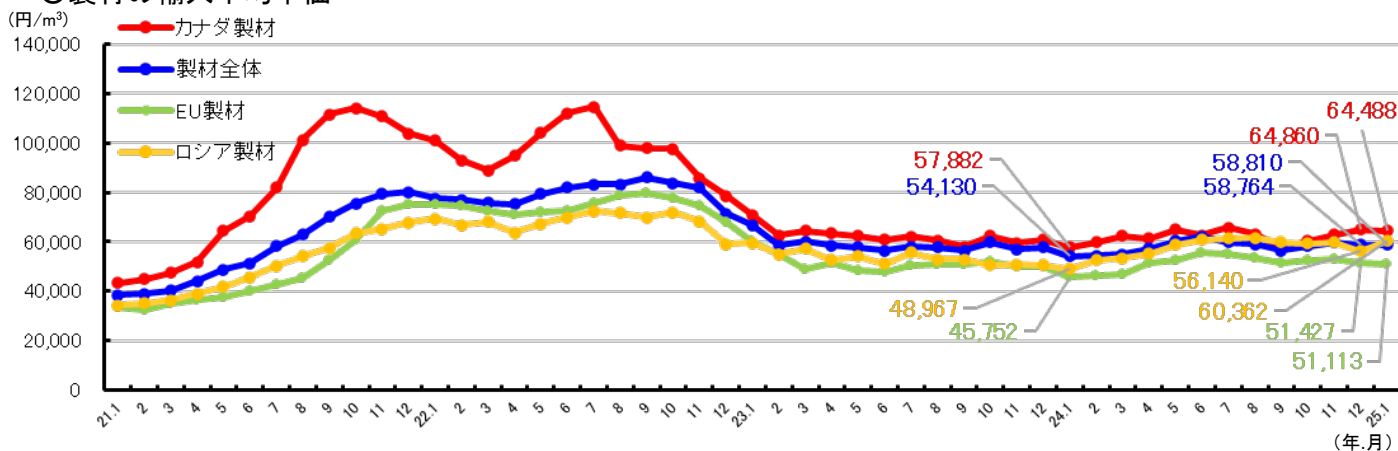
(単位: 千m³)

年 国名	2024年 (1月～ 12月)	月別数量				累計数量		
		2024年 12月	2025年 1月	前月比		2024年 1～1月	2025年 1～1月	前年 同期比
総輸入量	[100%] 508	[100%] 45	[100%] 50	111%	89%	[100%] 56	[100%] 50	89%
中 国	[71%] 359	[65%] 29	[68%] 34	116%	84%	[72%] 41	[68%] 34	84%
ベトナム	[26%] 130	[32%] 15	[28%] 14	97%	104%	[24%] 14	[28%] 14	104%
インドネシア	[3%] 15	[2%] 1	[3%] 1	186%	96%	[3%] 1	[3%] 1	96%
その他	[1%] 3	[1%] 0	[1%] 0	120%	90%	[1%] 0	[1%] 0	90%

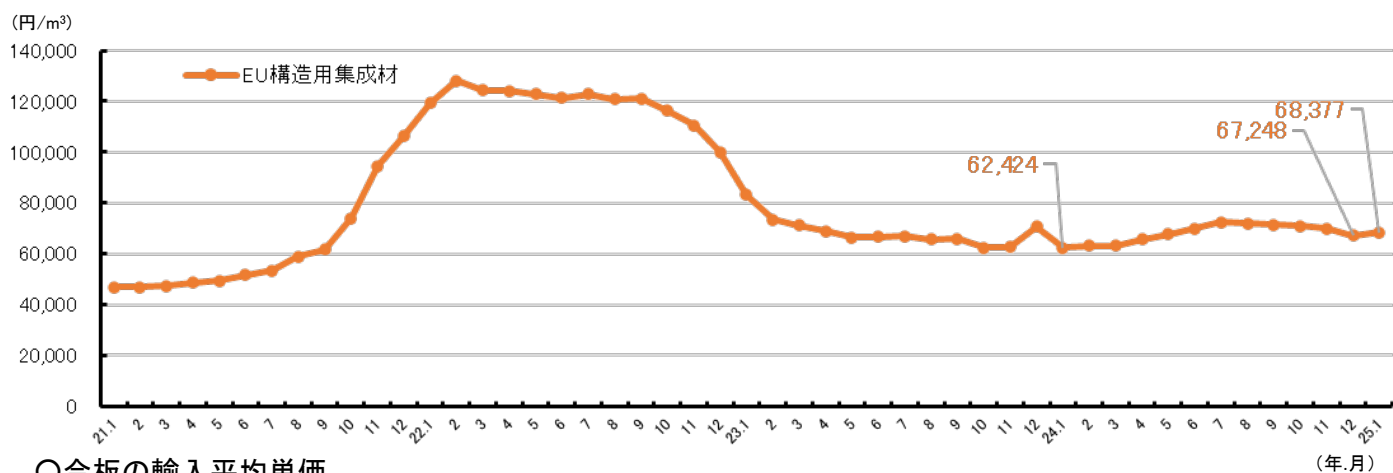
資料：財務省貿易統計
注 1：輸入統計品目表第4412. 41号000、4412. 42号000、4412. 49号を集計。
2：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。
3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

- 2025年1月の製材輸入平均単価（総輸入額／総輸入量）は、前月比ほぼ横ばいの58,810円/㎥（前年同月比109%）。国別に見ると、カナダは前月比99%の64,488円/㎥（前年同月比111%）、EUは前月比99%の51,113円/㎥（前年同月比112%）、ロシアは前月比108%の60,362円/㎥（前年同月比123%）。
- EUの構造用集成材輸入平均単価は、前月比102%の68,377円/㎥（前年同月比110%）。
- 合板輸入平均単価は、前月比ほぼ横ばいの81,589円/㎥（前年同月比103%）。

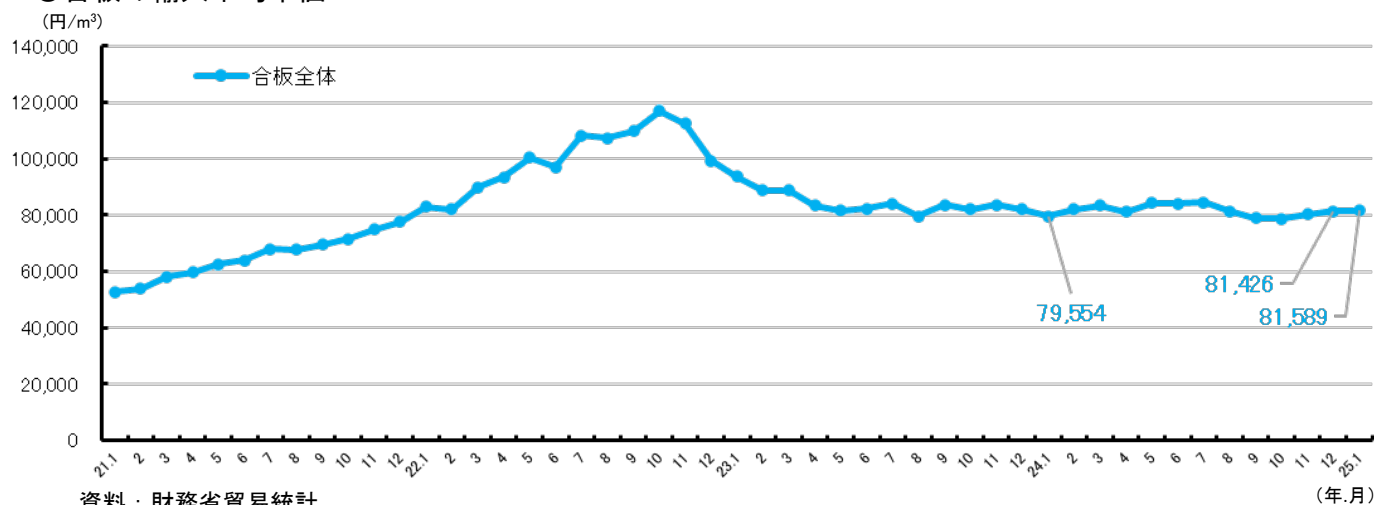
○製材の輸入平均単価



○構造用集成材の輸入平均単価



○合板の輸入平均単価



資料：財務省貿易統計

注：輸入平均単価は、総輸入額を総輸入量で割った値。

特用林産情報- 1
 特用林産物の国内生産量

- 2023年の食用きのこ類の生産量は43万5, 892トン（対前年比94. 9%）となった。
- たけのこの生産量は1万6, 528トン（対前年比75. 8%）となった。
- 木炭の生産量は1万4, 236トン（対前年比119. 8%）となった。

○きのこ類
 単位:トン

品目 年次		きのこ類												
		しいたけ計	乾しいたけ	乾しいたけ (生換算値)	生しいたけ	なめこ		えのきたけ	ひらたけ	ぶなしめじ	まいたけ	エリンギ	きくらげ類	まつたけ
						原木栽培	菌床栽培							
2012	平成24	92, 414	3, 705	25, 938	66, 476	8, 426	58, 050	25, 816	134, 097	1, 883	122, 276	43, 251	38, 163	819
2013	25	92, 437	3, 499	24, 491	67, 946	7, 707	60, 239	23, 383	133, 647	2, 290	117, 363	45, 453	40, 200	765
2014	26	89, 093	3, 175	22, 222	66, 872	7, 437	59, 435	21, 796	135, 919	2, 327	115, 751	49, 541	39, 645	894
2015	27	86, 284	2, 631	18, 415	67, 869	7, 611	60, 258	22, 897	131, 683	3, 263	116, 152	48, 852	39, 692	1, 182
2016	28	88, 241	2, 735	19, 141	69, 100	7, 324	61, 778	22, 935	133, 297	3, 449	116, 271	48, 523	40, 475	1, 278
2017	29	86, 767	2, 544	17, 807	68, 961	6, 393	62, 568	22, 946	135, 615	3, 828	117, 712	47, 728	39, 088	1, 710
2018	30	88, 196	2, 635	18, 442	69, 754	5, 965	63, 789	22, 809	140, 038	4, 001	117, 916	49, 670	39, 413	2, 309
2019	令和元	87, 971	2, 414	16, 901	71, 071	5, 914	65, 157	23, 285	128, 974	3, 862	118, 597	51, 108	37, 635	2, 315
2020	2	86, 394	2, 302	16, 115	70, 280	5, 396	64, 884	22, 835	127, 914	3, 824	122, 802	54, 993	38, 500	3, 132
2021	3	86, 573	2, 216	15, 514	71, 058	4, 981	66, 078	24, 063	129, 587	4, 463	119, 545	54, 521	38, 344	3, 031
2022	4	82, 048	2, 034	14, 241	67, 807	4, 328	63, 479	23, 738	126, 321	4, 501	122, 840	56, 763	37, 798	2, 961
2023	5	76, 088	1, 816	12, 714	63, 374	3, 995	59, 379	23, 752	117, 543	4, 630	117, 924	55, 290	35, 793	2, 904

注:乾しいたけの生換算値は「乾燥重量×7」により算出した。

○その他食品
 単位:トン

品目 年次		その他食用		
		くり	たけのこ	わさび (根茎+葉柄)
2012	平成24	20, 900	39, 244	2, 670
2013	25	21, 000	24, 203	2, 381
2014	26	21, 400	36, 364	2, 429
2015	27	16, 300	28, 980	2, 213
2016	28	16, 500	35, 592	2, 266
2017	29	18, 700	23, 582	2, 214
2018	30	16, 500	25, 364	2, 080
2019	令和元	15, 700	22, 285	1, 973
2020	2	16, 900	26, 449	2, 017
2021	3	15, 700	19, 917	1, 886
2022	4	15, 600	21, 798	1, 635
2023	5	15, 000	16, 528	1, 384

注:くりの生産量は、農林水産省大臣官房統計部『果樹生産出荷統計』、『令和5年産西洋なし、かき、くりの結果樹面積、収穫量及び出荷量』による。

○非食品

品目 年次		非 食 用														
		生うるし	木ろう	竹材	桐材	木炭	竹炭	オガ炭	オガライト	薪	木質粒状燃料	つばき油	しきみ	さかき	煉炭	豆炭
		kg	t	千束	m ³	t	t	t	t	層積m ³	t	kl	t	t	t	t
2012	平成24	1, 438	18	1, 199	589	22, 646	1, 002	6, 615	1, 051	62, 071	98, 184	44	2, 176	860	10, 840	11, 567
2013	25	1, 045	24	1, 196	647	21, 409	1, 119	7, 060	435	74, 683	110, 092	36	1, 960	854	7, 446	8, 831
2014	26	1, 003	28	1, 178	669	20, 281	599	6, 869	318	84, 659	126, 035	50	1, 750	832	7, 841	10, 742
2015	27	1, 182	19	1, 235	599	17, 723	499	7, 643	261	72, 493	119, 570	47	1, 892	1, 016	6, 104	8, 235
2016	28	1, 294	24	1, 272	492	16, 769	411	6, 553	185	82, 584	120, 162	70	1, 875	1, 091	5, 123	7, 262
2017	29	1, 434	15	1, 196	465	15, 942	526	6, 628	88	82, 839	126, 532	61	1, 881	945	6, 615	7, 306
2018	30	1, 845	41	1, 143	404	14, 699	534	6, 479	79	76, 659	131, 401	45	1, 586	811	5, 936	6, 846
2019	令和元	1, 997	26	1, 071	264	14, 393	447	6, 481	66	73, 739	147, 321	40	1, 524	935	4, 728	6, 093
2020	2	2, 051	21	1, 030	200	12, 945	451	6, 363	31	83, 536	148, 726	42	1, 672	866	4, 054	5, 735
2021	3	2, 036	22	916	187	11, 550	459	5, 156	19	91, 791	155, 836	78	1, 865	1, 075	3, 972	5, 123
2022	4	1, 766	22	828	230	11, 882	426	4, 773	5	91, 516	158, 046	69	1, 774	1, 000	3, 615	4, 830
2023	5	1, 651	23	898	275	14, 236	526	5, 715	4	100, 167	158, 646	40	1, 663	1, 032	3, 294	3, 958

- 注: 1 木炭は白炭、黒炭、粉炭を含む。
- 2 煉炭、豆炭の生産量は日本煉炭工業会調べによる。

資料：農林水産省『令和5年特用林産基礎資料』

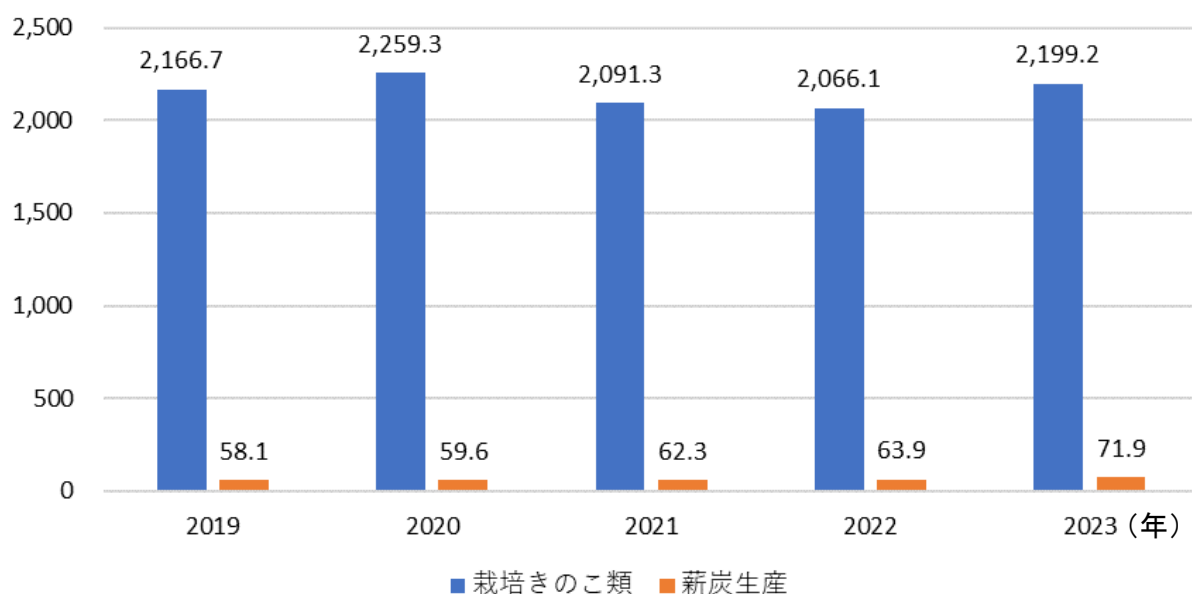
特用林産情報-2 特用林産物の産出額

- 2023年のきのこ類の林業産出額は、2,199.2億円（対前年比106.4%）となった。
- 薪炭の林業産出額は、71.9億円（対前年比112.5%）となった。

（億円）

	2019	2020	2021	2022	2023
栽培きのこ類	2,166.7	2,259.3	2,091.3	2,066.1	2,199.2
薪炭生産	58.1	59.6	62.3	63.9	71.9

（億円）



資料：農林水産省「令和5年林業産出額」

特用林産情報-3 特用林産物の輸出入量

- 2025年1月の乾しいたけの輸出量は4トン、輸入量は442トン。
- 2025年1月の木炭の輸出量は0トン、輸入量は5,835トン。

品目	単位	2021		2022		2023		2024		2025 1月	
		輸出量	輸入量	輸出量	輸入量	輸出量	輸入量	輸出量	輸入量	輸出量	輸入量
乾しいたけ	トン	41	4,575	36	4,596	36	4,350	40	4,292	4	442
生しいたけ	トン	…	1,988	14	2,262	16	2,162	16	2,691	1	353
なめこ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
えのきたけ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
ひらたけ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
ぶなしめじ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
まいたけ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
エリンギ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
きくらげ類	トン	66	22,060	76	24,882	47	22,831	42	24,563	—	2,316
まつたけ	トン	…	524	0	408	0	481	0	487	—	—
くり	トン	…	8,401	…	8,481	…	8,585	…	7,415	…	355
くるみ	トン	…	67,581	…	53,991	…	54,099	…	55,483	…	4,134
たけのこ	トン	…	149,778	…	153,619	…	130,160	…	127,708	…	12,504
ねまがりたけ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
わさび	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
おうれん	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
きはだ皮	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
木ろう	トン	5	11	5	10	7	5	7	15	1	—
生うるし	k g	…	21,910	…	23,880	…	28,140	…	29,420	…	1,000
つばき油	k l	…	224	…	218	…	210	…	138	…	20
竹皮	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
竹材	千束	0	191	0	159	0	163	0	130	—	12
桐材	m ³	…	9,871	…	9,813	…	9,910	…	9,337	…	891
木炭	トン	270	84,224	205	78,838	268	78,816	179	74,345	0	5,835
竹炭	トン	2	6,790	6	9,666	1	12,401	3	10,411	0	1,076
木酢液	kl	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
竹酢液	kl	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
薪	層積m ³	490	7,099	558	9,048	580	8,508	328	6,035	—	638
オガライト	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
オガ炭	トン	…	37,584	…	43,396	…	45,198	…	44,785	…	4,371
煉炭	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
豆炭	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…

資料：財務省貿易統計

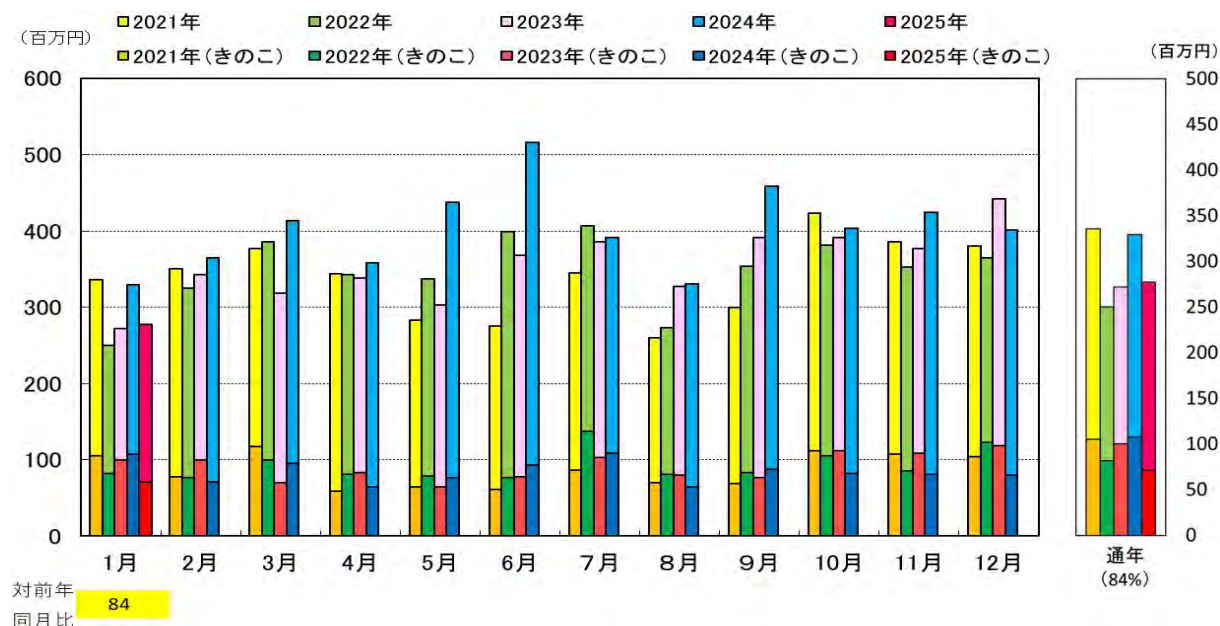
注：「…」は事実不詳又は調査を欠くもの。

- 2025年1月の特用林産物輸出額は278百万円（前年同期比84%）となった。内訳としては、きのこ（乾しいたけを含む）は71百万円（対前年同期比66%）、きのこ以外は206百万円（対前年同期比93%）となった。

○特用林産物輸出額全体の推移（累計）



○特用林産物輸出額全体の推移（月別）



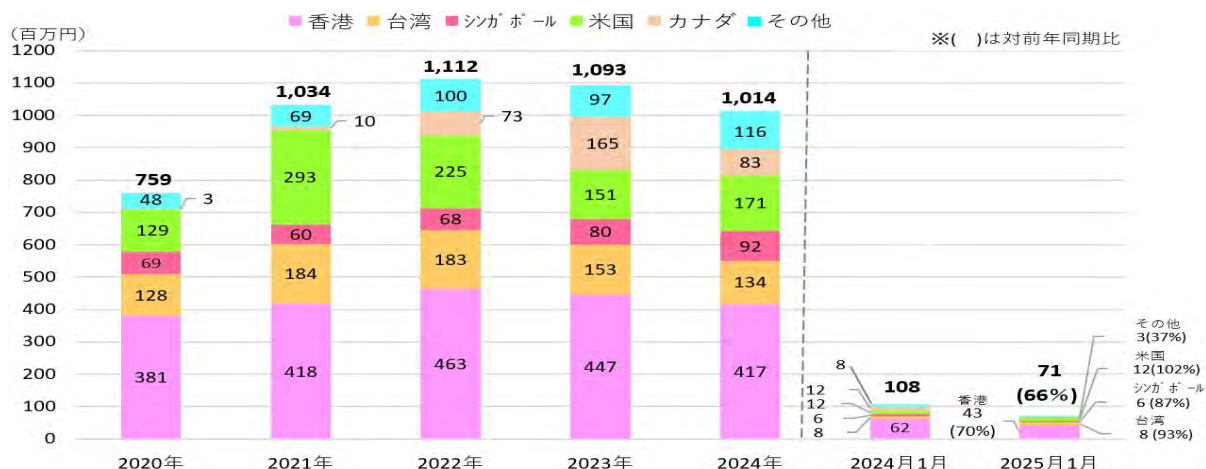
資料：財務省貿易統計

※生鮮きのこ、乾しいたけのほか、ロジン、植物性ろう等を含み、木質ペレット、チップ、薪、木炭は含まず。
 ※令和2年の定義見直しにより、令和3年実績から、乾燥きくらげ類、調整きのこ、保存処理をしたきのこ、しいたけ以外の乾燥きのこを計上した。

特用林産情報- 4 特用林産物の輸出額②

- 2025年1月のきのこの輸出額は71百万円で、対前年同期比66%となっている。国別には、主要な輸出先である香港が対前年同期比70%、台湾が93%、シンガポールが87%、米国が102%、カナダが0%となっている。
- 2025年1月の輸出量は71トンで、対前年同期比66%となっている。主要な輸出先では、香港が対前年同期比83%、台湾が110%、シンガポールが87%、米国が93%、カナダが0%となっている。

〇きのこ（乾しいたけ含む）輸出額の推移（累計）



資料：財務省貿易統計

※()は対前年同期比

※令和2年の定義見直しにより、令和3年実績から、生鮮きのこ、乾しいたけに加え、乾燥きくらげ類、調整きのこ、保存処理をしたきのこ及びしいたけ以外の乾燥きのこを計上している。

- 2025年1月の乾しいたけの輸出額は23百万円で、対前年同期比60%となっている。国別には、主要な輸出先である香港が対前年同期比46%、台湾は40%、米国は176%となっている。
- 2025年1月の輸出量は4トンで、対前年同期比70%となっている。主要な輸出先では、香港が対前年同期比39%、台湾が70%、米国が172%となっている。

〇乾しいたけ輸出額の推移（累計）

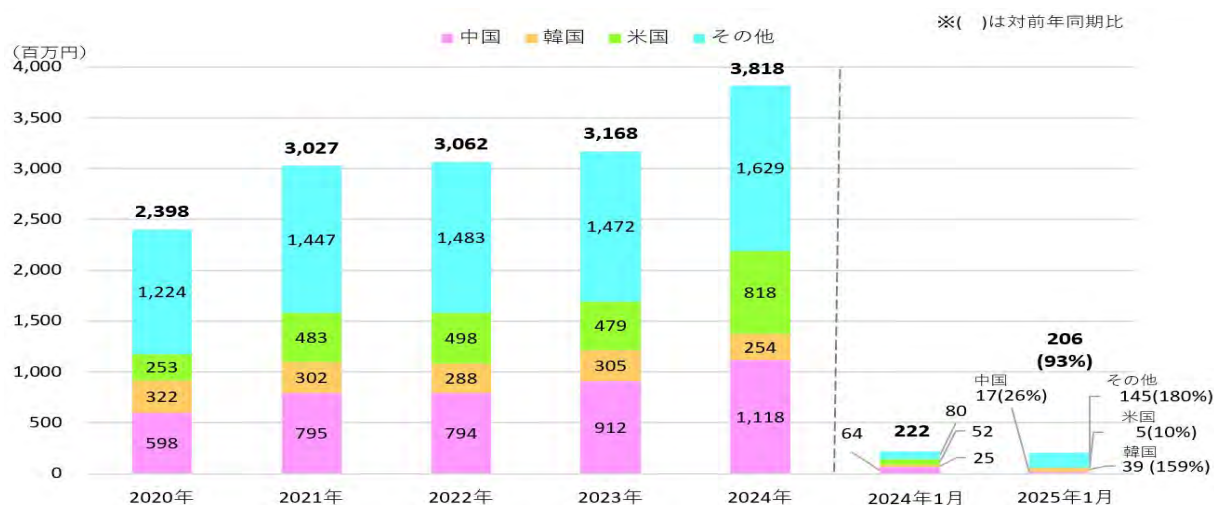


資料：財務省貿易統計

※()は対前年同期比

- 2025年1月のきのこ以外の特用林産物の輸出額は206百万円で、対前年同期比93%となっている。国別には、中国が対前年同期比26%、韓国が159%、米国が10%となっている。取引額の大きい品目では、ロジン（松脂）が対前年同期比120%、植物性ろうが84%、テルペン油が11%となっている。
- 2025年1月の輸出量は167トンで、対前年同期比111%となっている。主要な輸出先では、中国が対前年同期比34%、韓国が146%、米国が6%となっている。

〇きのこ以外の特用林産物の輸出額の推移（累計）



資料：財務省貿易統計
※()は対前年同期比

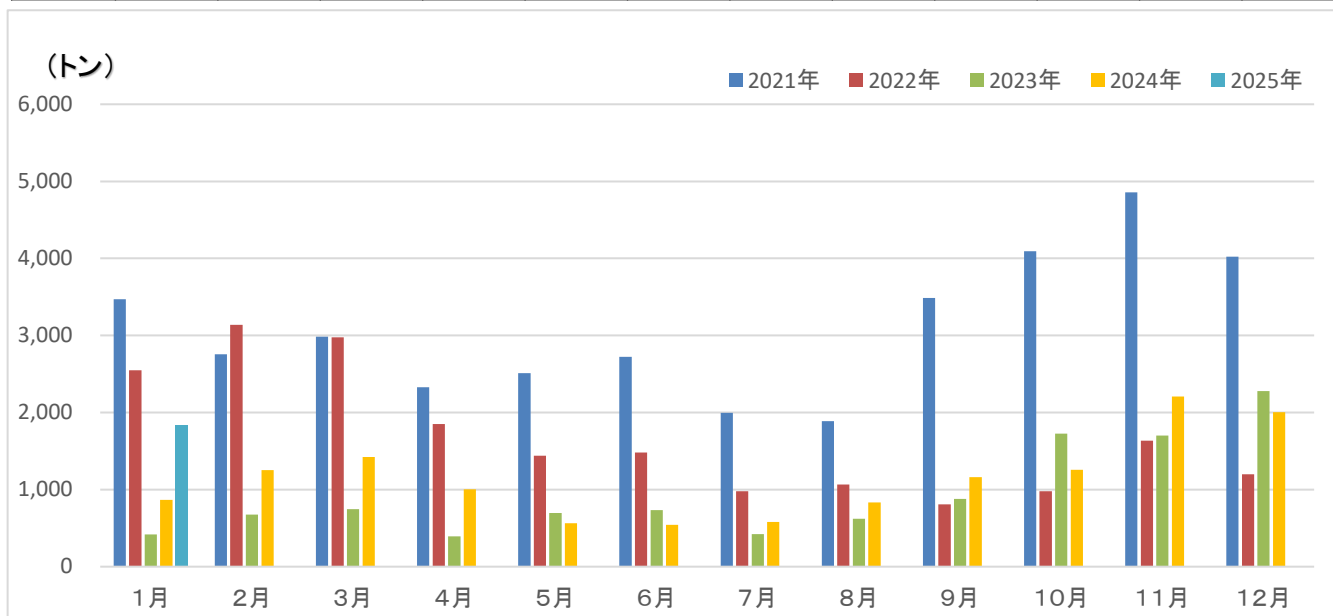
特用林産情報- 5 中国からのしいたけ菌糸輸入量

- 中国からのしいたけ菌糸の輸入量は近年増加傾向にあったが、生しいたけの原産地表示のルール改正があった2022年4月以降は減少傾向に転じている。
- 2025年1月の輸入量は1,831トンであり、対改正前直近の同月比71.9%となっている。

○中国からのしいたけ菌糸輸入量（月別）

（単位：トン）

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2021年 (令和3年)	3,472	2,757	2,984	2,330	2,513	2,722	1,996	1,889	3,488	4,092	4,856	4,022
2022年 (令和4年)	2,548	3,136	2,975	1,850	1,439	1,482	980	1,068	808	979	1,634	1,199
2023年 (令和5年)	420	675	746	395	695	732	424	622	880	1,726	1,702	2,278
2024年 (令和6年)	867	1,253	1,424	1,002	562	541	580	832	1,162	1,258	2,206	2,004
2025年 (令和7年)	1,831											



資料：財務省貿易統計

- ・ 2025年2月のきのこの卸売数量は7,101トン（対前年同月比100.5%）となった。
- ・ 2025年2月のきのこの卸売総額は3,963百万円（対前年同月比107.3%）となった。

きのこ類の卸売数量

単位：トン

	2021年	2022年	2023年	2024年 2月	2024年 9月	2024年 10月	2024年 11月	2024年 12月	2025年 1月	2025年 2月
生しいたけ	47,744	45,782	41,562	1,444	1,220	1,573	1,756	1,863	1,526	1,398
なめこ	16,285	14,650	14,459	481	508	533	522	505	452	464
えのきだけ	99,571	94,232	82,741	3,230	2,611	3,574	3,630	3,583	3,130	3,411
しめじ	62,049	62,384	55,288	1,909	1,725	2,194	1,937	1,812	1,692	1,828
合計	225,649	217,048	194,050	7,064	6,064	7,874	7,845	7,763	6,800	7,101

きのこ類の卸売総額

単位：百万円

	2021年	2022年	2023年	2024年 2月	2024年 9月	2024年 10月	2024年 11月	2024年 12月	2025年 1月	2025年 2月
生しいたけ	41,270	41,358	40,899	1,527	1,218	1,635	1,851	2,321	1,811	1,501
なめこ	7,032	6,426	6,607	233	243	277	278	268	244	249
えのきだけ	23,267	22,842	25,316	1,027	881	1,243	1,534	1,954	1,511	1,233
しめじ	25,099	24,164	25,737	908	834	1,133	1,160	1,300	1,115	981
合計	96,668	94,790	98,559	3,694	3,175	4,289	4,822	5,844	4,681	3,963

きのこ類の卸売単価

単位：円/kg

	2021年	2022年	2023年	2024年 2月	2024年 9月	2024年 10月	2024年 11月	2024年 12月	2025年 1月	2025年 2月
生しいたけ	864	903	984	1,058	998	1,040	1,054	1,246	1,187	1,073
なめこ	432	439	457	484	478	520	533	532	539	536
えのきだけ	234	242	306	318	337	348	423	545	483	362
しめじ	405	387	466	475	483	516	599	717	659	536

資料：農林水産省「青果物卸売市場調査」を基に作成。

注1：月別の値は、全国の中央卸売市場のうち、一部の主要卸売市場で得られた旬別の調査結果を単純積み上げて集計したものである。

注2：年別の値は、全国の中央卸売市場の各年の調査結果及び農林水産省が保有する全国の地方卸売市場における直近の年度の市場情報を基に算出された推定値であり、2024年の値は、2025年4月末に更新予定。

林野庁が関係（主催・後援等）する各種セミナー・イベントの情報ををご紹介します。

■ 3月中旬以降の開催情報

イベント名	開催日時	会場	イベント概要
令和5年度 CLT等木質建築 部材 技術開発・ 普及事業及び 令和5年度 花粉症対策木材の 活用に向けた技術 開発事業 成果報告会	【配信期間】 3月10日（月） ～3月31日（月）	オンライン配 信	CLTを活用した技術開発に関する事業報告会です。 主催：木構造振興株式会社 事前申込：要 参加費：無料 詳細： https://www.koushuukai.com/mokushin/202501/
第75回日本木材学 会大会 一般公開 シンポジウム 「東北の杜と木材 -これまでと、こ れから-」	3月20日（木） (15:00～17:30)	仙台国際セン ター 会議棟2F 「橘」	東北という「地方」の木材利用を題材に、それぞれの地域が持つ特性や優位性をあらためて「見て、知って、活かす」ことの重要性や面白さを伝えることを目的としたシンポジウムです。 主催：一般社団法人日本木材学会 特定非営利法人才の木 事前申込：不要（会場定員500名） 参加費：無料 詳細： https://pub.conf.it.atlas.jp/ja/event/wood2025/content/sympj

ウッド・チェンジ ロゴマーク 活用のご案内

ウッド・チェンジ ロゴマークは、「ウッド・チェンジ（※）」の趣旨に賛同し、木材利用の取組を積極的に推進していることのPRにご使用いただけます！（例：ポスター、チラシ、webサイト等）

広くロゴマークをご使用いただくことで、「ウッド・チェンジ」の輪が大きくなり、「木づかい運動」を盛り上げ、木材利用の需要拡大につながります。多くの方の使用登録をお待ちしています！

（※）ウッド・チェンジとは、身の回りのものを木に変える、木を暮らしに取り入れる、建築物を木造・木質化するなど、木の利用を通じて持続可能な社会へチェンジする行動を指します。

【背景】

林野庁では、日本の森林の健全な維持やカーボンニュートラルにつながる「伐って、使って、植えて、育てる」という森林資源の循環利用を促進するため、建築物等の木造・木質化や身近なものの木製品化による木材利用拡大に取り組んでいます。

その一環で国民運動として「木づかい運動」を展開しており、「ウッド・チェンジ」を合言葉に様々な取組を行っています。



WOOD  CHANGE

WOOD  CHANGE



【ロゴマークの使用申請について】

1. ウッド・チェンジ ロゴマーク使用規程をご確認の上、内容にご了承いただける場合には、使用を開始する日の5日前（土、日、祝日の日数は算入しない）までに、登録フォームに必要事項を入力して申請してください。
2. 使用を認められないと判断される場合のみ、遅滞なく通知いたします。

（注）使用が認められない場合の例として、営利を主たる目的とする場合が該当します。

例えば、販売して収益を上げる予定の布バッグやTシャツの柄としてロゴマークをプリントするなど、商品そのものへのマークの使用はお控えください。

なお、商品のチラシやパッケージ、イベントで着用するTシャツや配布者自ら製作する頒布品等に使用することは問題ありません。

ロゴマークの使用規程・ガイドライン、申請登録フォームなど、詳細はこちらから↓

<http://www.rinya.maff.go.jp/j/riyou/kidukai/wood-change-logo.html>

お問い合わせ先：林野庁木材利用課 消費対策班（TEL：03-6744-2298）



新たに林業・木材産業に チャレンジする方を応援します

最大5年間の保証料を免除

林業・木材産業の創業等支援保証

新たに林業・木材産業を開始する方（新規創業者）、他産業から林業・木材産業へ参入する方（新分野進出者）の資金調達の際に債務を保証します。

※保証については一定の審査があります。

お気軽にご相談ください

独立行政法人 農林漁業信用基金

電話 03-3434-7825（林業信用保証管理部）

〒105-6228 東京都港区愛宕2-5-1

愛宕グリーンヒルズMORIタワー28階

<https://www.jaffic.go.jp/guide/rin/index.html>



製材のJAS認証取得のすすめ



木材を取り巻く環境の変化に対応して、
JAS認証を取得しませんか？

1. 建築物で木材の品質の確認を受ける範囲が拡大します！

令和7年4月1日から改正建築基準法が施行され、構造計算（※）が必要となる建築物の範囲が拡大（延べ面積300㎡超へ）され、建築確認申請における構造関係の審査が必須となる建築物の範囲が拡大（延べ面積200㎡以下の平屋以外全て）されます。 ※荷重・外力により部材に生じる力を計算すること。

＜改正建築基準法の概要＞



- ① 構造計算が必要な範囲が拡大します（ 部）。
JAS材は無等級材に比べて高い強度で計算できます。
- ② 建築確認申請で、木材の品質の確認が必須となる範囲が拡大します（2階建ては全て）。
JAS材は品質・性能を明確に示すことが可能です（ 部）。
- ③ 仕様規定が改正され、JAS材であれば、
柱の小径を小さくすることが可能となります（ 部）。

(単位：N/mm ²)		圧縮 (Fc)	引張り (Ft)	曲げ (Fb)
J A S	機械等級区分 (E70)	23.4	17.4	29.4
	目視等級区分 (甲種 1級)	21.6	16.2	27.0
	無等級材	17.7	13.5	22.2

スギ製材の基準強度(建設省告示第1452号(平成12年5月31日))

2. 国が整備する木造建築物ではJAS材の使用が原則です！

国が整備する施設のうち、国土交通省官庁営繕部及び地方整備局等営繕部が発注する木造官庁施設では、「木造計画・設計基準」により、構造耐力上主要な部分に用いる製材は、「原則として、JASに適合するもの」とすることが定められています。
また、「木造計画・設計基準」は、各省庁や地方公共団体へ広く情報提供されています。

3. JAS製材の規格が見直され、生産しやすくなります！(令和7年度予定)

- SD20の製材について、木口のマイナスの寸法許容差(0.1mm)が認められ、表示寸法どおりの材を生産しやすくなります。
- 含水率検査について、マイクロ波含水率計の使用による非破壊の試験方法が追加されます。
- 機械等級区分の曲げヤング係数において、これまでの下限値と上限値での管理から、下限値と平均値での管理となるため、強度の高いものが含まれていても格付が可能となります。

林野庁

構造用製材の認証区分ごとの特徴

JAS構造用製材(※)には、「機械等級区分」と「目視等級区分」があります。工場の経営方針や取引先のニーズに応じたJAS認証区分で、認証取得をご検討ください。

なお、都府県によっては、JAS認証取得経費の支援を行っているところもありますので、各都府県にお問い合わせください。

※枠組壁工法構造用製材のJAS認証の取得も選択肢となります。

	機械等級区分構造用製材	目視等級区分構造用製材（乾燥）
規格の適用範囲	構造用製材のうち、人工乾燥処理を施した材のヤング係数を機械によって測定し、等級区分するもの	構造用製材のうち、節、丸身等材の欠点を目視によって測定し、等級区分するもの
適している工場	・設備投資により効率的にJAS製材を製造したい ・強度の明確な材を製造したい	設備投資を抑えて、JAS製材を製造したい
取扱業者の認証に係る審査	登録認証機関が、「製材についての取扱業者の認証の技術的基準」（平成13年8月28日農林水産省告示第1137号）に適合することについて書類審査、製品検査等を実施	
JAS材製造に必要な主な機械器具（粗挽き以降）	・木材乾燥機 ・モルダー ・グレーディングマシン ・含水率測定器 等	・木材乾燥機（天然乾燥の場合不要） ・モルダー ・含水率測定器 等
必要な人員 （格付検査を外部委託する場合）	①品質管理責任者及び担当者 2名以上※1 ②材面の品質検査担当者 2名以上（①と兼務可）※1 ③格付担当者 1名（①の責任者とは兼務不可）※1 ④「木材乾燥士」※2もしくは「針葉樹製材乾燥技術者」※3の有資格者 ※4 ※1 登録認証機関が講習会を実施 ※2 （公社）日本木材加工技術協会が資格試験を実施 ※3 （公財）日本住宅・木材技術センターが資格試験を実施 ※4 人工乾燥材の場合は必須。天然乾燥材の場合は不要	
新規認証手数料 （格付検査を外部委託する場合）	352,000円（税込） （その他新規認証時の検査・試験料・旅費等実費が必要）	275,000円（税込） （その他新規認証時の検査・試験料・旅費等実費が必要）
認証取得に要する時間	通常、6ヵ月程度 （必要な資格取得等の上。申請品目の製造管理データ2ヵ月分以上を用意し、審査を受ける必要）	
年間認証維持費 （監査手数料）	110,000円（税込） （その他試験料・旅費等実費が必要）	
格付検査料	2ヵ月に1回、3～5万円程度 （都道府県ごとに異なるため、登録認証機関に要確認。格付検査料のほか、検査員の旅費等実費が必要）	

注：表中の手数料等は、令和6年10月現在の一般社団法人全国木材検査・研究協会のJAS認証手数料等規定による。

問合せ先

- ・一般社団法人全国木材検査・研究協会 TEL：03-6206-1255
- ・地域木材団体 ※北海道については本資料とは別に資料を作成・公開しています。
北海道版チラシはこちら：<https://www.rinya.maff.go.jp/j/mokusan/rinyahp/zigyousya.html#JAS>

森林所有者の皆様へ

令和6年4月から 相続登記の申請が義務化されました

あなたがお持ちの森林の土地の相続登記はお済みですか？

- ✓ 令和6年4月から、相続によって不動産を取得したことを知った日から3年以内に、相続登記の申請を行うことが義務になりました。
- ✓ 法施行より前に相続した不動産も、義務化の対象です。
- ✓ 新たに設けられる「相続人申告登記制度」により、早期に遺産分割をすることが困難な場合には、申請義務を簡易に履行することができるようになります。

お問い合わせ先

- 制度や手続きの詳細については、法務省Webサイトを
ご覧ください。

相続登記の義務化の詳細について(法務省Webサイト) ▶



Q1 相続登記の義務化とは、どのような内容ですか？

相続人は、不動産を相続で取得したことを知った日から3年以内に、相続登記をすることが法律上の義務になり、法務局に申請する必要があります。

※正当な理由がないのに相続登記をしない場合、10万円以下の過料が科される可能性があります。



Q2 義務化前に相続した不動産も対象ですか？

令和6年4月1日より前に相続した不動産も、相続登記がされていないものは、義務化の対象になります(令和9年3月31日までに申請する必要があります。)ので、要注意です。

Q3 不動産を相続した場合、どう対応すればいいですか？ 相続人が多数いて、早期の遺産分割が難しいのですが。

相続人の間で早めに遺産分割の話し合いを行い、不動産を取得した場合には、その結果に基づいて法務局に、相続登記をする必要があります。

早期の遺産分割が難しい場合には、「相続人申告登記※」という簡便な手続を法務局でとることによって、義務を果たすこともできます。

※相続人申告手続は、戸籍などを提出して、自分が相続人の1人であることを申告する、簡易な手続です。

Q4 相続登記については、どこに相談すればよいですか？

お近くの法務局(予約制の手続案内を実施中)や、登記の専門家である司法書士・司法書士会等にご相談ください。



Q5 自分の森林がどこにあるのか分からないのですが。

森林が所在する(と思われる)地域を管轄する市町村の林務担当部局等にご相談ください。

法務省
不動産登記推進
イメージキャラクター
「トウキツネ」

Q6 森林を今後どのように管理したら良いか分かりません。

森林が所在する地域を管轄する都道府県の出先機関や市町村の林務担当部局、森林組合等にご相談ください。



林業関係者のみなさま



みどり認定

をご存知ですか？

「みどりの食料システム法」に基づき、省エネなどに取り組む
林業関係者の**認定制度がスタート**しています！

認定の対象となる取組例



・省エネ型林業機械の導入による
燃油使用量の削減



・きのこ栽培における断熱性能の高い被覆
資材等の利用による燃油使用量の削減

※写真はシイタケの菌床栽培における被覆資材の活用例

認定を受けるメリット

- さまざまな国庫補助金の採択で優遇されます。
- 都道府県の無利子融資の特例が活用できます。
- 環境にやさしい事業を行っていることをアピールできます。

(令和6年5月)

みどりの食料システム法の認定を受けてみませんか？

- 林業は、温室効果ガスの吸収源となる森林を育む環境に優しい産業です。一方で、林業機械などの燃油使用による温室効果ガスの発生といった環境負荷が生じている側面もあります。
- 今般、このような環境負荷を低減し持続可能な林業を確立するため、みどりの食料システム法が施行されました。
- 法律では、環境負荷低減に取り組む林業関係者の5か年の計画を認定し、各種支援措置を講ずることとしています。
 - ✓ 「環境負荷の低減」の取組例
 - ・ 燃油使用低減や温室効果ガスの排出削減など

□ みどり認定を受けるメリット

メリット① さまざまな国庫補助金の採択で優遇されます！

- 計画認定を受けると、国庫補助事業の採択審査のポイントが加算されます。
対象事業：林業・木材産業循環成長対策交付金 など

メリット② 都道府県の無利子融資の特例が活用できます！

- 計画認定※1を受けると、林業・木材産業改善資金の特例措置(償還期間の延長)を活用できます。

融資	林業・木材産業改善資金
利率	無利子
償還期間	10年以内(据置3年以内)※特例措置では12年
貸付限度額	個人：1,500万円、会社：3,000万円 等

※1 林業・木材産業改善資金助成法に規定する林業・木材産業改善措置を含むこと。

※2 資金の詳細については都道府県に御相談ください。

□ みどり認定の申請方法



申請については、まずはお住まいの都道府県庁に御相談ください！

お問合せ先 農林水産省大臣官房みどりの食料システム戦略グループ
(TEL:03-6744-7186)